



Title	第2回 高齢者介護に関する国際比較調査(NORDCARE調査) 日本調査結果報告書
Author(s)	石黒, 暢; 齊藤, 弥生
Citation	
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/93982">https://hdl.handle.net/11094/93982</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

第2回 高齢者介護に関する国際比較調査 (NORDCARE調査日本版)

## 日本調査 結果報告書

**The 2<sup>nd</sup> NORDCARE Survey in Japan:  
The everyday realities of care for older people  
– Similarities and differences mirrored by care workers –**

2023年(令和5年)11月

研究代表者 石黒 暢 (大阪大学大学院 人文学研究科 教授)  
齊藤 弥生 (大阪大学大学院 人間科学研究科 教授)



## 目次

### 1. はじめに

(1) 研究の背景と目的 . . . . . 1

(2) 研究組織 . . . . . 4

### 2. 調査の概要 . . . . . 5

### 3. 調査結果

(1) 雇用、勤務時間、職場、新型コロナウイルスの影響 . . . . . 7

(2) 利用者と介護の仕事 . . . . . 16

(3) 介護の仕事と勤務条件 . . . . . 31

(4) 属性 . . . . . 65

### <付録>

付録 1. 日本調査のアンケート調査票 . . . . . 75

付録 2. コード表 . . . . . 85



## 1. はじめに

### (1) 研究の背景と目的―「第2回高齢者介護に関する国際比較調査」(NORDCARE 調査日本版) 日本調査結果報告書の刊行にあたり

本報告書は、「第2回高齢者介護に関する国際比較調査」(以下、NORDCARE 調査日本版) 日本調査結果報告書である。本調査のルーツは2005年に、ストックホルム大学 Marta Szebehely 教授(当時)のリーダーシップのもと、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドという北欧4か国の介護職員を対象に実施された大規模アンケート調査「高齢者介護に関する北欧諸国の比較調査」(通称:NORDCARE)にある。同じ名称の介護サービスでもその内容は、国により異なり、また時代とともに変化している。介護はそれを必要とする人たちの生活を支えるものであり、そこに住む人たちの生活習慣やライフスタイル、歴史や文化、政策によって大きな影響を受けるからである。日本では「北欧」とひとくくりに語られがちな北欧4か国であるが、ホームヘルプのサービス内容、介護職員の意識にも違いがある。このNORDCARE 調査は、介護の現場に耳を傾けるボトムアップ型の調査として注目され、介護の国際比較研究に一石を投じた。その後、カナダ(2006)、オーストラリア(2008)、ドイツ(2010)で同じ調査票を用いて調査が行われ、北欧4か国では2005年に続き、2015年に第2回目調査が行われ、2025年には第3回目調査が行われる計画である。

日本では、筆者らが2012年に「第1回NORDCARE 調査日本版」を実施した。それぞれの国で実施した調査データは研究者らの共同研究によって時系列の比較、国際比較等、様々な形で分析され、国際比較研究として発表されている。日本調査の結果分析の一部は、斉藤弥生・石黒暢編『市場化のなかの北欧諸国と日本の介護―その変容と多様性』(大阪大学出版会、2018年)に掲載し刊行した。

「第2回NORDCARE 調査日本版」では、第1回調査が行われた10年前から今日にいたる介護現場の変化をとらえ、また諸外国との違いを分析することを目指している。この10年間で日本の介護現場はどのように変わってきただろうか。「地域包括ケアシステム」の構築という方向性、シルバービジネスによる多様な高齢者住宅の出現、入管法改正等による海外からの介護施設職員の増加、介護職員の処遇改善の取組などがみられた。

サービス付高齢者向け住宅(以下、サ高住)という新しいタイプの高齢者住宅が登場した。サ高住は国土交通省と厚生労働省が所管する「高齢者の居宅安定確保に関する法律(高齢者住まい法)」の改正により創設され、2011年10月から登録が始まった。専有部分の床面積は25平米以上で台所、トイレ、収納、洗面、浴室を備えており、バリアフリーであることが条件となる。またケアの専門家が少なくとも日中は建物に常駐し、状況把握と生活相談サービスを提供することも条件となっている。政府はサ高住の整備事業を行っており、国の基準をみたすサ高住を開設する事業者には建設費や改築費に補助金を支給し、また税制面での優遇措置を受けることができる。運営主体は株式会社63.9%、医療法人11.9%、有限会社

8.8%と続いており、7割以上が営利法人である（2022年8月）。規模では全体の5割弱が30戸未満となっている。また国の基準ではないが、96.2%の住宅で食事が提供されており、5割前後の住宅で入浴や調理などの介護が提供されている。また介護を必要とする入居者数も増えているため、近年では特定施設入居者生活介護（介護保険サービスの一種）の指定を受ける事業者も少しずつ増えており、全体の8.9%がその対象となっている。

介護保険施設とは異なり、24時間対応の介護サービスが常備されておらず、介護を必要とする入居者は、別途、外付けの介護保険サービス事業者から、要介護度に応じて、居宅介護サービスの提供を受ける。4割以上の事業者が通所介護（ホームヘルプ）、通所介護（デイサービス）を併設している。公的に登録されているサ高住の数は28万2433戸である（2023年4月）。有料老人ホーム利用者数107.9万人、サ高住は29.3万人で利用者数の合計は、介護保険施設（特養＋老健＋療養型）の総数103万2,500人分を超えている。民間の高齢者向け住宅が急増した背景には、2015年より特養の入所条件が要介護3以上と規定されたことも影響している。調査分析において、施設と在宅の境界はますます区別しにくくなってきた。

介護職員の状況も大きく変わりつつある。日本では2008年以降、インドネシア、フィリピン、ベトナムから、経済連携協定（EPA）に基づく、外国人介護福祉士候補者を受け入れてきた。介護福祉士候補者は日本国内の介護施設で最長4年間の就労が可能であるが、その間に介護福祉士の国家資格の取得が求められる。国家資格の取得ができない場合は日本での就労の継続は認められず、退去することになる。2018年8月末現在での累計受入れ者数は5,600人であり、厳格な制度運営のもとで受入れ人数は限られている。

これに対し介護人材不足の解消を目的とした、外国人労働力の正規の受入れは2019年の出入国管理法の改正により、「特殊技能」という新たな在留資格が認められたことによる。人材不足が深刻な14業種（製造業、農業、漁業など）に「介護」も含まれ、2025年までに最大6万人の介護人材の受入れが想定された。その直後に、新型コロナウイルス感染拡大に見舞われたが、その数も少しずつ伸びている。この他に、「技能実習」は本国への技術移転を目的とした在留資格、「身分に基づく在留資格」は永住者やその配偶者、日本人の配偶者、定住者の資格で介護に従事する人たち、「留学生」として留学ビザで来日し、介護士養成校で勉強しながら、一定の時間数を介護に従事する人たちがいる。さらにコロナ禍で農業や製造業などの他領域で就労する人たちが契約期間を過ぎても帰国できない人たちが特定「介護」の在留資格で日本にとどまるケースもみられた。海外にルーツを持つ介護職員数は公式には発表されていない。日本の高齢者介護で働く、外国にルーツを持つ介護職員は5%程度であることが推測される。

また2009年4月～2019年10月までに、6回にわたり、介護職員の処遇改善（賃金アップ）が行われ、数字で見ると、過去10年間で月額75,000円（約505ユーロ）の賃金がアップしたことになる（厚生労働省資料）。多くの場合、介護職員の処遇改善は3年ごとに行われる介護報酬改定で処遇改善交付金を組み込む形で行われてきたが、「第1回NORDCARE調査日本版」を実施した2012年と2022年の比較では、福祉施設職員では44,500円、ホー

ムヘルパーでは 62,200 円の賃金アップがはかられた。全産業平均 31,400 円上昇に比べて、特に介護職員の賃金上昇率は高いが、介護職員の賃金は全産業のなかで今でも低い。

今日の高齢者介護の職員を対象とするアンケート調査実施では数々の課題がみられる。多様な高齢者住宅が登場する中で、介護職員の分類は従来通り「施設」と「在宅」のままでよいかどうか。言語の問題から、海外にルーツを持つ介護職員からの質問票への回答が得られない。事業者がますます多様化するなかで、介護現場の実態を明らかにするためには、多くの方々に回答いただくための工夫が必要である。私たちの研究においても今回ご協力いただいた貴重な回答を一つ一つを大事にし、詳細な分析を行い、介護現場の声から日本の高齢者介護の現状を捉え、課題を分析し、状況改善のための提言につなげていきたい。

(斉藤弥生)

## (2) 研究組織

石黒 暢 (Nobu Ishiguro) (大阪大学大学院人文学研究科・教授)

斉藤 弥生 (Yayoi Saito) (大阪大学大学院人間科学研究科・教授)

吉岡 洋子 (Yoko Yoshioka) (関西大学社会学部・教授)

山口 幸 (Tsukasa Yamaguchi) (大阪大学大学院人間科学研究科・特任准教授)

佐藤 桃子 (Momoko Sato) (島根大学人間科学部・講師)

久保田 怜 (Rei Kubota) (日本学術振興会特別研究員 (DC1), 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程)

### <研究協力者>

チェリー アンジェラー未来 (Angela-Miku Cherry) (日本学術振興会特別研究員 (DC1), 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程)

久保 恵理子 (Eriko Kubo) (大阪大学大学院人間科学研究科・特任研究員)

### <海外研究協力者>

Marta Szebehely (スウェーデン・ストックホルム大学社会福祉学部・名誉教授)

Rebecka Strandell (スウェーデン・ストックホルム大学・講師)

## Acknowledgements

This research is based on NORDCARE research conducted by Professor Emeritus Marta Szebehely, Senior Lecturer Rebecka Strandell and her colleagues in Sweden and other countries. We thank Marta and Rebecka for their tremendous support. Their useful comments and advice contributed greatly to our research.

## 2. 調査の概要

### (1) 調査対象と調査方法

北欧諸国で実施された第2回 NORDCARE 調査実施を率いた Marta Szebehely 名誉教授と Rebecka Strandell 講師の協力を得て、日本においてもほぼ同じ調査票を使った第2回目アンケート調査を2022年に実施した。ただ、日本調査では、日本の事情に合わせて質問項目や選択肢を一部変更している。また、第1回目の日本調査の調査票から一部変更した箇所もある。

調査は2022年11～12月に行った。介護施設で働く介護職員と訪問介護事業所で働く介護職員を調査対象とした。介護施設については、第1回目調査では、特別養護老人ホームと老人保健施設の2種類の施設の職員を対象としていたが、今回の第2回目調査では、数が増加している介護付き有料老人ホームの職員を加えることとした。サンプル数は訪問介護事業者を1500、施設を1500とした。

サンプリングでは公益財団法人介護労働安定センターに協力を依頼し、対象となる施設・事業所を全国から抽出してもらった。その際、クォーターサンプリング(割当法)を採用し、全国地域別(北海道・東北、関東、東海、近畿、中国・四国、九州・沖縄)の施設・訪問事業所従事者数の実際の構成比に極力近づけるように調整した。

そして、郵便でこれらの施設・事業所に調査票を、施設の場合5通ずつ、訪問介護事業所の場合3通ずつ送付し、直接介護にたずさわる正規と非正規(パート、アルバイトを含む)の介護労働者(直接介護に携わる職員)への配布を依頼した。訪問介護事業所には、可能な限り「正規職員」1名と「非正規職員」(登録ヘルパー、パート等)2名に配布するようお願いした。回答した調査票の回収は、施設・事業所を通さずに、回答した介護労働者から直接郵便で返送してもらった。

調査票配布総数は3,000(訪問介護事業所1,500、特別養護老人ホーム685、老人保健施設370、有料老人ホーム445)、有効回収数は487(訪問介護事業所298、特別養護老人ホーム89、老人保健施設20、有料老人ホーム80)、有効回収率は16.2%であった。

調査実施にあたっては、大阪大学大学院人文学研究科の研究倫理審査を受け承認を得ている。データの処理は個人が特定されないことないう最大限の配慮をした。

図表1. 調査票配布数と配布施設数(カッコ内)

	北海道・東北	関東	東海	近畿	四国・中国	九州・沖縄	合計
<b>訪問介護事業所</b>	180(60)	390(130)	210(70)	390(130)	150(50)	180(60)	<b>1500(500)</b>
特別養護老人ホーム	100(20)	205(41)	120(24)	105(21)	70(14)	85(17)	685(137)
老人保健施設	55(11)	80(16)	70(14)	60(12)	45(9)	60(12)	370(74)
有料老人ホーム	45(9)	180(36)	60(12)	65(13)	45(9)	50(10)	445(89)
<b>施設合計</b>	200(40)	465(93)	250(50)	230(46)	160(32)	195(39)	<b>1500(300)</b>
<b>合計</b>	380(100)	855(223)	460(120)	620(176)	310(82)	375(99)	<b>3000(800)</b>

図表2. 第1回調査と第2回調査の比較

	時期	調査対象	サンプル数	有効回収数 (%)
第1回調査	2012年2～8月	・訪問介護事業所の職員 ・施設職員 －特別養護老人ホーム －老人保健施設	2,440	1,060 (43.4%)
第2回調査	2022年11～12月	・訪問介護事業所の職員 ・施設職員 －特別養護老人ホーム －老人保健施設 －有料老人ホーム	3,000	487 (16.2%)

## (2) 調査の限界

本調査では、サンプリングにおいて全国地域別の施設・訪問事業所従事者数の構成比にできるだけ近づけようとしてきた。また、各施設・事業所から介護労働者に調査票を配布する際に、非正規雇用の介護労働者に配布しにくいことが予想されたため、各施設・事業所に協力依頼する際に、非正規雇用の職員にも配布するように特にお願いした。しかし、実際にどの程度配慮して配布されたかは明らかでない。また、調査票の有効回収率は16.2%と低い結果となった。以上より、本調査の結果が必ずしも日本の介護労働者の全体像を表すとはいえず、分析の際には注意が必要である。

(石黒 暢)

※本調査の実施にあたっては、公益財団法人 介護労働安定センター様に多大なお力添えを賜りました。心よりお礼を申し上げます。アンケート調査にご協力いただいた特別養護老人ホーム、老人保健施設、有料老人ホーム、訪問介護事業所の皆様、回答いただいた職員の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

※本調査は日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究(B)課題番号 22H00926 研究代表者：石黒 暢）の助成を受けて実施したものです。

### 3. 調査結果

本章では、日本で実施した NORDCARE 調査の調査結果のうち、主に選択式の設問の結果を報告する。

ここでは、回答者の職場別にクロス集計表を掲載し、調査結果を報告する。職場別に分けるにあたり使用した設問は A-1「あなたが主に勤務している事業所はどれですか。」である。クロス集計は、以下の2つのクロス集計を行った。1つは、A-1 の選択肢「訪問介護事業所／特別養護老人ホーム／老人保健施設／有料老人ホーム」の4カテゴリーのクロス集計である（以下、「事業所別」と表記する）。もう1つは、訪問介護（訪問介護事業所）（N=298）と施設（特別養護老人ホーム（N=89）、老人保健施設（N=20）、有料老人ホーム（N=80）のサンプルを合計した N=189）の2カテゴリーのクロス集計である（以下、「訪問介護・施設別」と表記する）。なお、事業所別の「訪問介護事業所」と訪問介護・施設別の「訪問介護」の回答者は同じであり集計結果も同じであるため、原則として事業所別の分析では訪問介護事業所については記述していない。また、老人保健施設はサンプルが少なく誤差が大きくなるため、分析の対象から外している。

#### （1）雇用、勤務時間、職場、新型コロナウイルスの影響

A の設問では、雇用形態、勤務時間、職場、新型コロナウイルスの影響に関することについて質問している。ここでは、複数の職場で働いている回答者は、もっとも長い時間働いている職場の仕事について回答している。

介護労働者の主に勤務している事業所を示したのが表 A-1 である。全体をみると、訪問介護事業所が 61.2%、特別養護老人ホームが 18.3%、老人保健施設が 4.1%、有料老人ホームが 16.4% である。また、表 A-2 では職場のある地域を示しており、各施設とも全国から回答が得られていることが分かる。

次に表 A-3 をみると、事業所の運営者（回答者の雇用主）が「公立（市町村、都道府県、国）」、「社会福祉法人」、「医療法人」、「民間企業（株式会社、合同会社、有限会社等）」、「NPO 法人、協同組合等」、「人材派遣会社」、「その他」のいずれであるかが示されている。全体では、「民間企業（株式会社、合同会社、有限会社等）」（51.3%）が半数を占め、「社会福祉法人」（27.5%）が3割弱である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護の運営主体は、「民間企業（株式会社、合同会社、有限会社等）」（62.1%）が6割強を占め、「社会福祉法人」（15.1%）以下は割合が低い。一方、施設の運営主体は、「社会福祉法人」（47.1%）が半数弱、「民間企業（株式会社、合同会社、有限会社等）」（34.4%）が3割半ばであり、訪問介護と施設では傾向が異なる。職場

別にみると、特別養護老人ホームでは「社会福祉法人」(94.4%)、有料老人ホームでは「民間企業(株式会社、合同会社、有限会社等)」(77.5%)が圧倒的に多数を占める。

回答者の雇用形態についてたずねているものが表 A-4 である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「正規職員」が 56.0%であるのに対し、パートやアルバイトなどの「非正規職員」は 42.6%である。施設では「正規職員」の割合が 61.9%で、「非正規職員」は 37.6%であり、いずれも「正規職員」が「非正規職員」を上回っている。職場別にみると、特別養護老人ホームではパートやアルバイトなどの「非正規職員」は 27.0%であるのに対し、「正規職員」が 73.0%と大きく上回っている。

働き方がフルタイムかパートタイムか、あるいは登録型ヘルパーか、を示しているのが表 A-5 である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護は「登録型ヘルパー」が 15.4%、施設は 1.1%で、施設と比べて登録型ヘルパーが多い。一方施設では、「フルタイム」が 69.8%で、訪問介護(58.7%)と比べてフルタイムで働く人が多く、訪問介護と施設で働き方に違いがみられる。なお、「パートタイム」は訪問介護、施設ともに大きな差はみられなかった。職場別にみると、「フルタイム」は特別養護老人ホームが 76.4%、有料老人ホームが 61.3%で、特別養護老人ホームのほうが割合が高い。一方、「パートタイム」は有料老人ホームでは 32.5%で他の職場より割合が高かった。

A-5-1~3 は、「フルタイム」「パートタイム」「登録型ヘルパー」毎に 1 週間の勤務時間数を示している。

フルタイム労働者(307 人が該当者)の 1 週間の勤務時間数は、回答者全体をみると、「40 時間未満」が 10.1%、「40~45 時間未満」が 72.0%、「45 時間以上」が 9.8%となっている。また、平均時間は 40.6 時間である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護、施設ともに「40~45 時間未満」に回答が集中しておりそれぞれ 73.1%、70.5%であった。平均時間はそれぞれ 40.3 時間、41.0 時間である。職場別にみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームともに大きな差はみられなかった。

パートタイム労働者(101 人が該当者)の 1 週間の勤務時間数は、回答者全体をみると、「20 時間未満」は 25.7%、「20~25 時間未満」は 24.8%、「25~35 時間未満」は 25.7%、「35 時間以上」は 22.8%となっている。また、平均時間は 25.2 時間である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護の場合、「20 時間未満」(31.0%)、「20~25 時間未満」(27.6%)で、25 時間未満以下で働く人は 6 割近くを占める。一方、施設では、「25~35 時間未満」(32.6%)、「35 時間以上」(27.9%)で、25 時間以上働く人の割合が 6 割を占める。平均時間でみても、訪問介護で 23.1 時間、施設が 28.0 時間で施設が訪問介護を上回

る。なお、該当者が少ないため、職場別の分析は控える。

登録型ヘルパーの（48人が該当者。ただし、施設は2名のみ）勤務時間数は、回答者全体をみると、「10時間未満」とする回答は12.5%、「10～20時間未満」43.8%、「20時間以上」37.5%となっている。また、平均時間は17.7時間である。なお、該当者が少ないため、訪問介護・施設別、職場別の分析は控える。

次に表 A-6 では、自分の勤務時間に満足しているか、という設問の回答が示されている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「はい」が85.6%、「いいえ、もっと長い時間働きたい」が5.4%、「いいえ、（給料が下がっても）時間を減らしたい」が7.7%となっている。施設では「はい」が84.7%、「いいえ、もっと長い時間働きたい」が2.6%、「いいえ、（給料が下がっても）時間を減らしたい」が11.1%で、訪問介護と施設では大きな差はみられなかった。職場別にみると、「いいえ、給料下がっても減らしたい」は特別養護老人ホームでは14.6%で、他の職場に比べてやや割合が高くなっている。

表 A-7 には、勤務時間帯を「平日の日中」、「平日の夕方以降」、「週末」、「夜勤」、「宿直」に分けて示している（複数回答可）。

訪問介護・施設別にみると、「平日の日中」は訪問介護、施設ともにほとんどの人が勤務していて、訪問介護が99.0%、施設が98.9%である。「平日の夕方以降」、「週末」、「夜勤」はいずれも訪問介護より、施設で勤務している人の割合が高く、訪問介護がそれぞれ15.8%、23.5%、6.0%であるのに対し、施設ではそれぞれ40.7%、49.7%、57.7%である。特に、「夜勤」は施設が訪問介護を50ポイント以上上回り差が大きい。職場別でみると、特別養護老人ホームは「平日の夕方以降」、「週末」、「夜勤」いずれも他の職場に比べて割合が高く、特に「夜勤」（68.5%）の勤務は約7割に達している。有料老人ホームも特別養護老人ホームより割合はやや低い、「平日の夕方以降」、「週末」、「夜勤」は3割後半から4割台の回答があった。

新型コロナウイルス感染拡大により、回答者の収入に変化があったかたずねたものが表 A-8 である。

訪問介護・施設別にみると、「変わらない」がいずれも85%前後を占め、大きな差はみられない。職場別でみても大きな差はみられないが、有料老人ホームは「減った」が3.8%で、他の職場に比べてやや低くなっている。

新型コロナウイルス感染拡大により、困ったことは何かたずねたものが表 A-9 である（複数回答可）。

訪問介護・施設別にみると、「一人ひとりの仕事の業務量が増えた」「超過勤務が増えた」

は訪問介護より施設の割合が高く、訪問介護はそれぞれ 29.9%、15.1%、施設はそれぞれ 42.3%、24.9%であった。職場別にみると、「介護職であるために差別を受けた」以外のすべての選択肢で、特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が高かった。中でも「休みがとれなかった」、「超過勤務が増えた」、「自分が職場にウイルスを持ち込む不安が大きかった」、「他の職種より外出制限などの行動制限が厳しかった」は有料老人ホームと比べて 10ポイント以上の差がみられた。

(1) 雇用、勤務時間、職場、新型コロナウイルスの影響について一調査項目A

※すべて度数、( )内は割合

表A-1. 主に勤務している事業所

	訪問介護事業所	特別養護老人ホーム	老人保健施設	有料老人ホーム	その他	無回答
全体	298 (61.2%)	89 (18.3%)	20 (4.1%)	80 (16.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

N 487 (100.0%)

表A-2. 職場のある地域

	北海道・東北	関東(東京・神奈川・千葉・埼玉)	関東(上記以外)	東海・北陸	近畿
全体	63 (12.9%)	84 (17.2%)	28 (5.7%)	70 (14.4%)	109 (22.4%)
訪問介護施設	33 (11.1%)	54 (18.1%)	17 (5.7%)	35 (11.7%)	74 (24.8%)
訪問介護事業所	30 (15.9%)	30 (15.9%)	11 (5.8%)	35 (18.5%)	35 (18.5%)
特別養護老人ホーム	33 (11.1%)	54 (18.1%)	17 (5.7%)	35 (11.7%)	74 (24.8%)
老人保健施設	7 (7.9%)	9 (10.1%)	5 (5.6%)	26 (29.2%)	16 (18.0%)
有料老人ホーム	10 (50.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)
	13 (16.3%)	19 (23.8%)	4 (5.0%)	8 (10.0%)	18 (22.5%)
	中国・四国	九州・沖縄	無回答		
全体	60 (12.3%)	73 (15.0%)	0 (0.0%)		
訪問介護施設	42 (14.1%)	43 (14.4%)	0 (0.0%)		
訪問介護事業所	18 (9.5%)	30 (15.9%)	0 (0.0%)		
特別養護老人ホーム	42 (14.1%)	43 (14.4%)	0 (0.0%)		
老人保健施設	7 (7.9%)	19 (21.3%)	0 (0.0%)		
有料老人ホーム	0 (0.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)		
	11 (13.8%)	7 (8.8%)	0 (0.0%)		

N 487 (100%)  
 N 298 (100%)  
 N 189 (100%)  
 N 298 (100%)  
 N 89 (100%)  
 N 20 (100%)  
 N 80 (100%)



表A-5. 働き方

	フルタイム	パートタイム	登録型ヘルパー	その他	無回答
全体	307 (63.0%)	101 (20.7%)	48 (9.9%)	24 (4.9%)	7 (1.4%)
訪問介護施設	175 (58.7%)	58 (19.5%)	46 (15.4%)	13 (4.4%)	6 (2.0%)
訪問介護事業所	132 (69.8%)	43 (22.8%)	2 (1.1%)	11 (5.8%)	1 (0.5%)
特別養護老人ホーム	175 (58.7%)	58 (19.5%)	46 (15.4%)	13 (4.4%)	6 (2.0%)
老人保健施設	68 (76.4%)	15 (16.9%)	1 (1.1%)	5 (5.6%)	0 (0.0%)
有料老人ホーム	15 (75.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)
	49 (61.3%)	26 (32.5%)	1 (1.3%)	3 (3.8%)	1 (1.3%)

表A-5-1. フルタイム 勤務時間(週当たり)

	40時間未満	40～45時間未満	45時間以上	無回答	平均(時間)
全体	31 (10.1%)	221 (72.0%)	30 (9.8%)	25 (8.1%)	40.6
訪問介護施設	22 (12.6%)	128 (73.1%)	16 (9.1%)	9 (5.1%)	40.3
訪問介護事業所	9 (6.8%)	93 (70.5%)	14 (10.6%)	16 (12.1%)	41.0
特別養護老人ホーム	22 (12.6%)	128 (73.1%)	16 (9.1%)	9 (5.1%)	40.3
老人保健施設	1 (1.5%)	48 (70.6%)	8 (11.8%)	11 (16.2%)	41.7
有料老人ホーム	6 (40.0%)	7 (46.7%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)	40.1
	2 (4.1%)	38 (77.6%)	5 (10.2%)	4 (8.2%)	40.5

表A-5-2. パートタイム 勤務時間(週当たり)

	20時間未満	20～25時間未満	25～35時間未満	35時間以上	無回答	平均(時間)
全体	26 (25.7%)	25 (24.8%)	26 (25.7%)	23 (22.8%)	1 (1.0%)	25.2
訪問介護施設	18 (31.0%)	16 (27.6%)	12 (20.7%)	11 (19.0%)	1 (1.7%)	23.1
訪問介護事業所	8 (18.6%)	9 (20.9%)	14 (32.6%)	12 (27.9%)	0 (0.0%)	28.0
特別養護老人ホーム	18 (31.0%)	16 (27.6%)	12 (20.7%)	11 (19.0%)	1 (1.7%)	23.1
老人保健施設	6 (40.0%)	3 (20.0%)	2 (13.3%)	4 (26.7%)	0 (0.0%)	24.5
有料老人ホーム	1 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (50.0%)	0 (0.0%)	28.0
	1 (3.8%)	6 (23.1%)	12 (46.2%)	7 (26.9%)	0 (0.0%)	30.0

表A-5-3. 登録型ヘルパー 勤務時間(週当たり)

	10時間未満	10～20時間未満	20時間以上	無回答	平均(時間)
全体	6 (12.5%)	21 (43.8%)	18 (37.5%)	3 (6.3%)	17.7
訪問介護施設	6 (13.0%)	21 (45.7%)	16 (34.8%)	3 (6.5%)	17.4
訪問介護事業所	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (100.0%)	0 (0.0%)	25.0
特別養護老人ホーム	6 (13.0%)	21 (45.7%)	16 (34.8%)	3 (6.5%)	17.4
老人保健施設	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	30.0
有料老人ホーム	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0.0
	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (100.0%)	0 (0.0%)	20.0



表A-9. 新型コロナウイルス感染拡大で困ったこと(複数回答可)

	一人ひとりの仕事の業務量が増えた	職場の衛生用品が不足していた	休みがとれなかった	超過勤務が増えた	介護職であるために自分や家族が差別を受けた	自分が感染する不安が大きかった
全体	169 (34.7%)	103 (21.1%)	85 (17.5%)	92 (18.9%)	13 (2.7%)	339 (69.6%)
訪問介護施設	89 (29.9%)	57 (19.1%)	46 (15.4%)	45 (15.1%)	10 (3.4%)	207 (69.5%)
訪問介護事業所	80 (42.3%)	46 (24.3%)	39 (20.6%)	47 (24.9%)	3 (1.6%)	132 (69.8%)
特別養護老人ホーム	89 (29.9%)	57 (19.1%)	46 (15.4%)	45 (15.1%)	10 (3.4%)	207 (69.5%)
老人保健施設	42 (47.2%)	26 (29.2%)	26 (29.2%)	32 (36.0%)	1 (1.1%)	64 (71.9%)
有料老人ホーム	6 (30.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)	15 (75.0%)
	32 (40.0%)	18 (22.5%)	11 (13.8%)	11 (13.8%)	2 (2.5%)	53 (66.3%)
	自分が職場にウイルスを持ち込む不安が大きかった	他の職種より外出制限などの行動制限が厳しかった	その他	無回答	回答計	
全体	366 (75.2%)	190 (39.0%)	38 (7.8%)	6 (1.2%)	1401 (287.7%)	N 487 (100%)
訪問介護施設	221 (74.2%)	110 (36.9%)	25 (8.4%)	5 (1.7%)	815 (273.5%)	N 298 (100%)
訪問介護事業所	145 (76.7%)	80 (42.3%)	13 (6.9%)	1 (0.5%)	586 (310.1%)	N 189 (100%)
特別養護老人ホーム	221 (74.2%)	110 (36.9%)	25 (8.4%)	5 (1.7%)	815 (273.5%)	N 298 (100%)
老人保健施設	71 (79.8%)	43 (48.3%)	9 (10.1%)	0 (0.0%)	314 (352.8%)	N 89 (100%)
有料老人ホーム	19 (95.0%)	9 (45.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	57 (285.0%)	N 20 (100%)
	55 (68.8%)	28 (35.0%)	4 (5.0%)	1 (1.3%)	215 (268.8%)	N 80 (100%)

## (2) 利用者と介護の仕事

B の設問では、介護する人数、要介護者の状態、日常の仕事内容、日常以外の仕事内容などについてたずねている。

介護労働者が普段、1日で何人の異なる人を介護しているかを「日中帯」、「夜間帯」の時間帯別に表したのが表 B-1 である。全体の平均値は「日中帯」が 9.4 人、「夜間帯」が 9.3 人で大きな差はみられない。

「日中帯」の訪問介護・施設別をみると、訪問介護の平均値は 5.5 人、施設の平均値は 15.6 人で、施設の介護人数が 3 倍近く多い。それぞれの分布をみると、訪問介護では 10 人以下を見る割合が圧倒的に多く 9 割強を占める。特に「1～5 人」は訪問介護(55.7%)が施設 (8.5%) を大きく上回る。一方、施設は訪問介護と比べて 11 人以上を介護する人が多く、訪問介護では 5%未満に対して、施設では 4 割半ばを占める。

職場別にみると、「日中帯」の特別養護老人ホームは、「6～10 人」(52.8%)、「11～20 人」(22.5%)、「21～30 人」(13.5%)の順で割合が高くなっているのに対し、有料老人ホームでは、「11～20 人」(32.5%)、「6～10 人」(22.5%)、「1～5 人」(17.5%)の順である。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは平均値(順に 15.2 人、15.8 人)は変わらないが、分布が異なる。

「夜間帯」の訪問介護・施設別をみると、訪問介護の平均値は 1.1 人、施設の平均値は 19.1 人で、施設の介護人数が圧倒的に多い。それぞれの分布をみると、訪問介護は「0 人」が 43.6%と最多で、「日中帯」の訪問介護に比べて介護を行わない人が増えるのが特徴である。施設では「日中帯」の施設と同様に 11 人以上が多く、5 割半ばを占める。ただし、「0 人」も 19.0%を占め、「夜間帯」の訪問介護より低いものの、「夜間帯」に介護をしない人が一定数いることが分かる。職場別にみると、特別養護老人ホームの平均値は 20.7 人、有料老人ホームの平均値は 16.4 人で、特別養護老人ホームの介護人数のほうがやや多い。特別養護老人ホームは 11 人以上が有料老人ホームと比べて多く、6 割半ばを占める。また、特別養護老人ホームの「0 人」は 14.6%で他の職場より割合が低い。

次に、介護人数が 1 人以上と回答した人に、1日で介護している人数が適当と思うかたずねた結果を示したのが表 B-1-1 である(各時間帯で 1 つずつ選択)。全体でみると、「日中帯」(460 人が該当者)も「夜間帯」(166 人が該当者)も「適当」(順に 77.6%、60.8%)がもっとも多いが、「適当」と思う割合は「日中帯」のほうが高くなっている。一方、「夜間帯」の「多すぎる」は 36.1%で「日中帯」(20.4%)と比べて高いのが特徴である。

「日中帯」を訪問介護・施設別でみると、訪問介護(284 人が該当者)も施設(176 人が該当者)も「適当」(順に 86.6%、63.1%)がもっとも多いが、「適当」と思う割合は施設より訪問介護のほうが高くなっている。一方、「多すぎる」は施設では 34.7%で、訪問介護(11.6%)と比べて高い。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「多すぎる」(38.8%)が約 4 割を

占め、割合が高い。

次に「夜間帯」を訪問介護・施設別でみると、訪問介護(51人が該当者)では「適当」(86.3%)がもっとも多い。一方、施設(115人が該当者)では「適当」(49.6%)と思う割合が訪問介護より低く、「多すぎる」(47.8%)と「適当」がほぼ同数である。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「多すぎる」と「適当」はそれぞれ49.2%で同率、有料老人ホームでは「多すぎる」(50.0%)が「適当」(45.0%)を上回った。

普段介護している人の状態は表B-2の通りである。

「a)室内の移動介助を必要とする人(あるいは“ねたきり”の人)」を訪問介護・施設別でみると、室内の移動介助を必要とする人の割合は施設のほうが多い。施設では「ほとんど／すべて」(28.6%)と「半数」(26.5%)で5割半ばを占めるが、訪問介護では「ほとんど／すべて」(4.4%)と「半数」(14.1%)を合わせても2割未満である。訪問介護でもっとも回答が多いのは「数名」(68.5%)である。職場別でみると、特別養護老人ホームは「ほとんど／すべて」が44.9%で他の職場より顕著に高い。一方、有料老人ホームでは「ほとんど／すべて」は11.3%にすぎず、最多は「数名」(58.8%)である。

「b)認知症のある人」を訪問介護・施設別でみると、こちらも訪問介護より施設で割合が高いことがわかる。施設では「ほとんど／すべて」(60.3%)と「半数」(27.0%)で9割近くを占めるが、訪問介護では「ほとんど／すべて」(12.8%)と「半数」(32.9%)を合わせても4割半ばである。訪問介護でもっとも回答が多いのは「数名」(47.7%)である。職場別でみると、特別養護老人ホームは「ほとんど／すべて」が70.8%で他の職場より顕著に高い。一方、有料老人ホームでは「ほとんど／すべて」は53.8%で半数強を占めるが、特別養護老人ホームと比べると割合は低く差がみられる。

「c)排泄介助が必要な人」を訪問介護・施設別でみると、こちらも同様に訪問介護より施設で割合が高いことがわかる。施設では「ほとんど／すべて」(52.4%)と「半数」(32.8%)で8割半ばを占めるが、訪問介護では「ほとんど／すべて」(6.7%)と「半数」(21.1%)を合わせても3割未満である。訪問介護でもっとも回答が多いのは「数名」(56.7%)である。職場別でみると、特別養護老人ホームは「ほとんど／すべて」が73.0%で他の職場より顕著に高い。一方、有料老人ホームでは「ほとんど／すべて」は28.8%で特別養護老人ホームと比べると割合は低い。有料老人ホームでは「半数」(48.8%)が最多である。

「d)食事介助が必要な人」は訪問介護・施設別にみると、訪問介護も施設も「数名」が最多であるのが特徴である。ただし、訪問介護は「数名」が55.4%、「なし」が35.6%、「半数」が5.0%の順で割合が高くなっているのに対して、施設は「数名」が69.3%、「半数」が22.2%、「なし」が4.8%の順であり、食事介助が必要な人は施設のほうが多い。職場別にみると、

特別養護老人ホームは「半数」が32.6%、「ほとんど／すべて」が4.5%、有料老人ホームはそれぞれ10.0%、0%で、特別養護老人ホームは有料老人ホームに比べて食事介助が必要な人が多い。有料老人ホームは「数名」(83.8%)に集中している。

「e)ターミナルケアの状態にある人」は訪問介護・施設別にみると、訪問介護も施設もターミナルケアの状態にある人の占める割合は少ないが、訪問介護と施設では構成比に差がみられる。訪問介護は「なし」が66.4%、施設が41.8%で、施設に比べて訪問介護の割合が高い。一方、施設は「数名」が48.7%で、訪問介護(26.2%)と比べて割合が高く最多を占める。職場別でみると、特別養護老人ホームは「数名」が53.9%、有料老人ホームが41.3%で、特別養護老人ホームのほうが割合が高い。

日常的な仕事内容とそれを行う頻度は表B-3の通りである(各項目で1つずつ選択)。

「a)利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける、拭き掃除をする等)」を訪問介護・施設別にみると、訪問介護で「1日に数回」が61.7%、「1日に1回」が19.1%なのに対し、施設では、「1日に数回」は9.0%で、「1日に1回」は14.8%である。施設でもっとも回答が多いのは「ほとんどない／全くない」で、48.7%である。訪問介護では8割が1日に1回以上掃除しており、訪問介護と施設では掃除をする頻度に大きな差がみられる。職場別にみると、特別養護老人ホームは「ほとんどない／全くない」が62.9%、有料老人ホームが22.5%で、利用者の家を掃除したことが「ほとんどない／全くない」人は特別養護老人ホームのほうが顕著に多い。1日に1回以上掃除する割合でみると、特別養護老人ホームは1割強であるのに対し、有料老人ホームでは4割以上を占めている。

「b)温かい食事をつくる(昼食または夕食)」を訪問介護・施設別にみると、施設では「ほとんどない／全くない」が85.2%を占めるのに対して、訪問介護では、「1日に数回」が35.6%、「1日に1回」が21.8%、「週に1回」が20.1%であり、訪問介護のほうが温かい食事をつくっている人が顕著に多い。職場別でみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームともに、「ほとんどない／全くない」(順に89.9%、77.5%)が多数を占めるが、食事をつくっている人は有料老人ホームのほうがやや多い。

「c)調理済みの食事を出す(昼食または夕食)」を訪問介護・施設別にみると、施設では「1日に数回」が70.9%で多数を占める。一方、訪問介護では、「1日に数回」は26.2%、「1日に1回」が26.5%、「週に1回」が19.1%であり、調理済みの食事を出す場合の頻度は分散している。また、「ほとんどない／全くない」も22.5%あった。職場別でみると、特別養護老人ホームは「1日に数回」が77.5%、有料老人ホームが61.3%で、特別養護老人ホームのほうが割合が高い。一方、有料老人ホームは「ほとんどない／全くない」が18.8%で、特別養護老人ホーム(7.9%)と比べて割合が高くなっている。

「d)日用品・食料品の買い物支援（代行も含む）」を訪問介護・施設別にみると、訪問介護は施設に比べて一週間以内に買い物支援を行う人が顕著に多い。具体的には、訪問介護は「1日に数回」が26.5%に対して施設が3.2%、「1日に1回」が26.2%に対して施設が1.1%、「週に1回」が28.5%に対して、施設が15.3%であった。施設は、「ほとんどない／全くない」が70.4%で多数を占める。職場別にみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームともに「ほとんどない／全くない」（順に、78.7%、56.3%）が多数を占めるが、特別養護老人ホームのほうが割合が高い。一方、週1回以上買い物支援している割合でみると、特別養護老人ホームは1割未満であるのに対し、有料老人ホームでは3割半ばを占めている。

「e)身体介護をする（例：入浴介助、排せつ介助、オムツ交換）」を訪問介護・施設別にみると、訪問介護、施設ともに「1日に数回」がもっとも多数を占めるが、施設（87.8%）が訪問介護（52.7%）を大きく上回る。訪問介護では、「1日に1回」が24.8%、「週に1回」も14.4%ある。職場別にみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームともに「1日に数回」が圧倒的多数を占め、それぞれ88.8%、90.0%であった。

「f)利用者の移動介助（例：ベッドから車いすに移す等）」を訪問介護・施設別にみると、施設では「1日に数回」が90.5%を占めているが、訪問介護の場合、その割合は33.2%で、「1日に1回」（19.8%）、「週に1回」（21.1%）も2割前後を占める。また、訪問介護では「ほとんどない／全くない」も21.5%ある。職場別でみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームともに「1日に数回」が圧倒的多数を占め、それぞれ89.9%、92.5%であった。

「g)利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む」を訪問介護・施設別にみると、ともに「ほとんどない／全くない」（順に、84.9%、84.7%）が最多で、差はみられない。飲んでいる場合の頻度でも大きな差はみられなかった。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「1日に数回」が12.4%で、他の職場よりやや高い。

「h)利用者を元気づけ、安心感を与える」を訪問介護・施設別にみると、ともに「1日に数回」（順に、72.5%、83.1%）が多数を占めるが、施設のほうが割合が高い。ただし、週1回以上でみると大きな差はみられなかった。職場別でみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームで大きな差はみられない。

「i)利用者の散歩に付き添う（外出支援も含む）」を訪問介護・施設別にみると、大きな差はみられない。職場別でも、特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられなかった。

「j)事務仕事をする(書類整理、予約等)」を訪問介護・施設別でみると、事務作業をする頻度は訪問介護のほうが顕著に多い。訪問介護は「1日に数回」が46.0%に対して施設は19.0%で、訪問介護では「1日に1回」も20.8%いる。一方、施設では「ほとんどない/全くない」が38.6%で、訪問介護(20.8%)より割合が高い。職場別にみると、特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

日常の仕事では、「a)利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける、拭き掃除をする等)」、「b)温かい食事をつくる(昼食または夕食)」「d)日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)」および「j)事務仕事をする(書類整理、予約等)」の頻度は、訪問介護のほうが顕著に高いことが分かった。一方、施設のほうが顕著に頻度が高いものは、「c)調理済みの食事を出す(昼食または夕食)」、「e)身体介護をする(例:入浴介助、排せつ介助、オムツ交換)」「f)利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)」である。

日常の仕事以外の各仕事をどのくらいしているのか頻度を示したのが表B-4である。

「a)歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う」を訪問介護・施設別にみると、施設は「1日に数回」が7.9%、「1日に1回」が14.8%で、訪問介護(順に、3.0%、1.3%)よりやや多い。また、リハビリを週1回以上行う割合をみても施設では3割を超え、訪問介護より多くリハビリを行っている。一方、「ほとんどない/全くない」は訪問介護が85.9%に対して施設は64.6%で、訪問介護のほうが割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームと有料老人ホームで大きな差はみられない。

「b)調合された薬を手渡す」を訪問介護・施設別にみると、「1日に数回」は訪問介護が32.6%であるのに対し施設は72.0%で、施設のほうが顕著に割合が高い。薬を1カ月に1回以上渡す割合も、訪問介護が7割台前半、施設が8割台後半であり、施設のほうが高くなっている。職場別にみると、有料老人ホームと特別養護老人ホームでは大きな差はみられない。

「c)注射をする」を訪問介護・施設別でみると、訪問介護・施設ともに「ほとんどない/全くない」がほぼ全てを占め、それぞれ97.7%、96.8%であった。職場別でも、特別養護老人ホーム、有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「d)利用者とレクリエーションに参加する」を訪問介護・施設別にみると、施設のほうが訪問介護より多くレクリエーションに参加している。施設では1カ月に1回以上レクリエーションに参加した人は7割半ばを占めるが、訪問介護では1割に満たない。訪問介護では89.6%の人が「ほとんどない/全くない」と回答した。職場別にみると、1カ月に1回以上レクリエーションに参加した人の割合でみると、特別養護老人ホームは8割を占めるが、

有料老人ホームは6割台後半で、特別養護老人ホームのほうが多く参加していた。

「e)利用者について看護師とコンタクトをとる」を訪問介護・施設別にみると、施設のほうが訪問介護より多く看護師とコンタクトをとっている。「1日に数回」は施設が60.8%であるのに対し、訪問介護はわずか7.0%で、施設のほうが顕著に割合が高い。また「1日に1回」も施設では15.9%であるが訪問介護では6.0%と少ない。一方、訪問介護では「ほとんどない/全くない」が51.0%で過半数を占めている。職場別で1日1回以上看護師とコンタクトをとる割合をみると、特別養護老人ホームは8割強、有料老人ホームは7割未満で、特別養護老人ホームのほうが多くコンタクトをとっていた。

「f)利用者についてPT、OTとコンタクトをとる」を訪問介護・施設別にみると、施設のほうが訪問介護より多くPT、OTとコンタクトをとっている。週に1回以上コンタクトをとる割合でみると、訪問介護は1割未満であるのに対し、施設は約4割で、施設のほうが多くコンタクトをとっていた。一方、「ほとんどない/全くない」は訪問介護では81.2%で、施設は51.3%である。職場別を週に1回以上PT、OTとコンタクトをとる割合でみると、特別養護老人ホームは4割強、有料老人ホームは3割未満で、特別養護老人ホームのほうが多くコンタクトをとっていた。

「g)利用者の家族・親族とコンタクトをとる」を訪問介護・施設別にみると、週1回以上コンタクトをとる割合は、訪問介護が4割強、施設が約3割で、訪問介護のほうが家族・親族とコンタクトをとっていた。職場別を週1回以上家族・親族とコンタクトをとる割合でみると、特別養護老人ホームと有料老人ホームはいずれも3割弱で大きな差はみられない。ただし、「1カ月に1回」は特別養護老人ホームが37.1%で有料老人ホーム(16.3%)を上回る。有料老人ホームは「ほとんどない/全くない」が53.8%で他の職場より高く、利用者の家族・親族とコンタクトを取ったことがない人が過半数を占める。

「h)利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す」を訪問介護・施設別にみると、週1回以上機能訓練や自立支援介護を受けるように促す割合は、訪問介護が2割半ば、施設が4割弱で、施設のほうが機能訓練や自立支援介護を受けるように促していた。職場別にみると、特別養護老人ホーム、有料老人ホームで大きな差はみられない。ただし、1日1回以上の割合でみると、特別養護老人ホームが2割強に対し、有料老人ホームが3割強で、有料老人ホームのほうがやや高い傾向がみられた。

日常以外の仕事のうち、「a)歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う」、「b)調合された薬を手渡す」、「d)利用者とレクリエーションに参加する」、「e)利用者について看護師とコンタクトをとる」、「f)利用者についてPT、OTとコンタクトをとる」は施設が訪

問介護より顕著に頻度が高かった。一方、「g)利用者の家族・親族とコンタクトをとる」は訪問介護のほうが施設より頻度が高かった。

(2)利用者と介護の仕事－調査項目B ※すべて度数、( )内は割合

表B-1. 1日で何人の異なる方を介護しているか〔日中帯 最大人数〕

	0人	1～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答	平均(人)
全体	9 ( 1.8%)	182 ( 37.4%)	180 ( 37.0%)	61 ( 12.5%)	24 ( 4.9%)	13 ( 2.7%)	18 ( 3.7%)	9.4
訪問介護	4 ( 1.3%)	166 ( 55.7%)	108 ( 36.2%)	8 ( 2.7%)	2 ( 0.7%)	0 ( 0.0%)	10 ( 3.4%)	5.5
施設	5 ( 2.6%)	16 ( 8.5%)	72 ( 38.1%)	53 ( 28.0%)	22 ( 11.6%)	13 ( 6.9%)	8 ( 4.2%)	15.6
訪問介護事業所	4 ( 1.3%)	166 ( 55.7%)	108 ( 36.2%)	8 ( 2.7%)	2 ( 0.7%)	0 ( 0.0%)	10 ( 3.4%)	5.5
特別養護老人ホーム	1 ( 1.1%)	2 ( 2.2%)	47 ( 52.8%)	20 ( 22.5%)	12 ( 13.5%)	4 ( 4.5%)	3 ( 3.4%)	15.2
老人保健施設	2 ( 10.0%)	0 ( 0.0%)	7 ( 35.0%)	7 ( 35.0%)	1 ( 5.0%)	2 ( 10.0%)	1 ( 5.0%)	16.7
有料老人ホーム	2 ( 2.5%)	14 ( 17.5%)	18 ( 22.5%)	26 ( 32.5%)	9 ( 11.3%)	7 ( 8.8%)	4 ( 5.0%)	15.8

表B-1. 1日で何人の異なる方を介護しているか〔夜間帯 最大人数〕

	0人	1～5人	6～10人	11～20人	21～30人	31人以上	無回答	平均(人)
全体	166 ( 34.1%)	41 ( 8.4%)	18 ( 3.7%)	50 ( 10.3%)	35 ( 7.2%)	22 ( 4.5%)	155 ( 31.8%)	9.3
訪問介護	130 ( 43.6%)	40 ( 13.4%)	7 ( 2.3%)	3 ( 1.0%)	1 ( 0.3%)	0 ( 0.0%)	117 ( 39.3%)	1.1
施設	36 ( 19.0%)	1 ( 0.5%)	11 ( 5.8%)	47 ( 24.9%)	34 ( 18.0%)	22 ( 11.6%)	38 ( 20.1%)	19.1
訪問介護事業所	130 ( 43.6%)	40 ( 13.4%)	7 ( 2.3%)	3 ( 1.0%)	1 ( 0.3%)	0 ( 0.0%)	117 ( 39.3%)	1.1
特別養護老人ホーム	13 ( 14.6%)	1 ( 1.1%)	3 ( 3.4%)	30 ( 33.7%)	19 ( 21.3%)	10 ( 11.2%)	13 ( 14.6%)	20.7
老人保健施設	4 ( 20.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	4 ( 20.0%)	3 ( 15.0%)	4 ( 20.0%)	4 ( 20.0%)	21.6
有料老人ホーム	19 ( 23.8%)	0 ( 0.0%)	7 ( 8.8%)	13 ( 16.3%)	12 ( 15.0%)	8 ( 10.0%)	21 ( 26.3%)	16.4

表B-1-1-1. 1日に介護する人数は適当か

全体 (N=487)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	94 (20.4%)	357 (77.6%)	6 (1.3%)
夜間帯	60 (36.1%)	101 (60.8%)	3 (1.8%)
			無回答
			3 (0.7%)
			2 (1.2%)
			N 460 (100.0%)
			N 166 (100.0%)
			非該当 27
			非該当 321

訪問介護 (N=298)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	33 (11.6%)	246 (86.6%)	4 (1.4%)
夜間帯	5 (9.8%)	44 (86.3%)	1 (2.0%)
			無回答
			1 (0.4%)
			1 (2.0%)
			N 284 (100.0%)
			N 51 (100.0%)
			非該当 14
			非該当 247

施設 (N=189)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	61 (34.7%)	111 (63.1%)	2 (1.1%)
夜間帯	55 (47.8%)	57 (49.6%)	2 (1.7%)
			無回答
			2 (1.1%)
			1 (0.9%)
			N 176 (100.0%)
			N 115 (100.0%)
			非該当 13
			非該当 74

表B-1-1. 1日に介護する人数は適当か

特別養護老人ホーム (N=89)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	33 (38.8%)	51 (60.0%)	0 (0.0%)
夜間帯	31 (49.2%)	31 (49.2%)	0 (0.0%)
			無回答
			1 (1.2%)
			1 (1.6%)
			N 85 (100.0%)
			N 63 (100.0%)
			非該当 4
			非該当 26

老人保健施設 (N=20)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	7 (41.2%)	10 (58.8%)	0 (0.0%)
夜間帯	4 (33.3%)	8 (66.7%)	0 (0.0%)
			無回答
			0 (0.0%)
			0 (0.0%)
			N 17 (100.0%)
			N 12 (100.0%)
			非該当 3
			非該当 8

有料老人ホーム (N=80)			
	多すぎる	適当	少なすぎる
日中帯	21 (28.4%)	50 (67.6%)	2 (2.7%)
夜間帯	20 (50.0%)	18 (45.0%)	2 (5.0%)
			無回答
			1 (1.4%)
			0 (0.0%)
			N 74 (100.0%)
			N 40 (100.0%)
			非該当 6
			非該当 40

表B-2. 普段介護している人の状態

全体 (N=487, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	39 ( 8.0%)	287 ( 58.9%)	92 ( 18.9%)	67 ( 13.8%)	0 ( 0.0%)	2 ( 0.4%)
b) 認知症のある人	17 ( 3.5%)	166 ( 34.1%)	149 ( 30.6%)	152 ( 31.2%)	1 ( 0.2%)	2 ( 0.4%)
c) 排泄介助が必要な人	42 ( 8.6%)	196 ( 40.2%)	125 ( 25.7%)	119 ( 24.4%)	2 ( 0.4%)	3 ( 0.6%)
d) 食事介助が必要な人	115 ( 23.6%)	296 ( 60.8%)	57 ( 11.7%)	9 ( 1.8%)	5 ( 1.0%)	5 ( 1.0%)
e) ターミナルケアの状態にある人	277 ( 56.9%)	170 ( 34.9%)	11 ( 2.3%)	9 ( 1.8%)	10 ( 2.1%)	10 ( 2.1%)

  

訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	37 ( 12.4%)	204 ( 68.5%)	42 ( 14.1%)	13 ( 4.4%)	0 ( 0.0%)	2 ( 0.7%)
b) 認知症のある人	17 ( 5.7%)	142 ( 47.7%)	98 ( 32.9%)	38 ( 12.8%)	1 ( 0.3%)	2 ( 0.7%)
c) 排泄介助が必要な人	42 ( 14.1%)	169 ( 56.7%)	63 ( 21.1%)	20 ( 6.7%)	1 ( 0.3%)	3 ( 1.0%)
d) 食事介助が必要な人	106 ( 35.6%)	165 ( 55.4%)	15 ( 5.0%)	4 ( 1.3%)	4 ( 1.3%)	4 ( 1.3%)
e) ターミナルケアの状態にある人	198 ( 66.4%)	78 ( 26.2%)	6 ( 2.0%)	4 ( 1.3%)	6 ( 2.0%)	6 ( 2.0%)

  

施設 (N=189, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	2 ( 1.1%)	83 ( 43.9%)	50 ( 26.5%)	54 ( 28.6%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
b) 認知症のある人	0 ( 0.0%)	24 ( 12.7%)	51 ( 27.0%)	114 ( 60.3%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
c) 排泄介助が必要な人	0 ( 0.0%)	27 ( 14.3%)	62 ( 32.8%)	99 ( 52.4%)	1 ( 0.5%)	0 ( 0.0%)
d) 食事介助が必要な人	9 ( 4.8%)	131 ( 69.3%)	42 ( 22.2%)	5 ( 2.6%)	1 ( 0.5%)	1 ( 0.5%)
e) ターミナルケアの状態にある人	79 ( 41.8%)	92 ( 48.7%)	5 ( 2.6%)	5 ( 2.6%)	4 ( 2.1%)	4 ( 2.1%)

表B-2. 普段介護している人の状態

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	2 ( 2.2%)	27 ( 30.3%)	20 ( 22.5%)	40 ( 44.9%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
b) 認知症のある人	0 ( 0.0%)	8 ( 9.0%)	18 ( 20.2%)	63 ( 70.8%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
c) 排泄介助が必要な人	0 ( 0.0%)	7 ( 7.9%)	17 ( 19.1%)	65 ( 73.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
d) 食事介助が必要な人	3 ( 3.4%)	52 ( 58.4%)	29 ( 32.6%)	4 ( 4.5%)	0 ( 0.0%)	1 ( 1.1%)
e) ターミナルケアの状態にある人	34 ( 38.2%)	48 ( 53.9%)	3 ( 3.4%)	1 ( 1.1%)	1 ( 1.1%)	2 ( 2.2%)
老人保健施設(N=20, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	0 ( 0.0%)	9 ( 45.0%)	6 ( 30.0%)	5 ( 25.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
b) 認知症のある人	0 ( 0.0%)	3 ( 15.0%)	9 ( 45.0%)	8 ( 40.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
c) 排泄介助が必要な人	0 ( 0.0%)	3 ( 15.0%)	6 ( 30.0%)	11 ( 55.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
d) 食事介助が必要な人	2 ( 10.0%)	12 ( 60.0%)	5 ( 25.0%)	1 ( 5.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
e) ターミナルケアの状態にある人	7 ( 35.0%)	11 ( 55.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)
有料老人ホーム(N=80, 100.0%)						
	なし	数名	半数	ほとんど/すべて	わからない	無回答
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	0 ( 0.0%)	47 ( 58.8%)	24 ( 30.0%)	9 ( 11.3%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
b) 認知症のある人	0 ( 0.0%)	13 ( 16.3%)	24 ( 30.0%)	43 ( 53.8%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
c) 排泄介助が必要な人	0 ( 0.0%)	17 ( 21.3%)	39 ( 48.8%)	23 ( 28.8%)	1 ( 1.3%)	0 ( 0.0%)
d) 食事介助が必要な人	4 ( 5.0%)	67 ( 83.8%)	8 ( 10.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 1.3%)	0 ( 0.0%)
e) ターミナルケアの状態にある人	38 ( 47.5%)	33 ( 41.3%)	2 ( 2.5%)	3 ( 3.8%)	3 ( 3.8%)	1 ( 1.3%)

表B-3. 日常的な仕事内容:以下の作業をどのくらいしているか。

全体 (N=487, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける, 拭き掃除をする等)	201 (41.3%)	85 (17.5%)	75 (15.4%)	10 (2.1%)	109 (22.4%)	7 (1.4%)
b) 温かい食事をつくる(昼食または夕食)	118 (24.2%)	68 (14.0%)	69 (14.2%)	7 (1.4%)	219 (45.0%)	6 (1.2%)
c) 調理済みの食事を出す(昼食または夕食)	212 (43.5%)	96 (19.7%)	64 (13.1%)	13 (2.7%)	90 (18.5%)	12 (2.5%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	85 (17.5%)	80 (16.4%)	114 (23.4%)	29 (6.0%)	171 (35.1%)	8 (1.6%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助, 排せつ介助, オムツ交換)	323 (66.3%)	81 (16.6%)	49 (10.1%)	6 (1.2%)	21 (4.3%)	7 (1.4%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	270 (55.4%)	65 (13.3%)	67 (13.8%)	12 (2.5%)	67 (13.8%)	6 (1.2%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	21 (4.3%)	10 (2.1%)	22 (4.5%)	14 (2.9%)	413 (84.8%)	7 (1.4%)
h) 利用者を元気づけ, 安心感を与える	373 (76.6%)	53 (10.9%)	30 (6.2%)	8 (1.6%)	16 (3.3%)	7 (1.4%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	29 (6.0%)	27 (5.5%)	102 (20.9%)	66 (13.6%)	258 (53.0%)	5 (1.0%)
j) 事務仕事をする(書類整理, 予約等)	173 (35.5%)	90 (18.5%)	51 (10.5%)	34 (7.0%)	135 (27.7%)	4 (0.8%)

訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける, 拭き掃除をする等)	184 (61.7%)	57 (19.1%)	34 (11.4%)	5 (1.7%)	17 (5.7%)	1 (0.3%)
b) 温かい食事をつくる(昼食または夕食)	106 (35.6%)	65 (21.8%)	60 (20.1%)	7 (2.3%)	58 (19.5%)	2 (0.7%)
c) 調理済みの食事を出す(昼食または夕食)	78 (26.2%)	79 (26.5%)	57 (19.1%)	10 (3.4%)	67 (22.5%)	7 (2.3%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	79 (26.5%)	78 (26.2%)	85 (28.5%)	13 (4.4%)	38 (12.8%)	5 (1.7%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助, 排せつ介助, オムツ交換)	157 (52.7%)	74 (24.8%)	43 (14.4%)	4 (1.3%)	18 (6.0%)	2 (0.7%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	99 (33.2%)	59 (19.8%)	63 (21.1%)	10 (3.4%)	64 (21.5%)	3 (1.0%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	6 (2.0%)	8 (2.7%)	20 (6.7%)	7 (2.3%)	253 (84.9%)	4 (1.3%)
h) 利用者を元気づけ, 安心感を与える	216 (72.5%)	36 (12.1%)	24 (8.1%)	5 (1.7%)	13 (4.4%)	4 (1.3%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	11 (3.7%)	15 (5.0%)	65 (21.8%)	40 (13.4%)	165 (55.4%)	2 (0.7%)
j) 事務仕事をする(書類整理, 予約等)	137 (46.0%)	62 (20.8%)	24 (8.1%)	12 (4.0%)	62 (20.8%)	1 (0.3%)

施設 (N=189, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける, 拭き掃除をする等)	17 (9.0%)	28 (14.8%)	41 (21.7%)	5 (2.6%)	92 (48.7%)	6 (3.2%)
b) 温かい食事をつくる(昼食または夕食)	12 (6.3%)	3 (1.6%)	9 (4.8%)	0 (0.0%)	161 (85.2%)	4 (2.1%)
c) 調理済みの食事を出す(昼食または夕食)	134 (70.9%)	17 (9.0%)	7 (3.7%)	3 (1.6%)	23 (12.2%)	5 (2.6%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	6 (3.2%)	2 (1.1%)	29 (15.3%)	16 (8.5%)	133 (70.4%)	3 (1.6%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助, 排せつ介助, オムツ交換)	166 (87.8%)	7 (3.7%)	6 (3.2%)	2 (1.1%)	3 (1.6%)	5 (2.6%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	171 (90.5%)	6 (3.2%)	4 (2.1%)	2 (1.1%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	15 (7.9%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	7 (3.7%)	160 (84.7%)	3 (1.6%)
h) 利用者を元気づけ, 安心感を与える	157 (83.1%)	17 (9.0%)	6 (3.2%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	18 (9.5%)	12 (6.3%)	37 (19.6%)	26 (13.8%)	93 (49.2%)	3 (1.6%)
j) 事務仕事をする(書類整理, 予約等)	36 (19.0%)	28 (14.8%)	27 (14.3%)	22 (11.6%)	73 (38.6%)	3 (1.6%)

表B-3. 日常的な仕事内容：以下の作業をどのくらいしているか。

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける、拭き掃除をする等)	4 (4.5%)	7 (7.9%)	18 (20.2%)	2 (2.2%)	56 (62.9%)	2 (2.2%)
b) 温かい食事をつくる(屋食または夕食)	5 (5.6%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	80 (89.9%)	0 (0.0%)
c) 調理済みの食事を出す(屋食または夕食)	69 (77.5%)	9 (10.1%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)	7 (7.9%)	0 (0.0%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	6 (6.7%)	11 (12.4%)	70 (78.7%)	0 (0.0%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助、排せつ介助、オムツ交換)	79 (88.8%)	5 (5.6%)	2 (2.2%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	80 (89.9%)	6 (6.7%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	11 (12.4%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	6 (6.7%)	71 (79.8%)	0 (0.0%)
h) 利用者を元気づけ、安心感を与える	76 (85.4%)	7 (7.9%)	2 (2.2%)	1 (1.1%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	9 (10.1%)	5 (5.6%)	17 (19.1%)	12 (13.5%)	45 (50.6%)	1 (1.1%)
j) 事務仕事を(書類整理、予約等)	15 (16.9%)	11 (12.4%)	14 (15.7%)	11 (12.4%)	37 (41.6%)	1 (1.1%)

老人保健施設(N=20, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける、拭き掃除をする等)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (90.0%)	1 (5.0%)
b) 温かい食事をつくる(屋食または夕食)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)	1 (5.0%)
c) 調理済みの食事を出す(屋食または夕食)	16 (80.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	18 (90.0%)	1 (5.0%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助、排せつ介助、オムツ交換)	15 (75.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	17 (85.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	0 (0.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)	17 (85.0%)	1 (5.0%)
h) 利用者を元気づけ、安心感を与える	13 (65.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	1 (5.0%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	4 (20.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)
j) 事務仕事を(書類整理、予約等)	6 (30.0%)	2 (10.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)	7 (35.0%)	1 (5.0%)

有料老人ホーム(N=80, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 利用者の家を掃除する(例:掃除機をかける、拭き掃除をする等)	13 (16.3%)	20 (25.0%)	23 (28.8%)	3 (3.8%)	18 (22.5%)	3 (3.8%)
b) 温かい食事をつくる(屋食または夕食)	7 (8.8%)	1 (1.3%)	7 (8.8%)	0 (0.0%)	62 (77.5%)	3 (3.8%)
c) 調理済みの食事を出す(屋食または夕食)	49 (61.3%)	7 (8.8%)	5 (6.3%)	0 (0.0%)	15 (18.8%)	4 (5.0%)
d) 日用品・食料品の買い物支援(代行も含む)	5 (6.3%)	1 (1.3%)	23 (28.8%)	4 (5.0%)	45 (56.3%)	2 (2.5%)
e) 身体介護をする(例:入浴介助、排せつ介助、オムツ交換)	72 (90.0%)	2 (2.5%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	1 (1.3%)	2 (2.5%)
f) 利用者の移動介助(例:ベッドから車いすに移す等)	74 (92.5%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)	2 (2.5%)
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	4 (5.0%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	72 (90.0%)	2 (2.5%)
h) 利用者を元気づけ、安心感を与える	68 (85.0%)	6 (7.5%)	4 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (2.5%)
i) 利用者の散歩に付き添う(外出支援も含む)	5 (6.3%)	6 (7.5%)	18 (22.5%)	12 (15.0%)	38 (47.5%)	1 (1.3%)
j) 事務仕事を(書類整理、予約等)	15 (18.8%)	15 (18.8%)	10 (12.5%)	10 (12.5%)	29 (36.3%)	1 (1.3%)

表B-4. 以下の作業をどのくらいしているか。

全体 (N=487, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない／全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	24 ( 4.9%)	32 ( 6.6%)	37 ( 7.6%)	7 ( 1.4%)	378 ( 77.6%)	9 ( 1.8%)
b) 調合された薬を手渡す	233 ( 47.8%)	84 ( 17.2%)	57 ( 11.7%)	8 ( 1.6%)	99 ( 20.3%)	6 ( 1.2%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	3 ( 0.6%)	1 ( 0.2%)	474 ( 97.3%)	9 ( 1.8%)
d) 利用者とレクリエーションに参加する	23 ( 4.7%)	55 ( 11.3%)	41 ( 8.4%)	53 ( 10.9%)	311 ( 63.9%)	4 ( 0.8%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	136 ( 27.9%)	48 ( 9.9%)	72 ( 14.8%)	53 ( 10.9%)	173 ( 35.5%)	5 ( 1.0%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	38 ( 7.8%)	23 ( 4.7%)	38 ( 7.8%)	42 ( 8.6%)	339 ( 69.6%)	7 ( 1.4%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	41 ( 8.4%)	36 ( 7.4%)	104 ( 21.4%)	112 ( 23.0%)	187 ( 38.4%)	7 ( 1.4%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	61 ( 12.5%)	36 ( 7.4%)	51 ( 10.5%)	49 ( 10.1%)	281 ( 57.7%)	9 ( 1.8%)

訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない／全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	9 ( 3.0%)	4 ( 1.3%)	20 ( 6.7%)	4 ( 1.3%)	256 ( 85.9%)	5 ( 1.7%)
b) 調合された薬を手渡す	97 ( 32.6%)	60 ( 20.1%)	55 ( 18.5%)	6 ( 2.0%)	77 ( 25.8%)	3 ( 1.0%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	2 ( 0.7%)	0 ( 0.0%)	291 ( 97.7%)	5 ( 1.7%)
d) 利用者とレクリエーションに参加する	5 ( 1.7%)	5 ( 1.7%)	5 ( 1.7%)	14 ( 4.7%)	267 ( 89.6%)	2 ( 0.7%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	21 ( 7.0%)	18 ( 6.0%)	55 ( 18.5%)	50 ( 16.8%)	152 ( 51.0%)	2 ( 0.7%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	5 ( 1.7%)	9 ( 3.0%)	11 ( 3.7%)	28 ( 9.4%)	242 ( 81.2%)	3 ( 1.0%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	31 ( 10.4%)	26 ( 8.7%)	69 ( 23.2%)	63 ( 21.1%)	106 ( 35.6%)	3 ( 1.0%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	33 ( 11.1%)	13 ( 4.4%)	30 ( 10.1%)	40 ( 13.4%)	176 ( 59.1%)	6 ( 2.0%)

施設 (N=189, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない／全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	15 ( 7.9%)	28 ( 14.8%)	17 ( 9.0%)	3 ( 1.6%)	122 ( 64.6%)	4 ( 2.1%)
b) 調合された薬を手渡す	136 ( 72.0%)	24 ( 12.7%)	2 ( 1.1%)	2 ( 1.1%)	22 ( 11.6%)	3 ( 1.6%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 0.5%)	1 ( 0.5%)	183 ( 96.8%)	4 ( 2.1%)
d) 利用者とレクリエーションに参加する	18 ( 9.5%)	50 ( 26.5%)	36 ( 19.0%)	39 ( 20.6%)	44 ( 23.3%)	2 ( 1.1%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	115 ( 60.8%)	30 ( 15.9%)	17 ( 9.0%)	3 ( 1.6%)	21 ( 11.1%)	3 ( 1.6%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	33 ( 17.5%)	14 ( 7.4%)	27 ( 14.3%)	14 ( 7.4%)	97 ( 51.3%)	4 ( 2.1%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	10 ( 5.3%)	10 ( 5.3%)	35 ( 18.5%)	49 ( 25.9%)	81 ( 42.9%)	4 ( 2.1%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	28 ( 14.8%)	23 ( 12.2%)	21 ( 11.1%)	9 ( 4.8%)	105 ( 55.6%)	3 ( 1.6%)

表B-4. 以下の作業をどのくらいしているか。

特別養護老人ホーム (N=89, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	5 ( 5.6%)	12 (13.5%)	9 (10.1%)	1 ( 1.1%)	60 (67.4%)	2 ( 2.2%)
b) 調合された薬を手渡す	65 (73.0%)	11 (12.4%)	0 ( 0.0%)	1 ( 1.1%)	12 (13.5%)	0 ( 0.0%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 1.1%)	87 (97.8%)	1 ( 1.1%)
d) 利用者レクリエーションに参加する	5 ( 5.6%)	25 (28.1%)	20 (22.5%)	22 (24.7%)	17 (19.1%)	0 ( 0.0%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	56 (62.9%)	17 (19.1%)	7 ( 7.9%)	1 ( 1.1%)	7 ( 7.9%)	1 ( 1.1%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	13 (14.6%)	7 ( 7.9%)	18 (20.2%)	6 ( 6.7%)	45 (50.6%)	0 ( 0.0%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	2 ( 2.2%)	4 ( 4.5%)	19 (21.3%)	33 (37.1%)	30 (33.7%)	1 ( 1.1%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	11 (12.4%)	9 (10.1%)	11 (12.4%)	5 ( 5.6%)	52 (58.4%)	1 ( 1.1%)

老人保健施設 (N=20, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	4 (20.0%)	3 (15.0%)	1 ( 5.0%)	1 ( 5.0%)	10 (50.0%)	1 ( 5.0%)
b) 調合された薬を手渡す	11 (55.0%)	4 (20.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	3 (15.0%)	1 ( 5.0%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	0 ( 0.0%)	18 (90.0%)	1 ( 5.0%)
d) 利用者レクリエーションに参加する	5 (25.0%)	5 (25.0%)	4 (20.0%)	4 (20.0%)	1 ( 5.0%)	1 ( 5.0%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	14 (70.0%)	3 (15.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	2 (10.0%)	1 ( 5.0%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	9 (45.0%)	2 (10.0%)	3 (15.0%)	1 ( 5.0%)	4 (20.0%)	1 ( 5.0%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	3 (15.0%)	1 ( 5.0%)	4 (20.0%)	3 (15.0%)	8 (40.0%)	1 ( 5.0%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	5 (25.0%)	1 ( 5.0%)	3 (15.0%)	0 ( 0.0%)	10 (50.0%)	1 ( 5.0%)

有料老人ホーム (N=80, 100.0%)						
	1日に数回	1日に1回	週に1回	1か月に1回	ほとんどない/ 全くない	無回答
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	6 ( 7.5%)	13 (16.3%)	7 ( 8.8%)	1 ( 1.3%)	52 (65.0%)	1 ( 1.3%)
b) 調合された薬を手渡す	60 (75.0%)	9 (11.3%)	2 ( 2.5%)	0 ( 0.0%)	7 ( 8.8%)	2 ( 2.5%)
c) 注射をする	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	78 (97.5%)	2 ( 2.5%)
d) 利用者レクリエーションに参加する	8 (10.0%)	20 (25.0%)	12 (15.0%)	13 (16.3%)	26 (32.5%)	1 ( 1.3%)
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	45 (56.3%)	10 (12.5%)	10 (12.5%)	2 ( 2.5%)	12 (15.0%)	1 ( 1.3%)
f) 利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	11 (13.8%)	5 ( 6.3%)	6 ( 7.5%)	7 ( 8.8%)	48 (60.0%)	3 ( 3.8%)
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	5 ( 6.3%)	5 ( 6.3%)	12 (15.0%)	13 (16.3%)	43 (53.8%)	2 ( 2.5%)
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	12 (15.0%)	13 (16.3%)	7 ( 8.8%)	4 ( 5.0%)	43 (53.8%)	1 ( 1.3%)

### (3) 介護の仕事と勤務条件

C の設問では、介護労働者の職場環境、介護の仕事に対する考え方などをたずねている。介護労働者が普段、自分の仕事をどのように感じているか、また職場での上司や同僚との関係についての回答を示したのが表 C-1 である。

「a)あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 52.0%、「時々ある」42.7%、「ほとんどない」3.9%、「決してない」0.6%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は 54.4%、「時々ある」40.3%、「ほとんどない」3.7%、「決してない」0.7%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は 48.1%、「時々ある」46.6%、「ほとんどない」4.2%、「決してない」0.5%となっている。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は 40.4%、「時々ある」51.7%、「ほとんどない」6.7%、「決してない」0%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は 55.0%、「時々ある」42.5%、「ほとんどない」1.3%、「決してない」1.3%となっている。「頻繁にある」と「時々ある」を合わせた「ある(計)」では差はないが、「頻繁にある」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が低くなっている。

「b)あなたの仕事には、やるが多すぎると感じますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 39.8%、「時々ある」44.6%、「ほとんどない」12.1%、「決してない」3.1%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は 35.9%、「時々ある」46.6%、「ほとんどない」12.4%、「決してない」4.4%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は 46.0%、「時々ある」41.3%、「ほとんどない」11.6%、「決してない」1.1%となっている。「ある(計)」は大きな差はみられないが、「頻繁にある」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は 47.2%、「時々ある」39.3%、「ほとんどない」13.5%、「決してない」0%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は 48.8%、「時々ある」38.8%、「ほとんどない」11.3%、「決してない」1.3%となっている。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「c)あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 37.0%、「時々ある」51.7%、「ほとんどない」10.1%、「決してない」0.8%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は 37.6%、「時々ある」50.7%、「ほとんどない」10.4%、「決してない」0.7%となっており、施設では、「頻繁

にある」とする回答は 36.0%、「時々ある」53.4%、「ほとんどない」9.5%、「決してない」1.1%となっている。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は 29.2%、「時々ある」58.4%、「ほとんどない」11.2%、「決してない」1.1%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は 46.3%、「時々ある」45.0%、「ほとんどない」7.5%、「決してない」1.3%となっている。特別養護老人ホームは「時々ある」が最多であるが、有料老人ホームでは「時々ある」と僅差ではあるが「頻繁にある」が最多となっている。

「d)あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 17.7%、「時々ある」56.7%、「ほとんどない」22.0%、「決してない」1.2%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は 19.5%、「時々ある」53.0%、「ほとんどない」24.2%、「決してない」0.7%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は 14.8%、「時々ある」62.4%、「ほとんどない」18.5%、「決してない」2.1%となっている。「ある（計）」は大きな差はみられないが、「時々ある」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は 15.7%、「時々ある」61.8%、「ほとんどない」18.0%、「決してない」2.2%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は 17.5%、「時々ある」61.3%、「ほとんどない」16.3%、「決してない」2.5%となっている。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「e)仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分にもてますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 29.4%、「時々ある」53.2%、「ほとんどない」16.4%、「決してない」0.6%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は 33.6%、「時々ある」50.3%、「ほとんどない」15.4%、「決してない」0.3%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は 22.8%、「時々ある」57.7%、「ほとんどない」18.0%、「決してない」1.1%となっている。「ある（計）」は大きな差はみられないが、「頻繁にある」は訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は 15.7%、「時々ある」62.9%、「ほとんどない」21.3%、「決してない」0%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は 27.5%、「時々ある」55.0%、「ほとんどない」15.0%、「決してない」1.3%となっている。「頻繁にある」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより低く、「ある（計）」もやや低くなっている。

「f)仕事についてもっとも近い上司からサポートを受けていますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は 32.0%、「時々ある」51.5%、「ほとんど

ない」14.2%、「決してない」1.8%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は39.3%、「時々ある」45.3%、「ほとんどない」13.1%、「決してない」2.0%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は20.6%、「時々ある」61.4%、「ほとんどない」15.9%、「決してない」1.6%となっている。「頻繁にある」は訪問介護が施設より、「時々ある」は施設が訪問介護より、それぞれ割合が高くなっているが、「ある（計）」では大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は12.4%、「時々ある」66.3%、「ほとんどない」19.1%、「決してない」2.2%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は25.0%、「時々ある」61.3%、「ほとんどない」13.8%、「決してない」0%となっている。「ある（計）」では大きな差はみられないが、「頻繁にある」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより低くなっている。

「g)やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は24.0%、「時々ある」55.6%、「ほとんどない」18.7%、「決してない」1.0%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は27.5%、「時々ある」54.4%、「ほとんどない」16.8%、「決してない」0.7%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は18.5%、「時々ある」57.7%、「ほとんどない」21.7%、「決してない」1.6%となっている。「ある（計）」では大きな差はみられないが、「頻繁にある」は訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は9.0%、「時々ある」66.3%、「ほとんどない」22.5%、「決してない」1.1%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は26.3%、「時々ある」51.3%、「ほとんどない」21.3%、「決してない」1.3%となっている。「ある（計）」では大きな差はみられないが、「頻繁にある」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより低くなっている。

「h)教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は30.4%、「時々ある」55.2%、「ほとんどない」13.6%、「決してない」0.4%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は32.2%、「時々ある」56.7%、「ほとんどない」10.4%、「決してない」0.3%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は27.5%、「時々ある」52.9%、「ほとんどない」18.5%、「決してない」0.5%となっている。「ほとんどない」は施設が訪問介護より割合がやや高い。「ある（計）」でみると訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は24.7%、「時々ある」51.7%、「ほとんどない」21.3%、「決してない」1.1%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は30.0%、「時々ある」56.3%、「ほとんどない」13.8%、「決してない」0%となっている。「ある（計）」

は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が低くなっている。

「i)利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は10.5%、「時々ある」54.8%、「ほとんどない」31.8%、「決してない」2.7%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は11.1%、「時々ある」52.3%、「ほとんどない」32.9%、「決してない」3.4%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は9.5%、「時々ある」58.7%、「ほとんどない」30.2%、「決してない」1.6%となっている。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は9.0%、「時々ある」57.3%、「ほとんどない」30.3%、「決してない」3.4%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は12.5%、「時々ある」55.0%、「ほとんどない」32.5%、「決してない」0%となっている。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「j)職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。」という問いに対し、回答者全体をみると、「頻繁にある」とする回答は9.7%、「時々ある」33.7%、「ほとんどない」48.3%、「決してない」8.4%となっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「頻繁にある」とする回答は7.7%、「時々ある」26.8%、「ほとんどない」56.7%、「決してない」8.7%となっており、施設では、「頻繁にある」とする回答は12.7%、「時々ある」44.4%、「ほとんどない」34.9%、「決してない」7.9%となっている。「時々ある」は施設が訪問介護より、「ほとんどない」は訪問介護が施設より、それぞれ顕著に割合が高くなっている。「ある(計)」でみると施設が訪問介護より顕著に割合が高い。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「頻繁にある」とする回答は14.6%、「時々ある」47.2%、「ほとんどない」34.8%、「決してない」3.4%となっており、有料老人ホームでは、「頻繁にある」とする回答は12.5%、「時々ある」41.3%、「ほとんどない」33.8%、「決してない」12.5%となっている。「ある(計)」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合がやや高くなっている。

「頻繁にある」と「時々ある」を合わせた「ある(計)」と、「ほとんどない」と「決してない」を合わせた「ない(計)」でみると、「h)教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。」と「j)職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。」の2つの項目で差がみられた。

「h)教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。」では、「ある(計)」は訪問介護(88.9%)が施設(80.4%)より割合が高い。職場別では、特別養護老人ホームで「ある(計)」(76.4%)は有料老人ホーム(86.3%)より割合が低かった。

一方、「j)職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。」では、「ある(計)」は施設(57.1%)が訪問介護(34.6%)を大きく上回っている。職場別では、特別養護老人ホームでは61.8%が、有料老人ホームでも53.8%が「ある(計)」と回答している。

「(C-2)職員(被雇用者)のあなたには、次のことがあてはまりますか(各項目で1つずつ選択)」という問いに対する回答が表C-2である。

「a)使いやすい職員スペースがある」という問いに対し、回答者全体では「はい」とする回答が57.1%、「いいえ」とする回答が31.8%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「はい」とする回答者は64.1%で「いいえ」とする回答者は23.5%、施設では「はい」とする回答者は46.0%で「いいえ」とする回答者は45.0%であった。「はい」は訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームは「はい」とする回答者は51.7%、「いいえ」とする回答者は37.1%、有料老人ホームでは「はい」とする回答者は40.0%で「いいえ」とする回答者は52.5%であった。有料老人ホームでは「いいえ」が5割を超え最多となっている。

「b)勤務時間中に、体操などの健康増進プログラムを利用できる」という問いに対し、回答者全体では「はい」とする回答が9.2%、「いいえ」とする回答が68.6%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「はい」とする回答者は9.1%で「いいえ」とする回答者は65.8%、施設では「はい」とする回答者は9.5%で「いいえ」とする回答者は73.0%であった。「いいえ」は施設が訪問介護よりやや高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームは「はい」とする回答者は3.4%、「いいえ」とする回答者は76.4%、有料老人ホームでは「はい」とする回答者は16.3%で「いいえ」とする回答者は68.8%であった。「はい」は、特別養護老人ホームが全体平均より低く、有料老人ホームは高いため、約13ポイント差が開いている。

「c)仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている」という問いに対し、回答者全体では「はい」「いいえ」ともに42.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「はい」とする回答者は50.3%で「いいえ」とする回答者は32.9%、施設では「はい」とする回答者は29.1%で「いいえ」とする回答者は56.6%であった。「はい」は訪問介護が施設より顕著に割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームは「はい」とする回答者は19.1%、「いいえ」とする回答者は67.4%、有料老人ホームでは「はい」とする回答者は35.0%で「いいえ」とする回答者は47.5%であった。特別養護老人ホームでは「いいえ」が7割近くを占めており、「はい」と回答した人は約2割に過ぎない。

「d)身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える」という問いに対し、回答者全体では「はい」とする回答が22.2%で「いいえ」とする回答は56.3%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「はい」とする回答者は16.1%で「いいえ」とする回答は57.0%、施設では「はい」とする回答者は31.7%で「いいえ」とする回答者は55.0%であった。「はい」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームは「はい」とする回答者は39.3%、「いいえ」とする回答者は43.8%、有料老人ホームでは「はい」とする回答者は22.5%で「いいえ」とする回答者は67.5%であった。「はい」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が高くなっている。

直属の上司との打ち合わせをどれくらいの頻度で行うかたずねたものが表C-3である。

回答者全体では「だいたい毎日」という回答者が24.1%、「週1回程度」21.1%、「月1回程度」38.8%、「ほとんどない、または決してない」13.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「だいたい毎日」という回答者が27.2%、「週1回程度」24.2%、「月1回程度」38.3%、「ほとんどない、または決してない」8.4%、施設では、「だいたい毎日」という回答者が20.1%、「週1回程度」16.4%、「月1回程度」39.7%、「ほとんどない、または決してない」20.6%であった。「だいたい毎日」、「週1回程度」とも訪問介護のほうが割合が高く、週1回程度以上ミーティングを行っているのは訪問介護では過半数を占めている。一方、「ほとんどない、または決してない」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別では、特別養護老人ホームでは、「だいたい毎日」という回答者が14.6%、「週1回程度」21.3%、「月1回程度」41.6%、「ほとんどない、または決してない」18.0%、有料老人ホームでは「だいたい毎日」という回答者が26.3%、「週1回程度」13.8%、「月1回程度」38.8%、「ほとんどない、または決してない」18.8%であった。「だいたい毎日」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が低くなっている。

「(C-4)あなたの仕事は、次の人たちから喜ばれている、または評価されていると思いますか。(各項目で1つずつ選択)」という問いに対する回答が表C-4である。

「a)利用者」という問いに対し、全体では「非常に喜ばれている」が19.1%、「とても喜ばれている」65.1%、「ほとんど喜ばれていない」2.3%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」13.3%という回答であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「非常に喜ばれている」が22.8%、「とても喜ばれている」66.8%、「ほとんど喜ばれていない」1.3%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」8.7%という回答であった。施設では「非常に喜ばれている」が13.2%、「とても喜ばれている」62.4%、「ほとんど喜ばれていない」3.7%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」20.6%という回答であった。「非常に喜ばれている」は訪問介護が施設より割合が高く、「非常に喜ばれている」と「とても喜ばれている」を合わせた「喜ばれている(計)」でも訪問介護のほうが割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームは「非常に喜ばれ

ている」が10.1%、「とても喜ばれている」62.9%、「ほとんど喜ばれていない」4.5%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」22.5%という回答であった。有料老人ホームでは「非常に喜ばれている」が15.0%、「とても喜ばれている」65.0%、「ほとんど喜ばれていない」2.5%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」17.5%という回答であった。特別養護老人ホームは「非常に喜ばれている」「喜ばれている（計）」とも有料老人ホームよりさらに割合が低くなっている。

「b)利用者の家族」という問いに対し、全体では「非常に喜ばれている」が13.6%、「とても喜ばれている」60.0%、「ほとんど喜ばれていない」2.9%、「全く喜ばれていない」0.2%、「わからない」23.0%という回答であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「非常に喜ばれている」が17.1%、「とても喜ばれている」63.4%、「ほとんど喜ばれていない」1.7%、「全く喜ばれていない」0.3%、「わからない」16.8%という回答であった。施設では「非常に喜ばれている」が7.9%、「とても喜ばれている」54.5%、「ほとんど喜ばれていない」4.8%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」32.8%という回答であった。「非常に喜ばれている」「喜ばれている（計）」とも訪問介護が施設より割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「非常に喜ばれている」が7.9%、「とても喜ばれている」52.8%、「ほとんど喜ばれていない」5.6%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」33.7%という回答であった。有料老人ホームでは「非常に喜ばれている」が6.3%、「とても喜ばれている」61.3%、「ほとんど喜ばれていない」2.5%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」30.0%という回答であった。「喜ばれている（計）」でみると、特別養護老人ホームは有料老人ホームよりさらに割合が低くなっている。

「c)あなたの同僚」という問いに対し、全体では「非常に喜ばれている」が6.8%、「とても喜ばれている」53.0%、「ほとんど喜ばれていない」6.4%、「全く喜ばれていない」0.4%、「わからない」33.1%という回答であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「非常に喜ばれている」が8.4%、「とても喜ばれている」58.1%、「ほとんど喜ばれていない」5.0%、「全く喜ばれていない」0.7%、「わからない」27.5%という回答であった。施設では「非常に喜ばれている」が4.2%、「とても喜ばれている」45.0%、「ほとんど喜ばれていない」8.5%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」41.8%という回答であった。「とても喜ばれている」「喜ばれている（計）」とも訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「非常に喜ばれている」が5.6%、「とても喜ばれている」48.3%、「ほとんど喜ばれていない」9.0%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」36.0%という回答であった。有料老人ホームでは「非常に喜ばれている」が2.5%、「とても喜ばれている」45.0%、「ほとんど喜ばれていない」6.3%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」46.3%という回答であった。「喜ば

れている（計）」でみると、有料老人ホームは特別養護老人ホームよりさらに割合が低くなっている。

「d)あなたの直属の上司」という問いに対し、全体では「非常に喜ばれている」が10.7%、「とても喜ばれている」49.7%、「ほとんど喜ばれていない」6.2%、「全く喜ばれていない」1.4%、「わからない」31.4%という回答であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「非常に喜ばれている」が12.4%、「とても喜ばれている」54.7%、「ほとんど喜ばれていない」4.4%、「全く喜ばれていない」1.3%、「わからない」26.5%という回答であった。施設では「非常に喜ばれている」が7.9%、「とても喜ばれている」41.8%、「ほとんど喜ばれていない」9.0%、「全く喜ばれていない」1.6%、「わからない」39.2%という回答であった。「とても喜ばれている」「喜ばれている（計）」とも訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「非常に喜ばれている」が7.9%、「とても喜ばれている」41.6%、「ほとんど喜ばれていない」11.2%、「全く喜ばれていない」1.1%、「わからない」37.1%という回答であった。有料老人ホームでは「非常に喜ばれている」が8.8%、「とても喜ばれている」42.5%、「ほとんど喜ばれていない」6.3%、「全く喜ばれていない」2.5%、「わからない」40.0%という回答であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは、大きな差はみられない。

「e)社会一般」という問いに対し、全体では「非常に喜ばれている」が12.1%、「とても喜ばれている」47.8%、「ほとんど喜ばれていない」6.4%、「全く喜ばれていない」1.0%、「わからない」32.4%という回答であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「非常に喜ばれている」が14.1%、「とても喜ばれている」49.3%、「ほとんど喜ばれていない」5.0%、「全く喜ばれていない」1.7%、「わからない」29.5%という回答であった。施設では「非常に喜ばれている」が9.0%、「とても喜ばれている」45.5%、「ほとんど喜ばれていない」8.5%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」37.0%という回答であった。訪問介護と施設で大きな差はみられないが、「喜ばれている（計）」でみると訪問介護の方がやや割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「非常に喜ばれている」が5.6%、「とても喜ばれている」48.3%、「ほとんど喜ばれていない」12.4%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」33.7%という回答であった。有料老人ホームでは「非常に喜ばれている」が10.0%、「とても喜ばれている」47.5%、「ほとんど喜ばれていない」5.0%、「全く喜ばれていない」0%、「わからない」37.5%という回答であった。特別養護老人ホームは「ほとんど喜ばれていない」の割合が有料老人ホームよりやや割合が高くなっている。

「非常に喜ばれている」と「とても喜ばれている」を合わせた「喜ばれている（計）」でみると、すべての項目で訪問介護が施設より割合が高くなっている。特に、利用者、利用者

の家族、同僚、直属の上司から喜ばれる、評価されていると思う割合は、訪問介護が施設を約14～18ポイント上回り差が大きい。

「(C-5)あなたの職場では、どのくらいの頻度で、次のことがありますか。(各項目で1つずつ選択)」という問いに対する回答が表C-5である。

「a)決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が10.7%、「週に1回程度」28.3%、「月に1回程度」11.9%、「ほとんどない」37.2%、「決してない」10.9%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が10.7%、「週に1回程度」26.5%、「月に1回程度」10.7%、「ほとんどない」38.9%、「決してない」11.7%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が10.6%、「週に1回程度」31.2%、「月に1回程度」13.8%、「ほとんどない」34.4%、「決してない」9.5%であった。訪問介護と施設で大きな差はみられないが、「ほぼ毎日」「週に1回程度」「月に1回程度」を合わせた月1回程度以上でみると施設のほうがやや割合が高くなっている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が11.2%、「週に1回程度」31.5%、「月に1回程度」20.2%、「ほとんどない」28.1%、「決してない」7.9%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が11.3%、「週に1回程度」31.3%、「月に1回程度」7.5%、「ほとんどない」37.5%、「決してない」12.5%であった。「ほぼ毎日」と「週に1回程度」では差はみられないが、「月に1回程度」は有料老人ホームより特別養護老人ホームの割合が高い。

「b)手当なしで働くこと(勤務時間外)」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が9.4%、「週に1回程度」11.5%、「月に1回程度」6.4%、「ほとんどない」36.8%、「決してない」35.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が6.7%、「週に1回程度」10.1%、「月に1回程度」5.4%、「ほとんどない」36.2%、「決してない」40.6%であった。施設では、「ほぼ毎日」「週に1回程度」ともに13.8%、「月に1回程度」7.9%、「ほとんどない」37.6%、「決してない」26.5%であった。「ほぼ毎日」は施設が訪問介護よりやや割合が高い。施設では月1回程度以上手当なしで働いている人が3割半ばいて、2割強の訪問介護より割合が高くなっている。一方、「決してない」は訪問介護が施設より割合が高い。

職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が16.9%、「週に1回程度」15.7%、「月に1回程度」7.9%、「ほとんどない」34.8%、「決してない」23.6%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が12.5%、「週に1回程度」13.8%、「月に1回程度」7.5%、「ほとんどない」35.0%、「決してない」31.3%であった。「決してない」は有料老人ホームより特別養護老人ホームがやや低く、特別養護老人ホームのほうが有料老人ホームに比べて手当なしで働いている人が多い傾向がみられる。

「c)すべきことが多くて、昼食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が20.7%、「週に1回程度」18.5%、「月に1回程度」10.7%、「ほとんどない」33.3%、「決してない」15.8%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が20.1%、「週に1回程度」19.1%、「月に1回程度」10.1%、「ほとんどない」31.5%、「決してない」17.4%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が21.7%、「週に1回程度」17.5%、「月に1回程度」11.6%、「ほとんどない」36.0%、「決してない」13.2%であった。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が24.7%、「週に1回程度」19.1%、「月に1回程度」12.4%、「ほとんどない」34.8%、「決してない」9.0%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が21.3%、「週に1回程度」17.5%、「月に1回程度」10.0%、「ほとんどない」33.8%、「決してない」17.5%であった。職場別でみると、大きな差はみられないが、「決してない」は特別養護老人ホームが有料老人ホームよりやや割合が低い。

「d)病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が29.2%、「週に1回程度」22.2%、「月に1回程度」19.9%、「ほとんどない」23.2%、「決してない」4.7%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が23.8%、「週に1回程度」21.1%、「月に1回程度」19.1%、「ほとんどない」28.9%、「決してない」6.0%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が37.6%、「週に1回程度」23.8%、「月に1回程度」21.2%、「ほとんどない」14.3%、「決してない」2.6%であった。「ほぼ毎日」は施設が訪問介護より、「ほとんどない」は訪問介護が施設より、それぞれ割合が高くなっている。週1回程度以上不足していると感じる割合でみると、訪問介護が4割半ばであるのに対し、施設は6割を超え、職員が不足していると感じている人が多い。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が40.4%、「週に1回程度」19.1%、「月に1回程度」25.8%、「ほとんどない」13.5%、「決してない」1.1%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が37.5%、「週に1回程度」27.5%、「月に1回程度」15.0%、「ほとんどない」15.0%、「決してない」3.8%であった。週1回程度以上不足していると感じる割合でみると、特別養護老人ホームが約6割、有料老人ホームも6割半ばいて、不足している人が多数を占める。

「e)利用者のために計画された仕事をする時間がないこと」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が15.2%、「週に1回程度」20.9%、「月に1回程度」11.9%、「ほとんどない」41.5%、「決してない」9.0%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が9.1%、「週に1回程度」17.8%、「月に1回程度」12.8%、「ほとんどない」46.3%、「決してない」12.8%であっ

た。施設では、「ほぼ毎日」という人が24.9%、「週に1回程度」25.9%、「月に1回程度」10.6%、「ほとんどない」33.9%、「決してない」3.2%であった。「ほぼ毎日」と「週に1回程度」ともに施設が訪問介護より割合が高く、週1回程度以上時間がない人の割合は訪問介護では2割台後半であるのに対し、施設では半数を占めている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が32.6%、「週に1回程度」24.7%、「月に1回程度」11.2%、「ほとんどない」28.1%、「決してない」3.4%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が20.0%、「週に1回程度」30.0%、「月に1回程度」10.0%、「ほとんどない」35.0%、「決してない」2.5%であった。「ほぼ毎日」は特別養護老人ホームが有料老人ホームより割合が高い。週1回程度以上時間がない人の割合をみると、特別養護老人ホームでは6割近く、有料老人ホームでも半数いて、両職場とも半数以上が時間がないと感じている。

「f)重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が34.5%、「週に1回程度」16.0%、「月に1回程度」9.9%、「ほとんどない」27.5%、「決してない」11.3%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が15.8%、「週に1回程度」19.5%、「月に1回程度」12.8%、「ほとんどない」36.2%、「決してない」14.8%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が64.0%、「週に1回程度」10.6%、「月に1回程度」5.3%、「ほとんどない」13.8%、「決してない」5.8%であった。「ほぼ毎日」は施設が訪問介護を大きく上回り、「週に1回程度」以下の頻度はすべて訪問介護の割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が67.4%、「週に1回程度」10.1%、「月に1回程度」6.7%、「ほとんどない」12.4%、「決してない」3.4%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が61.3%、「週に1回程度」11.3%、「月に1回程度」3.8%、「ほとんどない」13.8%、「決してない」8.8%であった。「ほぼ毎日」は特別養護老人ホームが7割に近く、有料老人ホームも6割強で、両職場とも重い物や人を運んだりしている人が多数を占める。

「g)無理な体勢やしんどい体勢で仕事をする」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が28.5%、「週に1回程度」23.2%、「月に1回程度」6.4%、「ほとんどない」34.7%、「決してない」6.4%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が16.1%、「週に1回程度」27.2%、「月に1回程度」8.1%、「ほとんどない」39.3%、「決してない」8.7%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が48.1%、「週に1回程度」16.9%、「月に1回程度」3.7%、「ほとんどない」27.5%、「決してない」2.6%であった。「ほぼ毎日」は施設が訪問介護を大きく上回り、「週に1回程度」以下の頻度はすべて訪問介護の割合が高い。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が49.4%、「週に1回程度」16.9%、「月に

1 回程度」5.6%、「ほとんどない」25.8%、「決してない」1.1%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が46.3%、「週に1回程度」18.8%、「月に1回程度」2.5%、「ほとんどない」27.5%、「決してない」3.8%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「h)2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が11.1%、「週に1回程度」10.1%、「月に1回程度」5.1%、「ほとんどない」46.2%、「決してない」26.9%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「ほぼ毎日」という人が1.7%、「週に1回程度」5.4%、「月に1回程度」3.7%、「ほとんどない」50.7%、「決してない」37.9%であった。施設では、「ほぼ毎日」という人が25.9%、「週に1回程度」17.5%、「月に1回程度」7.4%、「ほとんどない」39.2%、「決してない」9.5%であった。「ほぼ毎日」、「週に1回程度」とも施設が訪問介護を上回り、週に1回程度以上1人で介助している割合は訪問介護が1割未満であるのに対し、施設では4割強を占めている。一方、「決してない」は訪問介護が施設を大きく上回っている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が19.1%、「週に1回程度」20.2%、「月に1回程度」6.7%、「ほとんどない」41.6%、「決してない」11.2%であった。有料老人ホームでは、「ほぼ毎日」という人が30.0%、「週に1回程度」16.3%、「月に1回程度」7.5%、「ほとんどない」40.0%、「決してない」6.3%であった。「ほぼ毎日」は有料老人ホームが特別養護老人ホームより割合が高くなっている。

「(C-6)どのくらいの頻度で、次のことを経験していますか。(各項目で1つずつ選択)」という問いに対する回答が表C-6である。

「a)利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が3.3%、「週に1回程度」4.7%、「月に1回程度」13.6%、「ほとんどない」58.1%、「決してない」19.5%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「ほぼ毎日」という人が2.7%、「週に1回程度」3.0%、「月に1回程度」15.4%、「ほとんどない」58.7%、「決してない」19.1%であった。施設では「ほぼ毎日」という人が4.2%、「週に1回程度」7.4%、「月に1回程度」10.6%、「ほとんどない」57.1%、「決してない」20.1%であった。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「ほぼ毎日」という人が5.6%、「週に1回程度」7.9%、「月に1回程度」12.4%、「ほとんどない」55.1%、「決してない」18.0%であった。有料老人ホームでは「ほぼ毎日」という人が3.8%、「週に1回程度」6.3%、「月に1回程度」8.8%、「ほとんどない」56.3%、「決してない」25.0%であった。職場別でも大きな差はみられない。

「b)利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること」という問いに対し、

回答者全体では「ほぼ毎日」という人が 1.4%、「週に 1 回程度」 3.9%、「月に 1 回程度」 3.5%、「ほとんどない」 35.7%、「決してない」 54.8%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「ほぼ毎日」という人が 0.7%、「週に 1 回程度」 2.0%、「月に 1 回程度」 2.7%、「ほとんどない」 33.6%、「決してない」 60.4%であった。施設では「ほぼ毎日」という人が 2.6%、「週に 1 回程度」 6.9%、「月に 1 回程度」 4.8%、「ほとんどない」 39.2%、「決してない」 46.0%であった。「決してない」は訪問介護が施設より割合が高く、身体的暴力や脅しを受けた経験は訪問介護より施設のほうが多いことがわかる。「ほぼ毎日」と「月に 1 回程度」を合わせた週 1 回程度以上の割合は、施設では約 1 割となっている。職場別でみると、特別養護老人ホームでは「ほぼ毎日」という人が 2.2%、「週に 1 回程度」 10.1%、「月に 1 回程度」 3.4%、「ほとんどない」 39.3%、「決してない」 43.8%であった。有料老人ホームでは「ほぼ毎日」という人が 2.5%、「週に 1 回程度」 3.8%、「月に 1 回程度」 7.5%、「ほとんどない」 36.3%、「決してない」 50.0%であった。特別養護老人ホームでは、身体的暴力や脅しを週 1 回程度以上受ける人が 1 割以上いた。

「c)利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること」という問いに対し、回答者全体では「ほぼ毎日」という人が 1.0%、「週に 1 回程度」 1.6%、「月に 1 回程度」 3.1%、「ほとんどない」 33.5%、「決してない」 60.2%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「ほぼ毎日」という人が 0.3%、「週に 1 回程度」 2.0%、「月に 1 回程度」 3.7%、「ほとんどない」 33.6%、「決してない」 59.7%であった。施設では「ほぼ毎日」という人が 2.1%、「週に 1 回程度」 1.1%、「月に 1 回程度」 2.1%、「ほとんどない」 33.3%、「決してない」 60.8%であった。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「ほぼ毎日」、「週に 1 回程度」という人がともに 1.1%、「月に 1 回程度」 2.2%、「ほとんどない」 32.6%、「決してない」 61.8%であった。有料老人ホームでは「ほぼ毎日」という人が 3.8%、「週に 1 回程度」 0%、「月に 1 回程度」 2.5%、「ほとんどない」 32.5%、「決してない」 61.3%であった。職場別でも大きな差はみられない。

「(C-7)下記に、仕事と職場に関する考え方や状況の例を示しています。各項目について、あなたはどれくらいあてはまりますか。(各項目で 1 つずつ選択)」という問いに対する回答が表 C-7 である。

「a)私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が 34.3%、「ややあてはまる」 54.4%、「あまりあてはまらない」 8.6%、「全くあてはまらない」 1.2%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が 38.9%、「ややあてはまる」 51.0%、「あまりあてはまらない」 7.0%、「全くあてはまらない」 0.7%であった。施設では「よくあてはまる」という人が 27.0%、「ややあてはまる」 59.8%、「あまりあ

てはまらない」11.1%、「全くあてはまらない」2.1%であった。「よくあてはまる」は訪問介護が施設より割合が高いが、「よくあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた「あてはまる（計）」では大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が22.5%、「ややあてはまる」65.2%、「あまりあてはまらない」11.2%、「全くあてはまらない」1.1%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が33.8%、「ややあてはまる」51.3%、「あまりあてはまらない」11.3%、「全くあてはまらない」3.8%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の割合に違いがあるが、「あてはまる（計）」では大きな差はみられない。

「b)私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が11.9%、「ややあてはまる」52.8%、「あまりあてはまらない」31.0%、「全くあてはまらない」3.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が10.1%、「ややあてはまる」50.0%、「あまりあてはまらない」33.9%、「全くあてはまらない」4.4%であった。施設では「よくあてはまる」という人が14.8%、「ややあてはまる」57.1%、「あまりあてはまらない」26.5%、「全くあてはまらない」1.1%であった。「あてはまる（計）」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が7.9%、「ややあてはまる」62.9%、「あまりあてはまらない」28.1%、「全くあてはまらない」1.1%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が21.3%、「ややあてはまる」51.3%、「あまりあてはまらない」25.0%、「全くあてはまらない」1.3%であった。「よくあてはまる」は有料老人ホームが特別養護老人ホームより高くなっているが、「あてはまる（計）」では大きな差はみられない。

「c)私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が30.0%、「ややあてはまる」54.8%、「あまりあてはまらない」13.3%、「全くあてはまらない」0.8%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が41.6%、「ややあてはまる」51.7%、「あまりあてはまらない」4.4%、「全くあてはまらない」0.7%であった。施設では「よくあてはまる」という人が11.6%、「ややあてはまる」59.8%、「あまりあてはまらない」27.5%、「全くあてはまらない」1.1%であった。「よくあてはまる」は訪問介護が施設を大きく上回り、「あてはまる（計）」は施設が71.4%であるのに対し、訪問介護では93.3%に達している。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が7.9%、「ややあてはまる」62.9%、「あまりあてはまらない」27.0%、「全くあてはまらない」2.2%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が12.5%、「ややあてはまる」60.0%、「あまりあてはまらない」27.5%、「全くあてはまらない」0%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「d)書類仕事に時間がとられすぎる」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が21.6%、「ややあてはまる」32.0%、「あまりあてはまらない」34.1%、「全くあてはまらない」11.3%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が26.5%、「ややあてはまる」33.2%、「あまりあてはまらない」28.9%、「全くあてはまらない」10.1%であった。施設では「よくあてはまる」という人が13.8%、「ややあてはまる」30.2%、「あまりあてはまらない」42.3%、「全くあてはまらない」13.2%であった。「よくあてはまる」、「あてはまる（計）」とも訪問介護が施設より割合が高くなっている。「あてはまる（計）」は訪問介護では59.7%、「あてはまらない（計）」は施設で55.6%を占め、多数派が訪問介護と施設では逆転している。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が14.6%、「ややあてはまる」33.7%、「あまりあてはまらない」42.7%、「全くあてはまらない」7.9%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が15.0%、「ややあてはまる」26.3%、「あまりあてはまらない」37.5%、「全くあてはまらない」21.3%であった。「全くあてはまらない」は有料老人ホームが特別養護老人ホームより割合が高くなっている。「あてはまる（計）」は有料老人ホームが41.3%で、書類仕事に時間がとられすぎると感じる人は特別養護老人ホームよりさらに少ない。

「e)私の職場では、上の人たちが職員の批判や考えを聞いてくれる」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が24.4%、「ややあてはまる」46.6%、「あまりあてはまらない」22.8%、「全くあてはまらない」4.7%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が30.2%、「ややあてはまる」48.0%、「あまりあてはまらない」17.4%、「全くあてはまらない」2.3%であった。施設では「よくあてはまる」という人が15.3%、「ややあてはまる」44.4%、「あまりあてはまらない」31.2%、「全くあてはまらない」8.5%であった。「よくあてはまる」、「あてはまる（計）」とも訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が10.1%、「ややあてはまる」50.6%、「あまりあてはまらない」30.3%、「全くあてはまらない」9.0%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が20.0%、「ややあてはまる」40.0%、「あまりあてはまらない」31.3%、「全くあてはまらない」7.5%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の割合に違いがあるが、両者を合わせた「あてはまる（計）」では大きな差はみられない。

「f)利用者と会うことで得られることが多い」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が28.5%、「ややあてはまる」53.0%、「あまりあてはまらない」15.4%、「全くあてはまらない」2.3%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が35.2%、「ややあてはまる」53.7%、「あまりあてはまらない」9.1%、「全くあてはまらない」0.7%であった。施設では「よくあてはまる」という人が18.0%、「ややあてはまる」51.9%、「あまりあてはまらない」25.4%、「全くあてはまらない」4.8%であった。「よくあてはまる」、「あてはまる（計）」とも訪問介護が施設より割合が高く、「あてはまる（計）」は訪問介護では88.9%である。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が12.4%、「ややあてはまる」56.2%、「あまりあてはまらない」28.1%、「全くあてはまらない」3.4%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が22.5%、「ややあてはまる」47.5%、「あまりあてはまらない」25.0%、「全くあてはまらない」5.0%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは「よくあてはまる」と「ややあてはまる」の割合に違いがあるが、両者を合わせた「あてはまる（計）」では大きな差はみられない。

「g)上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が3.9%、「ややあてはまる」20.1%、「あまりあてはまらない」42.9%、「全くあてはまらない」32.0%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が3.4%、「ややあてはまる」15.1%、「あまりあてはまらない」41.6%、「全くあてはまらない」38.9%であった。「ややあてはまる」、「あてはまる（計）」とも施設が訪問介護より割合が高くなっている。施設では「よくあてはまる」という人が4.8%、「ややあてはまる」28.0%、「あまりあてはまらない」45.0%、「全くあてはまらない」21.2%であった。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が5.6%、「ややあてはまる」33.7%、「あまりあてはまらない」39.3%、「全くあてはまらない」20.2%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が5.0%、「ややあてはまる」22.5%、「あまりあてはまらない」47.5%、「全くあてはまらない」23.8%であった。特別養護老人ホームでは「ややあてはまる」、「あてはまる（計）」とも有料老人ホームより割合が高くなっている。

「h)私の職場では利用者がもつ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が13.1%、「ややあてはまる」50.3%、「あまりあてはまらない」33.9%、「全くあてはまらない」1.4%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が16.1%、「ややあてはまる」53.4%、「あまりあてはまらない」27.5%、「全くあてはまらない」1.0%であった。施設では「よくあてはまる」という人が8.5%、「ややあてはまる」45.5%、「あまりあてはまらない」43.9%、「全くあてはまらない」2.1%であった。「あてはまる（計）」は訪問介護が施設より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が4.5%、「ややあてはまる」41.6%、「あまりあてはまらない」51.7%、

「全くあてはまらない」2.2%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が11.3%、「ややあてはまる」52.5%、「あまりあてはまらない」33.8%、「全くあてはまらない」2.5%であった。特別養護老人ホームでは「あてはまる（計）」は46.1%で、有料老人ホーム（63.8%）より割合が低くなっている。

「i）私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」という問いに対し、回答者全体では「よくあてはまる」という人が13.1%、「ややあてはまる」35.9%、「あまりあてはまらない」30.6%、「全くあてはまらない」19.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「よくあてはまる」という人が19.1%、「ややあてはまる」40.9%、「あまりあてはまらない」28.5%、「全くあてはまらない」9.4%であった。施設では「よくあてはまる」という人が3.7%、「ややあてはまる」28.0%、「あまりあてはまらない」33.9%、「全くあてはまらない」34.4%であった。「よくあてはまる」、「あてはまる（計）」とも訪問介護が施設より割合が高く、訪問介護では「あてはまる（計）」は60.1%を占めるが、施設では31.7%と低くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「よくあてはまる」という人が1.1%、「ややあてはまる」21.3%、「あまりあてはまらない」40.4%、「全くあてはまらない」37.1%であった。有料老人ホームでは「よくあてはまる」という人が6.3%、「ややあてはまる」33.8%、「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」ともに30.0%であった。特別養護老人ホームでは「あてはまる（計）」の割合が有料老人ホーム（40.0%）より低く、自分の職場が提供するサービスを受けたいと思うのは22.5%に過ぎない。

「c）私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」、「e）私の職場では、上の人たちが職員の批判や考えを聞いてくれる」「f）利用者と会うことで得られることが多い」「h）私の職場では利用者がもつ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」「i）私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」といったプラスの職場環境の項目は、施設より訪問介護のほうが「あてはまる（計）」の割合が15ポイント以上高く、一方、「b）私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」、「g）上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」といったマイナスの職場環境の項目は、訪問介護より施設の約12ポイント以上割合が高い結果となった。なお、マイナスの職場環境の項目である「d）書類仕事に時間がとられすぎる」は、唯一訪問介護が施設より割合が高く、特徴が示された。

「(C-8)あなたの勤務条件は近年、改善されていますか、あるいは悪くなっていますか」という問いに対する回答が表C-8である。

回答者全体では「全般的に改善されている」という人が27.9%で、「変わらない」57.7%、「全般的に悪くなっている」11.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「全般的に改善されている」という人が30.5%で、「変わらない」61.1%、「全般的に悪くなっている」5.7%であった。施設では「全般的に改善されている」という人が23.8%で、「変わらない」52.4%、「全般的に悪くなっている」19.6%であった。「全般的に悪くなっている」は施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「全般的に改善されている」という人が16.9%で、「変わらない」55.1%、「全般的に悪くなっている」25.8%であった。有料老人ホームでは「全般的に改善されている」という人が28.8%で、「変わらない」50.0%、「全般的に悪くなっている」16.3%であった。特別養護老人ホームでは「全般的に改善されている」の割合が有料老人ホームより低く、一方、「全般的に悪くなっている」の割合は有料老人ホームより高くなっている。

「(C-9)あなたはどの程度、次の状況にありますか。(各項目で1つずつ選択)」という問いに対する回答が表C-9である。

「a)勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる」という問いに対し、全体では「常にある」という人が38.2%、「しばしばある」29.4%、「ときどきある」26.9%、「ほとんどない」3.7%、「全くない」0.4%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「常にある」という人が29.9%、「しばしばある」32.9%、「ときどきある」30.2%、「ほとんどない」4.7%、「全くない」0.7%であり、施設では「常にある」という人が51.3%、「しばしばある」23.8%、「ときどきある」21.7%、「ほとんどない」2.1%、「全くない」0%であった。「常にある」は施設が訪問介護を大きく上回り過半数を占めた。そのため、「しばしばある」以下の頻度はすべて訪問介護の割合が高い。ただし、「常にある」、「しばしばある」、「ときどきある」を合わせた「ある(計)」でみると、大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「常にある」という人が50.6%、「しばしばある」21.3%、「ときどきある」23.6%、「ほとんどない」2.2%、「全くない」0%であり、有料老人ホームでは、「常にある」という人が52.5%、「しばしばある」25.0%、「ときどきある」20.0%、「ほとんどない」2.5%、「全くない」0%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「b)勤務が終わった後、背中や腰が痛む」という問いに対し、全体では「常にある」という人が25.7%、「しばしばある」24.8%、「ときどきある」26.3%、「ほとんどない」17.0%、「全くない」4.5%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「常にある」という人が19.1%、「しばしばある」24.2%、「ときどきある」29.2%、「ほとんどない」20.5%、「全くない」5.4%であり、施設では「常にある」という人が36.0%、「しばしばある」25.9%、「ときどきある」21.7%、「ほとんどない」11.6%、「全くない」3.2%であった。「常にある」、「ある(計)」とも施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「常にあ

る」という人が34.8%、「しばしばある」28.1%、「ときどきある」19.1%、「ほとんどない」11.2%、「全くない」4.5%であり、有料老人ホームでは「常にある」という人が35.0%、「しばしばある」21.3%、「ときどきある」28.8%、「ほとんどない」11.3%、「全くない」2.5%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは、「ときどきある」で差があるが、「常にある」、「ある（計）」では大きな差はみられない。

「c)勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる」という問いに対し、全体では「常にある」という人が30.0%、「しばしばある」22.6%、「ときどきある」30.8%、「ほとんどない」13.1%、「全くない」1.8%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「常にある」という人が24.5%、「しばしばある」24.2%、「ときどきある」31.9%、「ほとんどない」15.1%、「全くない」2.7%であり、施設では「常にある」という人が38.6%、「しばしばある」20.1%、「ときどきある」29.1%、「ほとんどない」10.1%、「全くない」0.5%であった。「常にある」、「ある（計）」とも施設が訪問介護より割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「常にある」という人が38.2%、「しばしばある」16.9%、「ときどきある」34.8%、「ほとんどない」7.9%、「全くない」0%であり、有料老人ホームでは「常にある」という人が41.3%、「しばしばある」21.3%、「ときどきある」21.3%、「ほとんどない」13.8%、「全くない」1.3%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは、「ときどきある」に差がみられるが、「常にある」、「ある（計）」では大きな差はみられない。

「d)仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない」という問いに対し、全体では「常にある」という人が10.1%、「しばしばある」16.2%、「ときどきある」23.8%、「ほとんどない」34.1%、「全くない」14.2%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では「常にある」という人が8.7%、「しばしばある」14.4%、「ときどきある」24.2%、「ほとんどない」34.6%、「全くない」16.4%であり、施設では「常にある」という人が12.2%、「しばしばある」19.0%、「ときどきある」23.3%、「ほとんどない」33.3%、「全くない」10.6%であった。訪問介護と施設で大きな差はみられない。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「常にある」という人が10.1%、「しばしばある」25.8%、「ときどきある」25.8%、「ほとんどない」27.0%、「全くない」9.0%であり、有料老人ホームでは「常にある」という人が17.5%、「しばしばある」12.5%、「ときどきある」18.8%、「ほとんどない」37.5%、「全くない」12.5%であった。「常にある」は有料老人ホームが特別養護老人ホームよりやや割合が高い。「ある（計）」は有料老人ホームが48.8%であるのに対し、特別養護老人ホームでは61.8%と多数を占める。

身体的な状況を聞く4項目のうち、「常にある」は3項目で施設が訪問介護より顕著に割合が高く、身体的な負担が施設のほうが大きいことが示された。

「(C-10)あなたの全般的な健康状態は次のどれですか。」という問いに対する回答が表 C-10 である。回答者全体では「非常によい」という回答者が 5.1%、「よい」22.0%、「ふつう」53.4%、「悪い」14.6%、「非常に悪い」3.7%であった。「非常によい」と「よい」を合わせた「よい(計)」とする回答が 27.1%、「悪い」と「非常に悪い」を合わせた「悪い(計)」とする回答は 18.3%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「非常によい」という回答者が 6.4%、「よい」23.8%、「ふつう」55.4%、「悪い」11.7%、「非常に悪い」1.3%、施設では「非常によい」という回答者が 3.2%、「よい」19.0%、「ふつう」50.3%、「悪い」19.0%、「非常に悪い」7.4%であった。「悪い」、「非常に悪い」とも訪問介護と比べて施設のほうがやや割合が高く、「悪い(計)」は施設が訪問介護の 2 倍の割合である。職場別では、特別養護老人ホームでは、「非常によい」という回答者が 2.2%、「よい」18.0%、「ふつう」49.4%、「悪い」22.5%、「非常に悪い」5.6%、有料老人ホームでは「非常によい」という回答者が 5.0%、「よい」20.0%、「ふつう」48.8%、「悪い」17.5%、「非常に悪い」8.8%であった。特別養護老人ホーム、有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「(C-11)過去 1 年の間に、介護の仕事を辞めようと深刻に考えたことはありますか。」という問いに対する回答が表 C-11 である。

回答者全体では、「はい」という人が 42.1%、「いいえ」が 56.1%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「はい」という人が 39.3%、「いいえ」が 58.7%であった。施設では「はい」という人が 46.6%、「いいえ」という人が 51.9%であった。「はい」は施設が訪問介護よりやや割合が高くなっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「はい」という人が 46.1%、「いいえ」が 51.7%であった。有料老人ホームでは「はい」という人が 47.5%、「いいえ」という人が 52.5%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

「(C-12)初めて就職しようとする若者に対し、介護の仕事を勧めたいと思いますか。」という問いに対する回答が表 C-12 である。

回答者全体では、「必ず勧めます」という人が 4.1%、「おそらく勧めます」37.4%、「おそらく勧めません」47.4%、「絶対に勧めません」7.4%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「必ず勧めます」という人が 5.0%、「おそらく勧めます」41.3%、「おそらく勧めません」45.0%、「絶対に勧めません」4.7%であった。施設では、「必ず勧めます」という人が 2.6%、「おそらく勧めます」31.2%、「おそらく勧めません」51.3%、「絶対に勧めません」11.6%であった。「おそらく勧めます」は訪問介護が施設より、「絶対に勧めません」は施設が訪問介護より、それぞれ割合が高くなっている。「必ず勧めます」と「おそらく勧めます」を合わせた「勧める(計)」、「おそらく勧めませ

ん」と「絶対に勧めません」を合わせた「勧めない（計）」でみると、訪問介護では「勧める（計）」（46.3%）と「勧めない（計）」（49.7%）がほぼ二分しているが、施設では「勧めない（計）」が63.0%で勧めない人が多数となっている。職場別にみると、特別養護老人ホームでは、「必ず勧めます」という人が0%、「おそらく勧めます」32.6%、「おそらく勧めません」52.8%、「絶対に勧めません」11.2%であった。有料老人ホームでは、「必ず勧めます」という人が3.8%、「おそらく勧めます」32.5%、「おそらく勧めません」51.3%、「絶対に勧めません」10.0%であった。特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられない。

(3)介護の仕事と勤務条件一調査項目C ※すべて度数、( )内は割合

表C-1. 仕事について

	全体 (N=487, 100.0%)						
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決してない	無回答	ある(計)	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	253 (52.0%)	208 (42.7%)	19 (3.9%)	3 (0.6%)	4 (0.8%)	461 (94.7%)	22 (4.5%)
b) あなたの仕事には、やるが多すぎると感じますか。	194 (39.8%)	217 (44.6%)	59 (12.1%)	15 (3.1%)	2 (0.4%)	411 (84.4%)	74 (15.2%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性があまりありますか。	180 (37.0%)	252 (51.7%)	49 (10.1%)	4 (0.8%)	2 (0.4%)	432 (88.7%)	53 (10.9%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできませんか。	86 (17.7%)	276 (56.7%)	107 (22.0%)	6 (1.2%)	12 (2.5%)	362 (74.3%)	113 (23.2%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分にもてますか。	143 (29.4%)	259 (53.2%)	80 (16.4%)	3 (0.6%)	2 (0.4%)	402 (82.5%)	83 (17.0%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	156 (32.0%)	251 (51.5%)	69 (14.2%)	9 (1.8%)	2 (0.4%)	407 (83.6%)	78 (16.0%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	117 (24.0%)	271 (55.6%)	91 (18.7%)	5 (1.0%)	3 (0.6%)	388 (79.7%)	96 (19.7%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	148 (30.4%)	269 (55.2%)	66 (13.6%)	2 (0.4%)	2 (0.4%)	417 (85.6%)	68 (14.0%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	51 (10.5%)	267 (54.8%)	155 (31.8%)	13 (2.7%)	1 (0.2%)	318 (65.3%)	168 (34.5%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	47 (9.7%)	164 (33.7%)	235 (48.3%)	41 (8.4%)	0 (0.0%)	211 (43.3%)	276 (56.7%)

	訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決してない	無回答	ある(計)	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	162 (54.4%)	120 (40.3%)	11 (3.7%)	2 (0.7%)	3 (1.0%)	282 (94.6%)	13 (4.4%)
b) あなたの仕事には、やるが多すぎると感じますか。	107 (35.9%)	139 (46.6%)	37 (12.4%)	13 (4.4%)	2 (0.7%)	246 (82.6%)	50 (16.8%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性があまりありますか。	112 (37.6%)	151 (50.7%)	31 (10.4%)	2 (0.7%)	2 (0.7%)	263 (88.3%)	33 (11.1%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできませんか。	58 (19.5%)	158 (53.0%)	72 (24.2%)	2 (0.7%)	8 (2.7%)	216 (72.5%)	74 (24.8%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分にもてますか。	100 (33.6%)	150 (50.3%)	46 (15.4%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	250 (83.9%)	47 (15.8%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	117 (39.3%)	135 (45.3%)	39 (13.1%)	6 (2.0%)	1 (0.3%)	252 (84.6%)	45 (15.1%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	82 (27.2%)	162 (54.4%)	50 (16.8%)	2 (0.7%)	2 (0.7%)	244 (81.9%)	52 (17.4%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	96 (32.2%)	169 (56.7%)	31 (10.4%)	1 (0.3%)	1 (0.3%)	265 (88.9%)	32 (10.7%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	33 (11.1%)	156 (52.3%)	98 (32.9%)	10 (3.4%)	1 (0.3%)	189 (63.4%)	108 (36.2%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	23 (7.7%)	80 (26.8%)	169 (56.7%)	26 (8.7%)	0 (0.0%)	103 (34.6%)	195 (65.4%)

	施設 (N=189, 100.0%)						
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決してない	無回答	ある(計)	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	91 (48.1%)	88 (46.6%)	8 (4.2%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)	179 (94.7%)	9 (4.8%)
b) あなたの仕事には、やるが多すぎると感じますか。	87 (46.0%)	78 (41.3%)	22 (11.6%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	165 (87.3%)	24 (12.7%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性があまりありますか。	68 (36.0%)	101 (53.4%)	18 (9.5%)	2 (1.1%)	0 (0.0%)	169 (89.4%)	20 (10.6%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできませんか。	28 (14.8%)	118 (62.4%)	35 (18.5%)	4 (2.1%)	4 (2.1%)	146 (77.2%)	39 (20.6%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分にもてますか。	43 (22.8%)	109 (57.7%)	34 (18.0%)	2 (1.1%)	1 (0.5%)	152 (80.4%)	36 (19.0%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	39 (20.6%)	116 (61.4%)	30 (15.9%)	3 (1.6%)	1 (0.5%)	155 (82.0%)	33 (17.5%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	35 (18.5%)	109 (57.7%)	41 (21.7%)	3 (1.6%)	1 (0.5%)	144 (76.2%)	44 (23.3%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	52 (27.5%)	100 (52.9%)	35 (18.5%)	1 (0.5%)	1 (0.5%)	152 (80.4%)	36 (19.0%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	18 (9.5%)	111 (58.7%)	57 (30.2%)	3 (1.6%)	0 (0.0%)	129 (68.3%)	60 (31.7%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	24 (12.7%)	84 (44.4%)	66 (34.9%)	15 (7.9%)	0 (0.0%)	108 (57.1%)	81 (42.9%)

表C-1. 仕事について

	特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)					
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決していない	無回答	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	36 (40.4%)	46 (51.7%)	6 (6.7%)	0 (0.0%)	1 (1.1%)	82 (92.1%)
b) あなたの仕事には、やるべきことが多すぎると感じますか。	42 (47.2%)	35 (39.3%)	12 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	77 (86.5%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。	26 (29.2%)	52 (58.4%)	10 (11.2%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	78 (87.6%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。	14 (15.7%)	55 (61.8%)	16 (18.0%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)	69 (77.5%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分に取れますか。	14 (15.7%)	56 (62.9%)	19 (21.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	70 (78.7%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	11 (12.4%)	59 (66.3%)	17 (19.1%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	70 (78.7%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	8 (9.0%)	59 (66.3%)	20 (22.5%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	67 (75.3%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	22 (24.7%)	46 (51.7%)	19 (21.3%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	68 (76.4%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	8 (9.0%)	51 (57.3%)	27 (30.3%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)	59 (66.3%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	13 (14.6%)	42 (47.2%)	31 (34.8%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)	55 (61.8%)

	老人保健施設(N=20, 100.0%)					
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決していない	無回答	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	11 (55.0%)	8 (40.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)
b) あなたの仕事には、やるべきことが多すぎると感じますか。	6 (30.0%)	12 (60.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	18 (90.0%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。	5 (25.0%)	13 (65.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (90.0%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。	0 (0.0%)	14 (70.0%)	6 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (70.0%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分に取れますか。	7 (35.0%)	9 (45.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	16 (80.0%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	8 (40.0%)	8 (40.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	16 (80.0%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	6 (30.0%)	9 (45.0%)	4 (20.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	15 (75.0%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	6 (30.0%)	9 (45.0%)	5 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (75.0%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	0 (0.0%)	16 (80.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	16 (80.0%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	1 (5.0%)	9 (45.0%)	8 (40.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	10 (50.0%)

	有料老人ホーム(N=80, 100.0%)					
	頻繁にある	時々ある	ほとんどない	決していない	無回答	ない(計)
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	44 (55.0%)	34 (42.5%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	78 (97.5%)
b) あなたの仕事には、やるべきことが多すぎると感じますか。	39 (48.8%)	31 (38.8%)	9 (11.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	70 (87.5%)
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。	37 (46.3%)	36 (45.0%)	6 (7.5%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	73 (91.3%)
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。	14 (17.5%)	49 (61.3%)	13 (16.3%)	2 (2.5%)	2 (2.5%)	63 (78.8%)
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分に取れますか。	22 (27.5%)	44 (55.0%)	12 (15.0%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	66 (82.5%)
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	20 (25.0%)	49 (61.3%)	11 (13.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	69 (86.3%)
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	21 (26.3%)	41 (51.3%)	17 (21.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)	62 (77.5%)
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	24 (30.0%)	45 (56.3%)	11 (13.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	69 (86.3%)
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	10 (12.5%)	44 (55.0%)	26 (32.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	54 (67.5%)
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	10 (12.5%)	33 (41.3%)	27 (33.8%)	10 (12.5%)	0 (0.0%)	43 (53.8%)

表O-2. 職員（被雇用者）であるあなたは、以下のことがあてはまるか

全体 (N=487, 100.0%)					
	はい	いいえ	わからない	無回答	
a) 使いやすい職員スペースがある	278 (57.1%)	155 (31.8%)	43 (8.8%)	11 (2.3%)	
b) 勤務時間中に、体調などの健康増進プログラムを利用できる	45 (9.2%)	334 (68.6%)	95 (19.5%)	13 (2.7%)	
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	205 (42.1%)	205 (42.1%)	60 (12.3%)	17 (3.5%)	
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	108 (22.2%)	274 (56.3%)	89 (18.3%)	16 (3.3%)	

  

訪問介護 (N=298, 100.0%)					
	はい	いいえ	わからない	無回答	
a) 使いやすい職員スペースがある	191 (64.1%)	70 (23.5%)	27 (9.1%)	10 (3.4%)	
b) 勤務時間中に、体調などの健康増進プログラムを利用できる	27 (9.1%)	196 (65.8%)	63 (21.1%)	12 (4.0%)	
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	150 (50.3%)	98 (32.9%)	35 (11.7%)	15 (5.0%)	
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	48 (16.1%)	170 (57.0%)	66 (22.1%)	14 (4.7%)	

  

施設 (N=189, 100.0%)					
	はい	いいえ	わからない	無回答	
a) 使いやすい職員スペースがある	87 (46.0%)	85 (45.0%)	16 (8.5%)	1 (0.5%)	
b) 勤務時間中に、体調などの健康増進プログラムを利用できる	18 (9.5%)	138 (73.0%)	32 (16.9%)	1 (0.5%)	
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	55 (29.1%)	107 (56.6%)	25 (13.2%)	2 (1.1%)	
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	60 (31.7%)	104 (55.0%)	23 (12.2%)	2 (1.1%)	

表C-2. 職員（被雇用者）であるあなたは、以下のことがあてはまるか

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)				
	はい	いいえ	わからない	無回答
a) 使いやすい職員スペースがある	46 (51.7%)	33 (37.1%)	10 (11.2%)	0 (0.0%)
b) 勤務時間中に、体操などの健康増進プログラムを利用できる	3 (3.4%)	68 (76.4%)	18 (20.2%)	0 (0.0%)
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	17 (19.1%)	60 (67.4%)	11 (12.4%)	1 (1.1%)
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	35 (39.3%)	39 (43.8%)	15 (16.9%)	0 (0.0%)

老人保健施設(N=20, 100.0%)				
	はい	いいえ	わからない	無回答
a) 使いやすい職員スペースがある	9 (45.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
b) 勤務時間中に、体操などの健康増進プログラムを利用できる	2 (10.0%)	15 (75.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	10 (50.0%)	9 (45.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	7 (35.0%)	11 (55.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)

有料老人ホーム(N=80, 100.0%)				
	はい	いいえ	わからない	無回答
a) 使いやすい職員スペースがある	32 (40.0%)	42 (52.5%)	5 (6.3%)	1 (1.3%)
b) 勤務時間中に、体操などの健康増進プログラムを利用できる	13 (16.3%)	55 (68.8%)	11 (13.8%)	1 (1.3%)
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	28 (35.0%)	38 (47.5%)	13 (16.3%)	1 (1.3%)
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	18 (22.5%)	54 (67.5%)	6 (7.5%)	2 (2.5%)

表C-3. 上司とのミーティングの頻度

	だいたい毎日	週1回程度	月1回程度	ほとんどない、または決してない	無回答
全体	119 (24.4%)	103 (21.1%)	189 (38.8%)	64 (13.1%)	12 (2.5%)
訪問介護施設	81 (27.2%)	72 (24.2%)	114 (38.3%)	25 (8.4%)	6 (2.0%)
訪問介護事業所	38 (20.1%)	31 (16.4%)	75 (39.7%)	39 (20.6%)	6 (3.2%)
特別養護老人ホーム	81 (27.2%)	72 (24.2%)	114 (38.3%)	25 (8.4%)	6 (2.0%)
老人保健施設	13 (14.6%)	19 (21.3%)	37 (41.6%)	16 (18.0%)	4 (4.5%)
有料老人ホーム	4 (20.0%)	1 (5.0%)	7 (35.0%)	8 (40.0%)	0 (0.0%)
	21 (26.3%)	11 (13.8%)	31 (38.8%)	15 (18.8%)	2 (2.5%)
					N 487 (100.0%)
					N 298 (100.0%)
					N 189 (100.0%)
					N 298 (100.0%)
					N 89 (100.0%)
					N 20 (100.0%)
					N 80 (100.0%)

表C-4. あなたの仕事は、次の人たちから喜ばれていると思うか

	全体 (N=487, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a) 利用者	93 (19.1%)	317 (65.1%)	11 (2.3%)	65 (13.3%)	1 (0.2%)	410 (84.2%)	11 (2.3%)
b) 利用者の家族	66 (13.6%)	292 (60.0%)	14 (2.9%)	112 (23.0%)	2 (0.4%)	358 (73.5%)	15 (3.1%)
c) あなたの同僚	33 (6.8%)	258 (53.0%)	31 (6.4%)	161 (33.1%)	2 (0.4%)	291 (59.8%)	33 (6.8%)
d) あなたの直属の上司	52 (10.7%)	242 (49.7%)	30 (6.2%)	153 (31.4%)	3 (0.6%)	294 (60.4%)	37 (7.6%)
e) 社会一般	59 (12.1%)	233 (47.8%)	31 (6.4%)	158 (32.4%)	1 (0.2%)	292 (60.0%)	36 (7.4%)

	訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a) 利用者	68 (22.8%)	199 (66.8%)	4 (1.3%)	26 (8.7%)	1 (0.3%)	267 (89.6%)	4 (1.3%)
b) 利用者の家族	51 (17.1%)	189 (63.4%)	5 (1.7%)	50 (16.8%)	2 (0.7%)	240 (80.5%)	6 (2.0%)
c) あなたの同僚	25 (8.4%)	173 (58.1%)	15 (5.0%)	82 (27.5%)	1 (0.3%)	198 (66.4%)	17 (5.7%)
d) あなたの直属の上司	37 (12.4%)	163 (54.7%)	13 (4.4%)	79 (26.5%)	2 (0.7%)	200 (67.1%)	17 (5.7%)
e) 社会一般	42 (14.1%)	147 (49.3%)	15 (5.0%)	88 (29.5%)	1 (0.3%)	189 (63.4%)	20 (6.7%)

	施設 (N=189, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a) 利用者	25 (13.2%)	118 (62.4%)	7 (3.7%)	39 (20.6%)	0 (0.0%)	143 (75.7%)	7 (3.7%)
b) 利用者の家族	15 (7.9%)	103 (54.5%)	9 (4.8%)	62 (32.8%)	0 (0.0%)	118 (62.4%)	9 (4.8%)
c) あなたの同僚	8 (4.2%)	85 (45.0%)	16 (8.5%)	79 (41.8%)	1 (0.5%)	93 (49.2%)	16 (8.5%)
d) あなたの直属の上司	15 (7.9%)	79 (41.8%)	17 (9.0%)	74 (39.2%)	1 (0.5%)	94 (49.7%)	20 (10.6%)
e) 社会一般	17 (9.0%)	86 (45.5%)	16 (8.5%)	70 (37.0%)	0 (0.0%)	103 (54.5%)	16 (8.5%)

表C-4. あなたの仕事は、次の人たちから喜ばれていると思うか

	特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a)利用者	9 (10.1%)	56 (62.9%)	4 (4.5%)	20 (22.5%)	0 (0.0%)	65 (73.0%)	4 (4.5%)
b)利用者の家族	7 (7.9%)	47 (52.8%)	5 (5.6%)	30 (33.7%)	0 (0.0%)	54 (60.7%)	5 (5.6%)
c)あなたの同僚	5 (5.6%)	43 (48.3%)	8 (9.0%)	32 (36.0%)	1 (1.1%)	48 (53.9%)	8 (9.0%)
d)あなたの直属の上司	7 (7.9%)	37 (41.6%)	10 (11.2%)	33 (37.1%)	1 (1.1%)	44 (49.4%)	11 (12.4%)
e)社会一般	5 (5.6%)	43 (48.3%)	11 (12.4%)	30 (33.7%)	0 (0.0%)	48 (53.9%)	11 (12.4%)

	老人保健施設(N=20, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a)利用者	4 (20.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)	5 (25.0%)	0 (0.0%)	14 (70.0%)	1 (5.0%)
b)利用者の家族	3 (15.0%)	7 (35.0%)	2 (10.0%)	8 (40.0%)	0 (0.0%)	10 (50.0%)	2 (10.0%)
c)あなたの同僚	1 (5.0%)	6 (30.0%)	3 (15.0%)	10 (50.0%)	0 (0.0%)	7 (35.0%)	3 (15.0%)
d)あなたの直属の上司	1 (5.0%)	8 (40.0%)	2 (10.0%)	9 (45.0%)	0 (0.0%)	9 (45.0%)	2 (10.0%)
e)社会一般	4 (20.0%)	5 (25.0%)	1 (5.0%)	10 (50.0%)	0 (0.0%)	9 (45.0%)	1 (5.0%)

	有料老人ホーム(N=80, 100.0%)						
	非常に喜ばれている	とても喜ばれている	ほとんど喜ばれていない	わからない	無回答	喜ばれている(計)	喜ばれていない(計)
a)利用者	12 (15.0%)	52 (65.0%)	2 (2.5%)	14 (17.5%)	0 (0.0%)	64 (80.0%)	2 (2.5%)
b)利用者の家族	5 (6.3%)	49 (61.3%)	2 (2.5%)	24 (30.0%)	0 (0.0%)	54 (67.5%)	2 (2.5%)
c)あなたの同僚	2 (2.5%)	36 (45.0%)	5 (6.3%)	37 (46.3%)	0 (0.0%)	38 (47.5%)	5 (6.3%)
d)あなたの直属の上司	7 (8.8%)	34 (42.5%)	5 (6.3%)	32 (40.0%)	0 (0.0%)	41 (51.3%)	7 (8.8%)
e)社会一般	8 (10.0%)	38 (47.5%)	4 (5.0%)	30 (37.5%)	0 (0.0%)	46 (57.5%)	4 (5.0%)

表O-5. どのくらいの頻度で次のようなことがあるか

全体 (N=487, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決していない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	52 (10.7%)	138 (28.3%)	58 (11.9%)	181 (37.2%)	53 (10.9%)	5 (1.0%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	46 (9.4%)	56 (11.5%)	31 (6.4%)	179 (36.8%)	171 (35.1%)	4 (0.8%)
c) すべてが多すぎて、屋敷や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	101 (20.7%)	90 (18.5%)	52 (10.7%)	162 (33.3%)	77 (15.8%)	5 (1.0%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	142 (29.2%)	108 (22.2%)	97 (19.9%)	113 (23.2%)	23 (4.7%)	4 (0.8%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	74 (15.2%)	102 (20.9%)	58 (11.9%)	202 (41.5%)	44 (9.0%)	7 (1.4%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	168 (34.5%)	78 (16.0%)	48 (9.9%)	134 (27.5%)	55 (11.3%)	4 (0.8%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	139 (28.5%)	113 (23.2%)	31 (6.4%)	169 (34.7%)	31 (6.4%)	4 (0.8%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	54 (11.1%)	49 (10.1%)	25 (5.1%)	225 (46.2%)	131 (26.9%)	3 (0.6%)

訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決していない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	32 (10.7%)	79 (26.5%)	32 (10.7%)	116 (38.9%)	35 (11.7%)	4 (1.3%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	20 (6.7%)	30 (10.1%)	16 (5.4%)	108 (36.2%)	121 (40.6%)	3 (1.0%)
c) すべてが多すぎて、屋敷や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	60 (20.1%)	57 (19.1%)	30 (10.1%)	94 (31.5%)	52 (17.4%)	5 (1.7%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	71 (23.8%)	63 (21.1%)	57 (19.1%)	86 (28.5%)	18 (6.0%)	3 (1.0%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	27 (9.1%)	53 (17.8%)	38 (12.8%)	138 (46.3%)	38 (12.8%)	4 (1.3%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	47 (15.8%)	58 (19.5%)	38 (12.8%)	108 (36.2%)	44 (14.8%)	3 (1.0%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	48 (16.1%)	81 (27.2%)	24 (8.1%)	117 (39.3%)	26 (8.7%)	2 (0.7%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	5 (1.7%)	16 (5.4%)	11 (3.7%)	151 (50.7%)	113 (37.9%)	2 (0.7%)

施設 (N=189, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決していない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	20 (10.6%)	59 (31.2%)	26 (13.8%)	65 (34.4%)	18 (9.5%)	1 (0.5%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	26 (13.8%)	26 (13.8%)	15 (7.9%)	71 (37.6%)	50 (26.5%)	1 (0.5%)
c) すべてが多すぎて、屋敷や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	41 (21.7%)	33 (17.5%)	22 (11.6%)	68 (36.0%)	25 (13.2%)	0 (0.0%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	71 (37.6%)	45 (23.8%)	40 (21.2%)	27 (14.3%)	5 (2.6%)	1 (0.5%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	47 (24.9%)	49 (25.9%)	20 (10.6%)	64 (33.9%)	6 (3.2%)	3 (1.6%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	121 (64.0%)	20 (10.6%)	10 (5.3%)	26 (13.8%)	11 (5.8%)	1 (0.5%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	91 (48.1%)	32 (16.9%)	7 (3.7%)	52 (27.5%)	5 (2.6%)	2 (1.1%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	49 (25.9%)	33 (17.5%)	14 (7.4%)	74 (39.2%)	18 (9.5%)	1 (0.5%)

表C-5. どのくらいの頻度で次のようなことがあるか

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	10 (11.2%)	28 (31.5%)	18 (20.2%)	25 (28.1%)	7 (7.9%)	1 (1.1%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	15 (16.9%)	14 (15.7%)	7 (7.9%)	31 (34.8%)	21 (23.6%)	1 (1.1%)
c) すべきことが多くて、屋食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	22 (24.7%)	17 (19.1%)	11 (12.4%)	31 (34.8%)	8 (9.0%)	0 (0.0%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	36 (40.4%)	17 (19.1%)	23 (25.8%)	12 (13.5%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	29 (32.6%)	22 (24.7%)	10 (11.2%)	25 (28.1%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	60 (67.4%)	9 (10.1%)	6 (6.7%)	11 (12.4%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	44 (49.4%)	15 (16.9%)	5 (5.6%)	23 (25.8%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	17 (19.1%)	18 (20.2%)	6 (6.7%)	37 (41.6%)	10 (11.2%)	1 (1.1%)

老人保健施設(N=20, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	1 (5.0%)	6 (30.0%)	2 (10.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)	12 (60.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)
c) すべきことが多くて、屋食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	2 (10.0%)	2 (10.0%)	3 (15.0%)	10 (50.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	5 (25.0%)	6 (30.0%)	5 (25.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	2 (10.0%)	3 (15.0%)	2 (10.0%)	11 (55.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	12 (60.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)	4 (20.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	10 (50.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	7 (35.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	8 (40.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	5 (25.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)

有料老人ホーム(N=80, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 決められた時間より長く働くこと(残業手当あり)	9 (11.3%)	25 (31.3%)	6 (7.5%)	30 (37.5%)	10 (12.5%)	0 (0.0%)
b) 手当なしで働くこと(勤務時間外)	10 (12.5%)	11 (13.8%)	6 (7.5%)	28 (35.0%)	25 (31.3%)	0 (0.0%)
c) すべきことが多くて、屋食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	17 (21.3%)	14 (17.5%)	8 (10.0%)	27 (33.8%)	14 (17.5%)	0 (0.0%)
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	30 (37.5%)	22 (27.5%)	12 (15.0%)	12 (15.0%)	3 (3.8%)	1 (1.3%)
e) 利用者のために計画された仕事をしないこと	16 (20.0%)	24 (30.0%)	8 (10.0%)	28 (35.0%)	2 (2.5%)	2 (2.5%)
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	49 (61.3%)	9 (11.3%)	3 (3.8%)	11 (13.8%)	7 (8.8%)	1 (1.3%)
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	37 (46.3%)	15 (18.8%)	2 (2.5%)	22 (27.5%)	3 (3.8%)	1 (1.3%)
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	24 (30.0%)	13 (16.3%)	6 (7.5%)	32 (40.0%)	5 (6.3%)	0 (0.0%)

表C-6. どのくらいの頻度で次のことを経験しているか

全体(N=487, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	16 ( 3.3%)	23 ( 4.7%)	66 (13.6%)	283 (58.1%)	95 (19.5%)	4 ( 0.8%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	7 ( 1.4%)	19 ( 3.9%)	17 ( 3.5%)	174 (35.7%)	267 (54.8%)	3 ( 0.6%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	5 ( 1.0%)	8 ( 1.6%)	15 ( 3.1%)	163 (33.5%)	293 (60.2%)	3 ( 0.6%)

  

訪問介護(N=298, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	8 ( 2.7%)	9 ( 3.0%)	46 (15.4%)	175 (58.7%)	57 (19.1%)	3 ( 1.0%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	2 ( 0.7%)	6 ( 2.0%)	8 ( 2.7%)	100 (33.6%)	180 (60.4%)	2 ( 0.7%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	1 ( 0.3%)	6 ( 2.0%)	11 ( 3.7%)	100 (33.6%)	178 (59.7%)	2 ( 0.7%)

  

施設(N=189, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	8 ( 4.2%)	14 ( 7.4%)	20 (10.6%)	108 (57.1%)	38 (20.1%)	1 ( 0.5%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	5 ( 2.6%)	13 ( 6.9%)	9 ( 4.8%)	74 (39.2%)	87 (46.0%)	1 ( 0.5%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	4 ( 2.1%)	2 ( 1.1%)	4 ( 2.1%)	63 (33.3%)	115 (60.8%)	1 ( 0.5%)

表C-6. どのくらいの頻度で次のことを経験しているか

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	5 ( 5.6%)	7 ( 7.9%)	11 (12.4%)	49 (55.1%)	16 (18.0%)	1 ( 1.1%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	2 ( 2.2%)	9 (10.1%)	3 ( 3.4%)	35 (39.3%)	39 (43.8%)	1 ( 1.1%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	1 ( 1.1%)	1 ( 1.1%)	2 ( 2.2%)	29 (32.6%)	55 (61.8%)	1 ( 1.1%)

  

老人保健施設(N=20, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	0 ( 0.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	14 (70.0%)	2 (10.0%)	0 ( 0.0%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	1 ( 5.0%)	1 ( 5.0%)	0 ( 0.0%)	10 (50.0%)	8 (40.0%)	0 ( 0.0%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	0 ( 0.0%)	8 (40.0%)	11 (55.0%)	0 ( 0.0%)

  

有料老人ホーム(N=80, 100.0%)						
	ほぼ毎日	週に1回程度	月に1回程度	ほとんどない	決してない	無回答
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	3 ( 3.8%)	5 ( 6.3%)	7 ( 8.8%)	45 (56.3%)	20 (25.0%)	0 ( 0.0%)
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	2 ( 2.5%)	3 ( 3.8%)	6 ( 7.5%)	29 (36.3%)	40 (50.0%)	0 ( 0.0%)
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	3 ( 3.8%)	0 ( 0.0%)	2 ( 2.5%)	26 (32.5%)	49 (61.3%)	0 ( 0.0%)

表C-7. 仕事と職場に関する考え方や状況

全体(N=487, 100.0%)									
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	167 (34.3%)	265 (54.4%)	42 (8.6%)	7 (1.4%)	432 (88.7%)	48 (9.9%)			
b)「私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	58 (11.9%)	257 (52.8%)	151 (31.0%)	6 (1.2%)	315 (64.7%)	166 (34.1%)			
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	146 (30.2%)	267 (54.8%)	65 (13.3%)	4 (0.8%)	415 (84.8%)	69 (14.2%)			
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	105 (21.6%)	156 (32.0%)	166 (34.1%)	5 (1.0%)	261 (53.6%)	221 (45.4%)			
e)「私の職場では、上の人たちが職員の仕事や考えを聞いてくれる」	119 (24.4%)	227 (46.6%)	111 (22.8%)	7 (1.4%)	346 (71.0%)	134 (27.5%)			
f)「利用者との会うことで得られることが多い」	139 (28.5%)	258 (53.0%)	75 (15.4%)	4 (0.8%)	397 (81.5%)	86 (17.7%)			
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	19 (3.9%)	98 (20.1%)	209 (42.9%)	5 (1.0%)	117 (24.0%)	365 (74.9%)			
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	64 (13.1%)	245 (50.3%)	165 (33.9%)	7 (1.4%)	309 (63.4%)	172 (35.3%)			
i)「私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	64 (13.1%)	175 (35.9%)	149 (30.6%)	93 (19.1%)	239 (49.1%)	242 (49.7%)			
訪問介護(N=298, 100.0%)									
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	116 (38.9%)	152 (51.0%)	21 (7.0%)	7 (2.3%)	268 (89.9%)	23 (7.7%)			
b)「私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	30 (10.1%)	149 (50.0%)	101 (33.9%)	5 (1.7%)	179 (60.1%)	114 (38.3%)			
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	124 (41.0%)	154 (51.7%)	13 (4.4%)	2 (0.7%)	278 (93.3%)	15 (5.0%)			
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	79 (26.5%)	99 (33.2%)	86 (28.9%)	4 (1.3%)	178 (59.7%)	116 (38.9%)			
e)「私の職場では、上の人たちが職員の仕事や考えを聞いてくれる」	90 (30.2%)	143 (48.0%)	52 (17.4%)	7 (2.3%)	233 (78.2%)	59 (19.8%)			
f)「利用者との会うことで得られることが多い」	105 (35.2%)	160 (53.7%)	27 (9.1%)	4 (1.3%)	265 (88.9%)	29 (9.7%)			
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	10 (3.4%)	45 (15.1%)	124 (41.6%)	3 (1.0%)	55 (18.5%)	240 (80.5%)			
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	48 (16.1%)	159 (53.4%)	82 (27.5%)	6 (2.0%)	207 (69.5%)	85 (28.5%)			
i)「私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	57 (19.1%)	122 (40.9%)	85 (28.5%)	28 (9.4%)	179 (60.1%)	113 (37.9%)			
施設(N=189, 100.0%)									
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)			
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	51 (27.0%)	113 (59.8%)	21 (11.1%)	4 (2.1%)	164 (86.8%)	25 (13.2%)			
b)「私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	28 (14.8%)	108 (57.1%)	50 (26.5%)	2 (1.1%)	136 (72.0%)	52 (27.5%)			
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	22 (11.6%)	113 (59.8%)	52 (27.5%)	2 (1.1%)	135 (71.4%)	54 (28.6%)			
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	26 (13.8%)	57 (30.2%)	80 (42.3%)	1 (0.5%)	83 (43.9%)	105 (55.6%)			
e)「私の職場では、上の人たちが職員の仕事や考えを聞いてくれる」	29 (15.3%)	84 (44.4%)	59 (31.2%)	1 (0.5%)	113 (59.8%)	75 (39.7%)			
f)「利用者との会うことで得られることが多い」	34 (18.0%)	98 (51.9%)	48 (25.4%)	9 (4.8%)	132 (69.8%)	57 (30.2%)			
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	9 (4.8%)	53 (28.0%)	85 (45.0%)	2 (1.1%)	62 (32.8%)	125 (66.1%)			
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	16 (8.5%)	86 (45.5%)	83 (43.9%)	4 (2.1%)	102 (54.0%)	87 (46.0%)			
i)「私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	7 (3.7%)	53 (28.0%)	64 (33.9%)	65 (34.4%)	60 (31.7%)	129 (68.3%)			

表C-7. 仕事と職場に関する考え方や状況

特別養護老人ホーム(N=89, 100.0%)									
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)		
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	20 (22.5%)	58 (65.2%)	10 (11.2%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	78 (87.6%)	11 (12.4%)		
b)「私は対応する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	7 (7.9%)	56 (62.9%)	25 (28.1%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	63 (70.8%)	26 (29.2%)		
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	7 (7.9%)	56 (62.9%)	24 (27.0%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	63 (70.8%)	26 (29.2%)		
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	13 (14.6%)	30 (33.7%)	38 (42.7%)	7 (7.9%)	1 (1.1%)	43 (48.3%)	45 (50.6%)		
e)「私の職場では、上の人たちが職員に批判や考えを聞いてくれる」	9 (10.1%)	45 (50.6%)	27 (30.3%)	8 (9.0%)	0 (0.0%)	54 (60.7%)	35 (39.3%)		
f)「利用者とうまくやっていくことが多く」	11 (12.4%)	50 (56.2%)	25 (28.1%)	3 (3.4%)	0 (0.0%)	61 (68.5%)	28 (31.5%)		
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	5 (5.6%)	30 (33.7%)	35 (39.3%)	18 (20.2%)	1 (1.1%)	35 (39.3%)	53 (59.6%)		
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持した向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	4 (4.5%)	37 (41.6%)	46 (51.7%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	41 (46.1%)	48 (53.9%)		
i)「私は高年齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	1 (1.1%)	19 (21.3%)	36 (40.4%)	33 (37.1%)	0 (0.0%)	20 (22.5%)	69 (77.5%)		

老人保健施設(N=20, 100.0%)

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)		
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	4 (20.0%)	14 (70.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	18 (90.0%)	2 (10.0%)		
b)「私は対応する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	4 (20.0%)	11 (55.0%)	5 (25.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	15 (75.0%)	5 (25.0%)		
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	5 (25.0%)	9 (45.0%)	6 (30.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	14 (70.0%)	6 (30.0%)		
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	1 (5.0%)	6 (30.0%)	12 (60.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	7 (35.0%)	13 (65.0%)		
e)「利用者とうまくやっていくことが多く」	4 (20.0%)	7 (35.0%)	7 (35.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	11 (55.0%)	9 (45.0%)		
f)「私の職場では、上の人たちが職員に批判や考えを聞いてくれる」	5 (25.0%)	10 (50.0%)	3 (15.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	15 (75.0%)	5 (25.0%)		
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	0 (0.0%)	5 (25.0%)	12 (60.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	5 (25.0%)	15 (75.0%)		
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持した向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	3 (15.0%)	7 (35.0%)	10 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (50.0%)	10 (50.0%)		
i)「私は高年齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	1 (5.0%)	7 (35.0%)	4 (20.0%)	8 (40.0%)	0 (0.0%)	8 (40.0%)	12 (60.0%)		

有料老人ホーム(N=80, 100.0%)

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	あてはまる(計)	あてはまらない(計)		
a)「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	27 (33.8%)	41 (51.3%)	9 (11.3%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	68 (85.0%)	12 (15.0%)		
b)「私は対応する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	17 (21.3%)	41 (51.3%)	20 (25.0%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	58 (72.5%)	21 (26.3%)		
c)「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	10 (12.5%)	48 (60.0%)	22 (27.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	58 (72.5%)	22 (27.5%)		
d)「書類仕事に時間がとられすぎる」	12 (15.0%)	21 (26.3%)	30 (37.5%)	17 (21.3%)	0 (0.0%)	33 (41.3%)	47 (58.8%)		
e)「私の職場では、上の人たちが職員に批判や考えを聞いてくれる」	16 (20.0%)	32 (40.0%)	25 (31.3%)	6 (7.5%)	1 (1.3%)	48 (60.0%)	31 (38.8%)		
f)「利用者とうまくやっていくことが多く」	18 (22.5%)	38 (47.5%)	20 (25.0%)	4 (5.0%)	0 (0.0%)	56 (70.0%)	24 (30.0%)		
g)「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	4 (5.0%)	18 (22.5%)	38 (47.5%)	19 (23.8%)	1 (1.3%)	22 (27.5%)	57 (71.3%)		
h)「私の職場では利用者が持つ能力を維持した向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	9 (11.3%)	42 (52.5%)	27 (33.8%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	51 (63.8%)	29 (36.3%)		
i)「私は高年齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	5 (6.3%)	27 (33.8%)	24 (30.0%)	24 (30.0%)	0 (0.0%)	32 (40.0%)	48 (60.0%)		

表C-8. 勤務条件

	全般的に改善されている	変わらない	全般的に悪くなっている	無回答	N
全体	136 (27.9%)	281 (57.7%)	54 (11.1%)	16 (3.3%)	487 (100.0%)
訪問介護	91 (30.5%)	182 (61.1%)	17 (5.7%)	8 (2.7%)	298 (100.0%)
施設	45 (23.8%)	99 (52.4%)	37 (19.6%)	8 (4.2%)	189 (100.0%)
訪問介護事業所	91 (30.5%)	182 (61.1%)	17 (5.7%)	8 (2.7%)	298 (100.0%)
特別養護老人ホーム	15 (16.9%)	49 (55.1%)	23 (25.8%)	2 (2.2%)	89 (100.0%)
老人保健施設	7 (35.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)	20 (100.0%)
有料老人ホーム	23 (28.8%)	40 (50.0%)	13 (16.3%)	4 (5.0%)	80 (100.0%)

表C-9. 次の状況はどの程度あるか

	全体 (N=487, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	186 (38.2%)	143 (29.4%)	131 (26.9%)	18 (3.7%)	2 (0.4%)	7 (1.4%)	460 (94.5%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	125 (25.7%)	121 (24.8%)	128 (26.3%)	83 (17.0%)	22 (4.5%)	8 (1.6%)	374 (76.8%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	146 (30.0%)	110 (22.6%)	150 (30.8%)	64 (13.1%)	9 (1.8%)	8 (1.6%)	406 (83.4%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	49 (10.1%)	79 (16.2%)	116 (23.8%)	166 (34.1%)	69 (14.2%)	8 (1.6%)	244 (50.1%)

	訪問介護 (N=298, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	89 (29.9%)	98 (32.9%)	90 (30.2%)	14 (4.7%)	2 (0.7%)	5 (1.7%)	277 (93.0%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	57 (19.1%)	72 (24.2%)	87 (29.2%)	61 (20.5%)	16 (5.4%)	5 (1.7%)	216 (72.5%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	73 (24.5%)	72 (24.2%)	95 (31.9%)	45 (15.1%)	8 (2.7%)	5 (1.7%)	240 (80.5%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	26 (8.7%)	43 (14.4%)	72 (24.2%)	103 (34.6%)	49 (16.4%)	5 (1.7%)	141 (47.3%)

	施設 (N=189, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	97 (51.3%)	45 (23.8%)	41 (21.7%)	4 (2.1%)	0 (0.0%)	2 (1.1%)	183 (96.8%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	68 (36.0%)	49 (25.9%)	41 (21.7%)	22 (11.6%)	6 (3.2%)	3 (1.6%)	158 (83.6%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	73 (38.6%)	38 (20.1%)	55 (29.1%)	19 (10.1%)	1 (0.5%)	3 (1.6%)	166 (87.8%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	23 (12.2%)	36 (19.0%)	44 (23.3%)	63 (33.3%)	20 (10.6%)	3 (1.6%)	103 (54.5%)

表C-9. 次の状況はどの程度あるか

	特別養護老人ホーム (N=89, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	45 (50.6%)	19 (21.3%)	21 (23.6%)	2 (2.2%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	85 (95.5%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	31 (34.8%)	25 (28.1%)	17 (19.1%)	10 (11.2%)	4 (4.5%)	2 (2.2%)	73 (82.0%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	34 (38.2%)	15 (16.9%)	31 (34.8%)	7 (7.9%)	0 (0.0%)	2 (2.2%)	80 (89.9%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	9 (10.1%)	23 (25.8%)	23 (25.8%)	24 (27.0%)	8 (9.0%)	2 (2.2%)	55 (61.8%)

	老人保健施設 (N=20, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	10 (50.0%)	6 (30.0%)	4 (20.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	20 (100.0%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	9 (45.0%)	7 (35.0%)	1 (5.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	17 (85.0%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	6 (30.0%)	6 (30.0%)	7 (35.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (95.0%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	0 (0.0%)	3 (15.0%)	6 (30.0%)	9 (45.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	11 (55.0%)

	有料老人ホーム (N=80, 100.0%)						
	常にある	しばしばある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答	ない(計)
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	42 (52.5%)	20 (25.0%)	16 (20.0%)	2 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	78 (97.5%)
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	28 (35.0%)	17 (21.3%)	23 (28.8%)	9 (11.3%)	2 (2.5%)	1 (1.3%)	68 (85.0%)
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	33 (41.3%)	17 (21.3%)	17 (21.3%)	11 (13.8%)	1 (1.3%)	1 (1.3%)	67 (83.8%)
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	14 (17.5%)	10 (12.5%)	15 (18.8%)	30 (37.5%)	10 (12.5%)	1 (1.3%)	39 (48.8%)

表C-10. 健康状態

	非常によい	よい	ふつう	悪い	非常に悪い	無回答	よい(計)	悪い(計)
全体	25 (5.1%)	107 (22.0%)	260 (53.4%)	71 (14.6%)	18 (3.7%)	6 (1.2%)	132 (27.1%)	89 (18.3%)
訪問介護施設	19 (6.4%)	71 (23.8%)	165 (55.4%)	35 (11.7%)	4 (1.3%)	4 (1.3%)	90 (30.2%)	39 (13.1%)
訪問介護事業所	6 (3.2%)	36 (19.0%)	95 (50.3%)	36 (19.0%)	14 (7.4%)	2 (1.1%)	42 (22.2%)	50 (26.5%)
特別養護老人ホーム	19 (6.4%)	71 (23.8%)	165 (55.4%)	35 (11.7%)	4 (1.3%)	4 (1.3%)	90 (30.2%)	39 (13.1%)
老人保健施設	2 (2.2%)	16 (18.0%)	44 (49.4%)	20 (22.5%)	5 (5.6%)	2 (2.2%)	18 (20.2%)	25 (28.1%)
有料老人ホーム	0 (0.0%)	4 (20.0%)	12 (60.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)	4 (20.0%)
	4 (5.0%)	16 (20.0%)	39 (48.8%)	14 (17.5%)	7 (8.8%)	0 (0.0%)	20 (25.0%)	21 (26.3%)

表C-11. 過去1年に深刻に退職を考えたか

	はい	いいえ	無回答
全体	205 (42.1%)	273 (56.1%)	9 (1.8%)
訪問介護施設	117 (39.3%)	175 (58.7%)	6 (2.0%)
訪問介護事業所	88 (46.6%)	98 (51.9%)	3 (1.6%)
特別養護老人ホーム	117 (39.3%)	175 (58.7%)	6 (2.0%)
老人保健施設	41 (46.1%)	46 (51.7%)	2 (2.2%)
有料老人ホーム	9 (45.0%)	10 (50.0%)	1 (5.0%)
	38 (47.5%)	42 (52.5%)	0 (0.0%)

表C-12. 初就職の若者に介護の仕事をお勧めたいか

	はい、必ず勧めます	はい、おそろく勧めます	いいえ、おそろく勧めません	無回答	勧めめる(計)	勧めない(計)
全体	20 (4.1%)	182 (37.4%)	231 (47.4%)	18 (3.7%)	202 (41.5%)	267 (54.8%)
訪問介護施設	15 (5.0%)	123 (41.3%)	134 (45.0%)	12 (4.0%)	138 (46.3%)	148 (49.7%)
訪問介護事業所	5 (2.6%)	59 (31.2%)	97 (51.3%)	6 (3.2%)	64 (33.9%)	119 (63.0%)
特別養護老人ホーム	15 (5.0%)	123 (41.3%)	134 (45.0%)	12 (4.0%)	138 (46.3%)	148 (49.7%)
老人保健施設	0 (0.0%)	29 (32.6%)	47 (52.8%)	3 (3.4%)	29 (32.6%)	57 (64.0%)
有料老人ホーム	2 (10.0%)	4 (20.0%)	9 (45.0%)	1 (5.0%)	6 (30.0%)	13 (65.0%)
	3 (3.8%)	26 (32.5%)	41 (51.3%)	2 (2.5%)	29 (36.3%)	49 (61.3%)

#### (4) 属性

D の設問は属性を表している。表 D-1 は回答者の性別構成比を表している。全体では、「女性」が 81.5%、「男性」が 16.2%、「回答しない」が 1.2%で、「女性」が 8 割以上を占めている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護は「女性」が 89.3%、「男性」が 8.7%となり、女性の回答者の割合が約 9 割を占める。一方、施設では、「女性」が 69.3%、「男性」が 28.0%で、訪問介護と比べると「男性」が多くなるのが特徴である。職場別にみると、特別養護老人ホームは「男性」が 37.1%と職場の中でもっとも割合が高い。

回答者の年齢別構成は表 D-2 の通りである。全体では、「45～54 歳」が 33.3%と 3 人に 1 人の割合で、「55～64 歳」(21.8%)と「35～44 歳」(20.5%)は 2 割程度である。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では、「45～54 歳」(34.9%)、「55～64 歳」(26.5%)、「35～44 歳」(16.1%)の順で多くなっている。一方、施設では、「45～54 歳」(30.7%)、「35～44 歳」(27.5%)、「25～34 歳」(15.9%)の順で多くなっている。訪問介護、施設ともに「45～54 歳」の割合がもっとも高いが、訪問介護では 55 歳以上が 4 割強も占めるのに対して、施設では 2 割強であり、訪問介護のほうが年齢が高い。職場別にみると、特別養護老人ホームでは「35～44 歳」(34.8%)の割合がもっとも高い。また、特別養護老人ホームは 44 歳以下の年齢層が 5 割を超え、他の職場に比べて若い人が多いのが分かる。

表 D-3 は、回答者の配偶者の有無を表している。全体では、「いない（未婚、離別等を含む）」が 39.2%、「いる（事実婚も含む）」が 58.9%で、「いる（事実婚も含む）」と答えた回答者の割合が約 6 割を占めている。

訪問介護・施設別にみると、「いる（事実婚も含む）」は訪問介護が 62.1%、施設が 54.0%である。職場別にみると、有料老人ホームは「いない（未婚、離別等を含む）」が 53.8%と半数を超え、他の職場と傾向が異なる。

次に、同居する子ども(20 歳未満)の有無および何歳の子どもいるかを示したのが表 D-4 である。全体では、同居する子どもがいる（「はい」の回答者の合計）の割合が 35.5%、いない割合が 63.4%である。子どもの年齢別では「7 歳未満の子ども」が 8.2%、「7 歳～12 歳の子どもの子ども」が 13.1%、「13 歳～19 歳の子どもの子ども」が 22.4%である(複数回答可)。

訪問介護・施設別にみると、同居の子どもがいる割合は、訪問介護で 33.2%、施設では 39.2%である。子どもの年齢別では、12 歳以下の子どもの同居比率は施設のほうがやや高い傾向がみられる。職場別にみると、同居の子どもがいる割合は特別養護老人ホームでは 48.3%で、他の職場に比べて割合が高い。同居の子どもの年齢でも、特別養護老人ホームが他の職場に比べて 12 歳以下の子どもの同居比率が高くなっている。

次に、7歳未満の子ども、7歳～12歳の子ども、13歳～19歳の子どもと同居していると回答した人それぞれに、子どもの人数を聞いたのが表 D-4-1～3 である。

7歳未満の子どもと同居している人（40人が該当者）では、「1人」が45.0%、「2人」が50.0%、7歳～12歳の子どもと同居している人（64人が該当者）では、「1人」が65.6%、「2人」が21.9%、「3人」が3.1%、「4人」が1.6%、13歳～19歳の子どもと同居している人（109人が該当者）では、「1人」が55.0%、「2人」が34.9%、「3人」が3.7%であった。なお、該当者が少ないため、訪問介護・施設別、職場別の分析は控える。

回答者の働いている地域を表したのが表 D-5 である。全体でみると、「地方都市・一般都市」（57.1%）が6割近くを占め、「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」が23.0%、「大都市（東京23区、政令市等）」が17.5%と続く。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護は「地方都市・一般都市」が55.0%、「大都市（東京23区、政令市等）」が24.8%、「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」が18.8%の順で割合が高くなっているのに対し、施設では、「地方都市・一般都市」が60.3%、「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」が29.6%、「大都市（東京23区、政令市等）」が5.8%の順である。訪問介護と施設では、「大都市（東京23区、政令市等）」と「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」の順位が逆転しており、訪問介護は施設に比べて「大都市（東京23区、政令市等）」の割合が高い。職場別にみると、特別養護老人ホームは「大都市（東京23区、政令市等）」がほとんどおらず、「地方都市・一般都市」が52.8%、「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」も41.6%である。一方、有料老人ホームは、「地方都市・一般都市」が71.3%で大多数を占め、「大都市（東京23区、政令市等）」（12.5%）「地方の過疎地域・地方の人口減少地域」（11.3%）はいずれも1割強と少ない。

表 D-6 は、回答者の高齢者介護に関する教育経験を表している。全体では教育経験がある（「はい」の回答者の合計）は90.8%で、教育経験のある人が圧倒的に多い。とりわけ「2年以上」は33.5%と3人に1人を占める。

訪問介護・施設別にみると、教育経験がある人は、訪問介護が93.6%、施設が86.2%で、訪問介護がやや多いことが分かる。職場別にみると、有料老人ホーム以外の職場では「2年以上」が最多であるのに対して、有料老人ホームでは「1～5カ月」が37.5%でもっとも割合が高く、教育経験に違いが表れている。

次に、回答者が持っている介護資格を複数回答でたずねた結果が表 D-7 の通りである。全体では、「介護福祉士」が71.5%、「ヘルパー2級」が47.2%、「実務者研修」が22.4%の順で多くなっている。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護も施設も何らかの介護の資格を持っている人が極め

て多い。特に訪問介護では、無回答を除く全員が資格を保有していた。具体的な資格でみると、「介護福祉士」は訪問介護(71.8%)、施設(70.9%)とも7割以上が持っていた。次いで保有率が高いのがいずれも「ヘルパー2級」(訪問介護 55.7%、施設 33.9%)であるが、訪問介護が施設を大きく上回っている。職場別にみると、個別の資格では多少の差はみられるが、特別養護老人ホームと有料老人ホームの資格の保有率は同じである。

回答者の高齢者介護の仕事の経験年数については表 D-8 の通りである。全体では、「10～19年」が49.3%、「6～9年」が18.9%、「20年以上」が17.0%の順で多くなっている。

訪問介護・施設別にみると、仕事経験が「10～19年」「20年以上」と答えた回答者の割合は、訪問介護がそれぞれ53.7%、19.5%、施設が42.3%、13.2%である。介護の仕事経験が10年以上の回答者は施設が5割半ばであるのに対し、訪問介護では7割強を占め、訪問介護のほうが経験年数が高い。職場別にみると、特別養護老人ホームと有料老人ホームでは大きな差はみられないが、「20年以上」は有料老人ホーム(8.8%)でやや低くなっている。

表 D-9 は回答者の最終学歴を表している。全体では、「高等学校(上記以外)」が42.3%、「高専・短大・専門学校(上記以外)」が20.5%、「高専・短大・専門学校(介護関係)」が11.9%の順で多くなっている。なお分析するにあたり、最終学歴が「義務教育」、「高等学校(介護関係の学科)」、「高等学校(上記以外)」までを<高校卒業までの者>、それ以上は<高等教育経験者>と区別する。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護では<高校卒業までの者>が52.7%、<高等教育経験者>が45.0%、施設では順に、45.0%、52.4%で、訪問介護では<高校卒業までの者>が<高等教育経験者>を、施設では<高等教育経験者>が<高校卒業までの者>を上回っている。職場別にみると、特別養護老人ホームの<高等教育経験者>は60.7%で、他の職場より<高等教育経験者>の割合が高い。

回答者の主な生活費の負担者については表 D-10 の通りである。全体では、「自分(あなた)」が42.7%、「自分(あなた)以外」が32.2%、「生活費は折半している等」が23.4%であった。

訪問介護・施設別にみると、訪問介護は「自分(あなた)以外」が35.9%、施設は26.5%で、訪問介護のほうが「自分(あなた)以外」と答えた割合が高い。職場別にみると、「生活費は折半している等」と答えた回答者の割合は特別養護老人ホームがもっとも高く、34.8%であった。さらに「自分(あなた)」(43.8%)も含めると、生活費の主な負担者として回答している者は8割近くを占めており、他の職場より割合が高い。

長期間の病気や障害、高齢により日常生活で援助を必要とする家族、親族、友人、近隣の人を定期的に手助けしているかは表 D-11 の通りである。全体では、「いいえ」が67.8%、

「1人の人に対して」が20.3%、「複数人に対して」が9.2%であった。

訪問介護・施設別にみると、「1人の人に対して」「複数人に対して」と答えた割合は、訪問介護がそれぞれ24.2%、12.8%、施設がそれぞれ14.3%、3.7%で、訪問介護のほうが日常的な介護や手助けを行っている割合が高い。職場別にみると、「いいえ」は、特別養護老人ホームが84.3%で、他の職場より割合が高かった。

介護や援助に使う週あたりの最大時間を示したのが表 D-12 である。回答者全体(144人が該当者)では、「5時間未満」が44.4%で最多であった。なお、該当者が少ないため訪問介護・施設別、職場別の分析は控える。

(4)属性一調査項目D

※すべて度数、( )内は割合

表D-1. 性別

	女性	男性	回答しない	無回答
全体	397 (81.5%)	79 (16.2%)	6 (1.2%)	5 (1.0%)
訪問介護施設	266 (89.3%)	26 (8.7%)	3 (1.0%)	3 (1.0%)
訪問介護事業所	131 (69.3%)	53 (28.0%)	3 (1.6%)	2 (1.1%)
特別養護老人ホーム	266 (89.3%)	26 (8.7%)	3 (1.0%)	3 (1.0%)
老人保健施設	52 (58.4%)	33 (37.1%)	2 (2.2%)	2 (2.2%)
有料老人ホーム	17 (85.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	62 (77.5%)	17 (21.3%)	1 (1.3%)	0 (0.0%)

N 487 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 189 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 89 (100.0%)  
N 20 (100.0%)  
N 80 (100.0%)

表D-2. 年齢6段階

	25歳未満	25-34歳	35-44歳	45-54歳	55-64歳	65歳以上	無回答
全体	8 (1.6%)	47 (9.7%)	100 (20.5%)	162 (33.3%)	106 (21.8%)	60 (12.3%)	4 (0.8%)
訪問介護施設	3 (1.0%)	17 (5.7%)	48 (16.1%)	104 (34.9%)	79 (26.5%)	45 (15.1%)	2 (0.7%)
訪問介護事業所	5 (2.6%)	30 (15.9%)	52 (27.5%)	58 (30.7%)	27 (14.3%)	15 (7.9%)	2 (1.1%)
特別養護老人ホーム	3 (1.0%)	17 (5.7%)	48 (16.1%)	104 (34.9%)	79 (26.5%)	45 (15.1%)	2 (0.7%)
老人保健施設	2 (2.2%)	15 (16.9%)	31 (34.8%)	21 (23.6%)	14 (15.7%)	4 (4.5%)	2 (2.2%)
有料老人ホーム	1 (5.0%)	2 (10.0%)	4 (20.0%)	7 (35.0%)	5 (25.0%)	1 (5.0%)	0 (0.0%)
	2 (2.5%)	13 (16.3%)	17 (21.3%)	30 (37.5%)	8 (10.0%)	10 (12.5%)	0 (0.0%)

N 487 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 189 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 89 (100.0%)  
N 20 (100.0%)  
N 80 (100.0%)

表D-3. 配偶者の有無

	いない(未婚、離別、死別等を含む)	いる(事実婚も含む)	無回答
全体	191 (39.2%)	287 (58.9%)	9 (1.8%)
訪問介護施設	108 (36.2%)	185 (62.1%)	5 (1.7%)
訪問介護事業所	83 (43.9%)	102 (54.0%)	4 (2.1%)
特別養護老人ホーム	108 (36.2%)	185 (62.1%)	5 (1.7%)
老人保健施設	32 (36.0%)	53 (59.6%)	4 (4.5%)
有料老人ホーム	8 (40.0%)	12 (60.0%)	0 (0.0%)
	43 (53.8%)	37 (46.3%)	0 (0.0%)

N 487 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 189 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 89 (100.0%)  
N 20 (100.0%)  
N 80 (100.0%)



表D-5. 働いている地域

	大都市(東京23区、政令市等)	地方都市・一般都市	地方の過疎地域・地方の人口減少地域	無回答
全体	85 (17.5%)	278 (57.1%)	112 (23.0%)	12 (2.5%)
訪問介護施設	74 (24.8%)	164 (55.0%)	56 (18.8%)	4 (1.3%)
訪問介護事業所	11 (5.8%)	114 (60.3%)	56 (29.6%)	8 (4.2%)
特別養護老人ホーム	74 (24.8%)	164 (55.0%)	56 (18.8%)	4 (1.3%)
老人保健施設	1 (1.1%)	47 (52.8%)	37 (41.6%)	4 (4.5%)
有料老人ホーム	0 (0.0%)	10 (50.0%)	10 (50.0%)	0 (0.0%)
	10 (12.5%)	57 (71.3%)	9 (11.3%)	4 (5.0%)

N 487 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 189 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 89 (100.0%)  
N 20 (100.0%)  
N 80 (100.0%)

表D-6. 高齢者介護に関する教育経験

	いいえ	はい(計)	はい、全部で			無回答
			1カ月未満	1~5カ月	6~11カ月	
全体	32 (6.6%)	442 (90.8%)	36 (7.4%)	124 (25.5%)	77 (15.8%)	13 (2.7%)
訪問介護施設	10 (3.4%)	279 (93.6%)	23 (7.7%)	74 (24.8%)	54 (18.1%)	9 (3.0%)
訪問介護事業所	22 (11.6%)	163 (86.2%)	13 (6.9%)	50 (26.5%)	23 (12.2%)	4 (2.1%)
特別養護老人ホーム	10 (3.4%)	279 (93.6%)	23 (7.7%)	74 (24.8%)	54 (18.1%)	9 (3.0%)
老人保健施設	13 (14.6%)	74 (83.1%)	7 (7.9%)	19 (21.3%)	8 (9.0%)	2 (2.2%)
有料老人ホーム	4 (20.0%)	15 (75.0%)	1 (5.0%)	1 (5.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)
	5 (6.3%)	74 (92.5%)	5 (6.3%)	30 (37.5%)	12 (15.0%)	1 (1.3%)

N 487 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 189 (100.0%)  
N 298 (100.0%)  
N 89 (100.0%)  
N 20 (100.0%)  
N 80 (100.0%)

表D-7. 介護の資格の種類(複数回答可)

	介護職員 初任者研修		実務者研修	ヘルパー2級	ヘルパー1級	介護福祉士	介護支援専門員
	取得	資格はもっていない					
全体	107 (22.0%)	109 (22.4%)	10 (2.1%)	230 (47.2%)	25 (5.1%)	348 (71.5%)	39 (8.0%)
訪問介護施設	67 (22.5%)	64 (21.5%)	0 (0.0%)	166 (55.7%)	21 (7.0%)	214 (71.8%)	22 (7.4%)
訪問介護事業所	40 (21.2%)	45 (23.8%)	10 (5.3%)	64 (33.9%)	4 (2.1%)	134 (70.9%)	17 (9.0%)
特別養護老人ホーム	67 (22.5%)	64 (21.5%)	0 (0.0%)	166 (55.7%)	21 (7.0%)	214 (71.8%)	22 (7.4%)
老人保健施設	15 (16.9%)	20 (22.5%)	4 (4.5%)	27 (30.3%)	2 (2.2%)	67 (75.3%)	9 (10.1%)
有料老人ホーム	5 (25.0%)	5 (25.0%)	1 (5.0%)	6 (30.0%)	1 (5.0%)	14 (70.0%)	2 (10.0%)
	20 (25.0%)	20 (25.0%)	2 (2.5%)	31 (38.8%)	1 (1.3%)	53 (66.3%)	6 (7.5%)
社会福祉士	資格はもっていない		その他	無回答		回答計	資格あり(計)
全体	8 (1.6%)	10 (2.1%)	40 (8.2%)	4 (0.8%)	920 (188.9%)	473 (97.1%)	N 487 (100%)
訪問介護施設	3 (1.0%)	0 (0.0%)	27 (9.1%)	2 (0.7%)	586 (196.6%)	296 (93.3%)	N 298 (100%)
訪問介護事業所	5 (2.6%)	10 (5.3%)	13 (6.9%)	2 (1.1%)	334 (176.7%)	177 (93.7%)	N 189 (100%)
特別養護老人ホーム	3 (1.0%)	0 (0.0%)	27 (9.1%)	2 (0.7%)	586 (196.6%)	296 (93.3%)	N 298 (100%)
老人保健施設	3 (3.4%)	4 (4.5%)	8 (9.0%)	2 (2.2%)	157 (176.4%)	83 (93.3%)	N 89 (100%)
有料老人ホーム	0 (0.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)	0 (0.0%)	36 (180.0%)	19 (95.0%)	N 20 (100%)
	2 (2.5%)	5 (6.3%)	3 (3.8%)	0 (0.0%)	141 (176.3%)	75 (93.8%)	N 80 (100%)

N 487 (100%)  
N 298 (100%)  
N 189 (100%)  
N 298 (100%)  
N 89 (100%)  
N 20 (100%)  
N 80 (100%)

表D-8. 介護の仕事の経験年数

	1年未満	1～5年	6～9年	10～19年	20年以上	無回答
全体	7 ( 1.4%)	61 ( 12.5%)	92 ( 18.9%)	240 ( 49.3%)	83 ( 17.0%)	4 ( 0.8%)
訪問介護	3 ( 1.0%)	33 ( 11.1%)	42 ( 14.1%)	160 ( 53.7%)	58 ( 19.5%)	2 ( 0.7%)
施設	4 ( 2.1%)	28 ( 14.8%)	50 ( 26.5%)	80 ( 42.3%)	25 ( 13.2%)	2 ( 1.1%)
訪問介護事業所	3 ( 1.0%)	33 ( 11.1%)	42 ( 14.1%)	160 ( 53.7%)	58 ( 19.5%)	2 ( 0.7%)
特別養護老人ホーム	0 ( 0.0%)	15 ( 16.9%)	23 ( 25.8%)	34 ( 38.2%)	15 ( 16.9%)	2 ( 2.2%)
老人保健施設	1 ( 5.0%)	1 ( 5.0%)	4 ( 20.0%)	11 ( 55.0%)	3 ( 15.0%)	0 ( 0.0%)
有料老人ホーム	3 ( 3.8%)	12 ( 15.0%)	23 ( 28.8%)	35 ( 43.8%)	7 ( 8.8%)	0 ( 0.0%)

表D-9. 最終学歴

	高校卒業までの者			高等教育		無回答	
	全体	訪問介護施設	訪問介護事業所	高等学校 (介護関係の学科)	高等学校 (上記以外)	大学 (上記以外)	大学 (上記以外)
全体	242 ( 49.7%)	21 ( 4.3%)	15 ( 3.1%)	206 ( 42.3%)			
訪問介護施設	157 ( 52.7%)	13 ( 4.4%)	8 ( 2.7%)	136 ( 45.6%)			
訪問介護事業所	85 ( 45.0%)	8 ( 4.2%)	7 ( 3.7%)	70 ( 37.0%)			
特別養護老人ホーム	157 ( 52.7%)	13 ( 4.4%)	8 ( 2.7%)	136 ( 45.6%)			
老人保健施設	34 ( 38.2%)	2 ( 2.2%)	3 ( 3.4%)	29 ( 32.6%)			
有料老人ホーム	10 ( 50.0%)	0 ( 0.0%)	1 ( 5.0%)	9 ( 45.0%)			
無回答	41 ( 51.3%)	6 ( 7.5%)	3 ( 3.8%)	32 ( 40.0%)			

  

	高等教育経験者		その他		無回答
	高専・短大・専門学校 (介護関係の学科)	高専・短大・専門学校 (上記以外)	大学 (介護関係の学科)	大学 (上記以外)	
全体	233 ( 47.8%)	100 ( 20.5%)	22 ( 4.5%)	53 ( 10.9%)	8 ( 1.6%)
訪問介護施設	134 ( 45.0%)	63 ( 21.1%)	11 ( 3.7%)	33 ( 11.1%)	4 ( 1.3%)
訪問介護事業所	99 ( 52.4%)	37 ( 19.6%)	11 ( 5.8%)	20 ( 10.6%)	4 ( 2.1%)
特別養護老人ホーム	134 ( 45.0%)	63 ( 21.1%)	11 ( 3.7%)	33 ( 11.1%)	4 ( 1.3%)
老人保健施設	54 ( 60.7%)	19 ( 21.3%)	10 ( 11.2%)	8 ( 9.0%)	0 ( 0.0%)
有料老人ホーム	10 ( 50.0%)	4 ( 20.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
無回答	35 ( 43.8%)	14 ( 17.5%)	1 ( 1.3%)	12 ( 15.0%)	4 ( 5.0%)

表D-10. 主な生活費負担者

	自分(あなた)	自分(あなた)以外	生活費は折半している等	無回答	生活の主な負担者
全体	208 ( 42.7%)	157 ( 32.2%)	114 ( 23.4%)	8 ( 1.6%)	322 ( 66.1%)
訪問介護施設	123 ( 41.3%)	107 ( 35.9%)	64 ( 21.5%)	4 ( 1.3%)	187 ( 62.8%)
訪問介護事業所	85 ( 45.0%)	50 ( 26.5%)	50 ( 26.5%)	4 ( 2.1%)	135 ( 71.4%)
特別養護老人ホーム	123 ( 41.3%)	107 ( 35.9%)	64 ( 21.5%)	4 ( 1.3%)	187 ( 62.8%)
老人保健施設	39 ( 43.8%)	18 ( 20.2%)	31 ( 34.8%)	1 ( 1.1%)	70 ( 78.7%)
有料老人ホーム	6 ( 30.0%)	8 ( 40.0%)	6 ( 30.0%)	0 ( 0.0%)	12 ( 60.0%)
無回答	40 ( 50.0%)	24 ( 30.0%)	13 ( 16.3%)	3 ( 3.8%)	53 ( 66.3%)





# 付 録

付録 1. 日本調査のアンケート調査票

付録 2. コード表



## 付録 1. 日本調査のアンケート調査票

### 高齢者介護に関する国際比較調査 (NORDCARE 調査 2022) ご協力をお願い

日本の高齢者介護の特徴や介護職員の労働環境を明らかにすることを目的に、私どもは2012年に「高齢者介護国際比較調査」(第1回 NORDCARE 調査)を実施し、齊藤弥生・石黒暢編著『市場化のなかの北欧諸国と日本の介護—その変容と多様性』(大阪大学出版会、2018年)を刊行しました。

前調査から10年が経ち、日本の高齢者介護と介護労働がどのように変容したかを明らかにするために、公益財団法人介護労働安定センター様のご協力のもとで、2022年調査を実施します。既に同じ調査が実施されたスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド、カナダ、オーストラリア、ドイツの結果と比較分析を行い、日本の高齢者介護の課題を明らかにし、政策提言につなげます。本調査は文部科学省所管の日本学術振興会による科学研究費補助金を受け、大阪大学の研究者が中心となり実施いたします。

この調査票は無記名でご提出いただきます。回答は統計的に処理した上で、学術的利用のみを目的とします。それ以外の目的で使用することや、回答者が特定されたり、ご回答の内容が他人に漏れたりすること等は一切ございません。お忙しい中、恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2022年11月

#### 【NORDCARE 調査 2022 研究会】

大阪大学大学院人文学研究科 教授 石黒 暢

〒562-8678 箕面市船場東3-5-10 tel. 072-730-5213

〈本調査に関するお問い合わせ先〉 ishiguro.hmt@osaka-u.ac.jp

#### 【調査研究会メンバー】

石黒暢 (大阪大学教授), 齊藤弥生 (大阪大学教授), 山口宰 (大阪大学特任准教授),  
吉岡洋子 (関西大学教授), 佐藤桃子 (島根大学講師), 久保恵理子 (大阪大学特任研究員),  
チェリー・アンジェラ未来 (日本学術振興会特別研究員), 久保田怜 (日本学術振興会特別研究員)

#### 【調査協力】公益財団法人 介護労働安定センター

#### <ご記入にあたってのお願い>

1. 氏名を記入していただく必要はありません。
2. 選択式の回答は、該当する番号を○で囲んでください。
3. 記入後は調査票を同封の封筒に入れ、お近くのポストに投函してください。
4. 2022年11月30日(水)が回答投函締切です。
5. ご不明な点は、大阪大学／石黒までお問い合わせください。

\*世界各国で同じ調査票を使用するため、日本の現状からは少しわかりにくい表現がありますが、ご了承ください。

※本調査の集計結果は、調査報告書としてまとめる予定です。調査報告書をご希望の方は、石黒宛てにメール(ishiguro.hmt@osaka-u.ac.jp)でご連絡いただければ、完成次第(2023年予定)、報告書を冊子またはデータ(PDFファイル)で送付させていただきます。

※調査票の返送先は、統計調査や社会調査の専門機関である(一社)新情報センターとなります。新情報センターは入力・集計作業を担当します。

## 高齢者介護に関する国際比較調査（日本国内アンケート調査）

あてはまる選択肢の番号を○で囲んで下さい。

◆あなたは過去12カ月間に高齢者介護の現場で、直接的な介護の仕事をする機会がありましたか（ケアマネジメント等を除く）。

1. はい                      2. いいえ

### A. 雇用、勤務時間、職場について

複数の介護の職場で働いている方は、最も長い時間、働いている職場の仕事について回答して下さい。

① あなたが主に勤務している事業所はどれですか。

1. 訪問介護事業所
2. 特別養護老人ホーム
3. 老人保健施設
4. 有料老人ホーム
5. その他（                      ）

② あなたの職場は次のどこの地域にありますか。

1. 北海道・東北
2. 関東（東京・神奈川・千葉・埼玉）
3. 関東（上記以外）
4. 東海・北陸
5. 近畿
6. 中国・四国
7. 九州・沖縄

③ あなたの働く事業所の運営者は次のどれですか。

1. 公立（市町村、都道府県、国）
2. 社会福祉法人
3. 医療法人
4. 民間企業（株式会社、合同会社、有限会社等）
5. NPO法人、協同組合等
6. 人材派遣会社
7. その他（                      ）

④ あなたの雇用形態は次のどれにあたりますか。

1. 正規職員
2. 非正規職員  
（パート、アルバイト、臨時職員、嘱託職員、  
契約社員等）

⑤ あなたの働き方・労働時間は次のどれですか。

1. フルタイム（週に 時間程度）
2. パートタイム（週に 時間程度）
3. 登録型ヘルパー（週に 時間程度）
4. その他（ ）

⑥ あなたは勤務時間に満足していますか。

1. はい
2. いいえ、もっと長い時間働きたい
3. いいえ、（給料が下がっても）時間を減らしたい

⑦ あなたの勤務時間帯を教えてください。  
（複数回答可）

1. 平日の日中
2. 平日の夕方以降
3. 週末
4. 夜勤
5. 宿直

⑧ 新型コロナウイルス感染拡大によりあなたの収入に変化がありましたか。

1. 増えた
2. 減った
3. 変わらない

⑨ 新型コロナウイルス感染拡大により困ったことは何ですか。（複数回答可）

1. 一人ひとりの仕事の業務量が増えた
2. 職場の衛生用品が不足していた
3. 休みがとれなかった
4. 超過勤務が増えた
5. 介護職であるために自分や家族が差別を受けた
6. 自分が感染する不安が大きかった
7. 自分が職場にウイルスを持ち込む不安が大きかった
8. 他の職種より外出制限などの行動制限が厳しかった
9. その他

.....

.....

.....

## B. 利用者と介護の仕事

① 普段、1日で何人の異なる方を介護していますか。

下記の時間帯に働いていない場合、あるいは直接の介護をしていない場合は、「0」と書いてください。	その人数は適当だと思いますか。 (各時間帯で1つずつ選択)		
	1. 多すぎる	2. 適当	3. 少なすぎる
日中帯： 最大（ ）人			
夜間帯： 最大（ ）人			

- ② あなたが普段、介護している人の中に、下記の状態にある方々はどれだけいますか。  
(各項目で1つずつ選択)

	1 なし	2 数名	3 半数	4 ほとんど ／すべて	5 わから ない
a) 室内の移動介助を必要とする人 (あるいは“ねたきり”の人)	1.	2.	3.	4.	5.
b) 認知症のある人	1.	2.	3.	4.	5.
c) 排泄介助が必要な人	1.	2.	3.	4.	5.
d) 食事介助が必要な人	1.	2.	3.	4.	5.
e) ターミナルケアの状態にある人	1.	2.	3.	4.	5.

- ③ あなたの日常的な仕事を思い起こしてください。以下の作業をどのくらいしていますか。  
(各項目で1つずつ選択)

	1 1日に 数回	2 1日に 1回	3 週に 1回	4 1カ月に 1回	5 ほとんどない ／全くない
a) 利用者の家を掃除する (例：掃除機をかける、拭き掃除をする等)	1.	2.	3.	4.	5.
b) 温かい食事をつくる (昼食または夕食)	1.	2.	3.	4.	5.
c) 調理済みの食事を出す (昼食または夕食)	1.	2.	3.	4.	5.
d) 日用品・食料品の買い物支援 (代行も含む)	1.	2.	3.	4.	5.
e) 身体介護をする (例：入浴介助、排せつ介助、オムツ交換)	1.	2.	3.	4.	5.
f) 利用者の移動介助 (例：ベッドから車いすに移す等)	1.	2.	3.	4.	5.
g) 利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	1.	2.	3.	4.	5.
h) 利用者を元気づけ、安心感を与える	1.	2.	3.	4.	5.
i) 利用者の散歩に付き添う (外出支援も含む)	1.	2.	3.	4.	5.
j) 事務仕事をする (書類整理、予約等)	1.	2.	3.	4.	5.

- ④ 次の仕事をどのくらいしていますか。(各項目で1つずつ選択)

	1 1日に 数回	2 1日に 1回	3 週に 1回	4 1カ月に 1回	5 ほとんどない ／全くない
a) 歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	1.	2.	3.	4.	5.
b) 調合された薬を手渡す	1.	2.	3.	4.	5.
c) 注射をする	1.	2.	3.	4.	5.

	1 1日に 数回	2 1日に 1回	3 週に 1回	4 1カ月に 1回	5 ほとんどない ／全くない
d) 利用者とレクリエーションに参加する	1.	2.	3.	4.	5.
e) 利用者について看護師とコンタクトをとる	1.	2.	3.	4.	5.
f) 利用者についてPT, OTとコンタクトをとる	1.	2.	3.	4.	5.
g) 利用者の家族・親族とコンタクトをとる	1.	2.	3.	4.	5.
h) 利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	1.	2.	3.	4.	5.

⑤ 時間をもっとかけることができればよいのに、と思う仕事があれば書いてください

.....

.....

.....

.....

## C. 介護の仕事とあなたの勤務条件

① あなたの仕事について、以下の質問にお答えください。(各項目で1つずつ選択)

	1 頻繁に ある	2 時々 ある	3 ほとんど ない	4 決して ない
a) あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	1.	2.	3.	4.
b) あなたの仕事には、やるが多すぎると感じますか。	1.	2.	3.	4.
c) あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。	1.	2.	3.	4.
d) あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。	1.	2.	3.	4.
e) 仕事上の困難について同僚と話し合う時間を十分にもてますか。	1.	2.	3.	4.
f) 仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	1.	2.	3.	4.
g) やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	1.	2.	3.	4.
h) 教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	1.	2.	3.	4.
i) 利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思うことはありますか。	1.	2.	3.	4.
j) 職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変わるのではと不安を感じていますか。	1.	2.	3.	4.

② 職員（被雇用者）のあなたには、次のことがあてはまりますか。（各項目で1つずつ選択）

	1 はい	2 いいえ	3 わからない
a) 使いやすい職員スペースがある	1.	2.	4.
b) 勤務時間中に、体操などの健康増進プログラムを利用できる	1.	2.	4.
c) 仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	1.	2.	4.
d) 身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	1.	2.	4.

③ あなたの職場では、直属の上司とのミーティングはどのくらいの頻度で行いますか。

1. だいたい毎日
2. 週1回程度
3. 月1回程度
4. ほとんどない、または決していない

④ あなたの仕事は、次の人たちから喜ばれている、または評価されていると思いますか。（各項目で1つずつ選択）

	1 非常に 喜ばれている	2 とても 喜ばれている	3 ほとんど 喜ばれていない	4 全く 喜ばれていない	5 わからない
a) 利用者	1.	2.	3.	4.	5.
b) 利用者の家族	1.	2.	3.	4.	5.
c) あなたの同僚	1.	2.	3.	4.	5.
d) あなたの直属の上司	1.	2.	3.	4.	5.
e) 社会一般	1.	2.	3.	4.	5.

⑤ あなたの職場では、どのくらいの頻度で、次のことがありますか。（各項目で1つずつ選択）

	1 ほぼ毎日	2 週に 1回程度	3 月に 1回程度	4 ほとんど ない	5 決していない
a) 決められた時間より長く働くこと（残業手当あり）	1.	2.	3.	4.	5.
b) 手当なしで働くこと（勤務時間外）	1.	2.	3.	4.	5.
c) すべきことが多くて、昼食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	1.	2.	3.	4.	5.
d) 病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	1.	2.	3.	4.	5.
e) 利用者のために計画された仕事をする時間がないこと	1.	2.	3.	4.	5.
f) 重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	1.	2.	3.	4.	5.

	1 ほぼ毎日	2 週に 1回程度	3 月に 1回程度	4 ほとんど ない	5 決してない
g) 無理な体勢やしんどい体勢で仕事をする事	1.	2.	3.	4.	5.
h) 2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	1.	2.	3.	4.	5.

⑥どのくらいの頻度で、次のことを経験していますか。(各項目で1つずつ選択)

	1 ほぼ毎日	2 週に 1回程度	3 月に 1回程度	4 ほとんど ない	5 決してない
a) 利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	1.	2.	3.	4.	5.
b) 利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	1.	2.	3.	4.	5.
c) 利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	1.	2.	3.	4.	5.

⑦ 下記に、仕事と職場に関する考え方や状況の例を示しています。

各項目について、あなたにはどれくらいあてはまりますか。(各項目で1つずつ選択)

	1 よく あてはまる	2 やや あてはまる	3 あまり あてはまらない	4 全く あてはまらない
a) 「私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる」	1.	2.	3.	4.
b) 「私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる」	1.	2.	3.	4.
c) 「私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している」	1.	2.	3.	4.
d) 「書類仕事に時間がとられすぎる」	1.	2.	3.	4.
e) 「私の職場では、上の人たちが職員の批判や考えを聞いてくれる」	1.	2.	3.	4.
f) 「利用者と会うことで得られることが多い」	1.	2.	3.	4.
g) 「上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる」	1.	2.	3.	4.
h) 「私の職場では利用者がもつ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある」	1.	2.	3.	4.
i) 「私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けたい」	1.	2.	3.	4.

⑧ あなたの勤務条件は近年、改善されていますか、あるいは悪くなっていますか。

1. 全般的に改善されている
2. 変わらない
3. 全般的に悪くなっている

⑨ あなたはどの程度、次の状況にありますか。(各項目で1つずつ選択)

	1 常にある	2 しばしば ある	3 ときどき ある	4 ほとんど ない	5 全くない
a) 勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	1.	2.	3.	4.	5.
b) 勤務が終わった後、背中や腰が痛む	1.	2.	3.	4.	5.
c) 勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	1.	2.	3.	4.	5.
d) 仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	1.	2.	3.	4.	5.

⑩ あなたの全般的な健康状態は次のどれですか。

1. 非常によい
2. よい
3. ふつう
4. 悪い
5. 非常に悪い

⑪ 過去1年の間に、介護の仕事を辞めようと深刻に考えたことはありますか。

1. はい
2. いいえ

⑫ 初めて就職しようとする若者に対し、介護の仕事を勧めたいと思いますか。

1. はい、必ず勧めます
2. はい、おそらく勧めます
3. いいえ、おそらく勧めません
4. いいえ、絶対に勧めません

※ 「はい」または「いいえ」と回答する理由を具体的に書いてください。

.....

.....

.....

.....

## D. 最後に、あなた自身についての質問です。

① あなたの性別は。

1. 女性
2. 男性
3. 回答しない

② あなたの年齢は。

1. 25歳未満
2. 25～34歳
3. 35～44歳
4. 45～54歳
5. 55～64歳
6. 65歳以上

※19( )年／昭和・平成( )年生まれ

③ あなたには配偶者がいますか。

1. いない（未婚、離別、死別等を含む）
2. いる（事実婚も含む）

④ あなたには同居する子ども（20歳未満）がいますか。

1. いいえ
2. はい…7歳未満の子どもが( )人
3. はい…7～12歳の子どもが( )人
4. 13～19歳の子どもが( )人

⑤ あなたは次のどこで働いていますか。

1. 大都市（東京23区、政令市等）
2. 地方都市・一般都市
3. 地方の過疎地域・地方の人口減少地域

⑥ あなたは高齢者介護に関する教育あるいは訓練を受けましたか。

1. いいえ
2. はい、全部で1カ月未満
3. はい、全部で1～5カ月
4. はい、全部で6～11カ月
5. はい、全部で1～2年未満
6. はい、全部で2年以上

⑦ あなたが持っている介護に関する資格をすべて選択してください。

1. 介護職員初任者研修
2. 実務者研修
3. ヘルパー2級
4. ヘルパー1級
5. 介護福祉士
6. 介護支援専門員
7. 社会福祉士
8. 資格はもっていない
9. その他( )

⑧ あなたは高齢者介護の仕事を何年間していますか。

1. 1年未満
2. 1～5年
3. 6～9年
4. 10～19年
5. 20年以上



付録 2. コード表

カラム番号	変数名	ラベル	値	無回答/非該当
1	A_0	ID番号	はい=1 いいえ=2	無回答=9
2	A_0	過去12カ月間の直接的な介護の仕事の機会	はい=1 いいえ=2	無回答=9
3	A_1	主に勤務している事業所	訪問介護事業所=1 特別養護老人ホーム=2 老人保健施設=3 有料老人ホーム=4 その他=5	無回答=9
4	A_2	職場のある地域	北海道・東北=1 関東(東京・神奈川・千葉・埼玉)=2 関東(上記以外)=3 東海・北陸=4 近畿=5 中国・四国=6 九州・沖縄=7	無回答=9
5	A_3	事業所の運営者	公立(市町村、都道府県、国)=1 社会福祉法人=2 医療法人=3 民間企業(株式会社、合同会社、有限会社等)=4 NPO法人、協同組合等=5 人材派遣会社=6 その他=7	無回答=9
6	A_4	雇用形態	正規職員=1 非正規職員(パート、アルバイト、臨時職員、嘱託職員、契約社員等)=2	無回答=9
7	A_5	働き方・労働時間	フルタイム=1 パートタイム=2 登録型ヘルパー=3 その他=4	無回答=9
8	A_5_1hour	フルタイム 勤務時間	実数 (00-99) ※小教第1位まで入力	無回答=999、非該当=888
9	A_5_2hour	パートタイム 勤務時間	実数 (00-99) ※小教第1位まで入力	無回答=999、非該当=888
10	A_5_3hour	登録型ヘルパー 勤務時間	実数 (00-99) ※小教第1位まで入力	無回答=999、非該当=888
11	A_6	勤務時間に満足しているか	はい=1 いいえ、もっと早い時間働きたい=2 いいえ、(給料が下がっても)時間を減らしたい=3	無回答=9
12	A_7_1	平日の日中	あり=1 なし=0	無回答=9
13	A_7_2	平日の夕方以降	あり=1 なし=0	無回答=9
14	A_7_3	週末	あり=1 なし=0	無回答=9
15	A_7_4	夜勤	あり=1 なし=0	無回答=9
16	A_7_5	恒直	あり=1 なし=0	無回答=9
17	A_8	収入の変化	増えた=1 減った=2 変わらない=3	無回答=9
18	A_9_1	一人ひとりの仕事の業務量が増えた	あり=1 なし=0	無回答=9
19	A_9_2	職場の衛生用品が不足していた	あり=1 なし=0	無回答=9
20	A_9_3	休みがとれなかった	あり=1 なし=0	無回答=9
21	A_9_4	超過勤務が増えた	あり=1 なし=0	無回答=9
22	A_9_5	介護職であるために自分や家族が差別を受けた	あり=1 なし=0	無回答=9
23	A_9_6	自分が感染する不安が大きかった	あり=1 なし=0	無回答=9
24	A_9_7	自分が職場にウイルスを持ち込む不安が大きかった	あり=1 なし=0	無回答=9
25	A_9_8	他の職種より外出制限などの行動制限が厳しかった	あり=1 なし=0	無回答=9
26	A_9_9	その他	あり=1 なし=0	無回答=9

A 雇用、勤務時間、職場

B 利用者との介護の仕事

27	B_1_max	日中の最大介護者数/日	実数 (00-99)	無回答=999
28	B_1_ade	その人数は適当か(日中)	多すぎ=1 適当=2 少なすぎ=3	無回答=9 非該当=8 (人数が30人の場合)
29	B_2_max	夜間の最大介護者数/日	実数 (00-99)	無回答=999
30	B_2_ade	その人数は適当か(夜間)	多すぎ=1 適当=2 少なすぎ=3	無回答=9 非該当=8 (人数が30人の場合)
31	B_2a	室内の移動介助を必要とする人	なし=1 数名=2 半数=3 ほどんど/すべて=4 わからない=5	無回答=9
32	B_2b	認知症のある人	なし=1 数名=2 半数=3 ほどんど/すべて=4 わからない=5	無回答=9
33	B_2c	排泄介助が必要な人	なし=1 数名=2 半数=3 ほどんど/すべて=4 わからない=5	無回答=9
34	B_2d	食事介助が必要な人	なし=1 数名=2 半数=3 ほどんど/すべて=4 わからない=5	無回答=9
35	B_2e	ターミナルケアの状態にある人	なし=1 数名=2 半数=3 ほどんど/すべて=4 わからない=5	無回答=9
36	B_3a	利用者の家を掃除する	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
37	B_3b	温かい食事をつくる	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
38	B_3c	調理済みの食事を出す	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
39	B_3d	日用品・食料品の買い物支援	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
40	B_3e	身体介護をする	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
41	B_3f	利用者の移動介助	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
42	B_3g	利用者と一緒にお茶やコーヒーを飲む	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
43	B_3h	利用者を元気づけ、安心感を与える	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
44	B_3i	利用者の散歩に付き添う	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
45	B_3j	事務仕事をする	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
46	B_4a	歩行訓練、言語トレーニング、その他リハビリを行う	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
47	B_4b	調合された薬を手渡す	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
48	B_4c	注射をする	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
49	B_4d	利用者とレクリエーションに参加する	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
50	B_4e	利用者について看護師とコンタクトをとる	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
51	B_4f	利用者についてPT、OTとコンタクトをとる	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
52	B_4g	利用者の家族・親族とコンタクトをとる	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
53	B_4h	利用者が機能訓練や自立支援介護を受けるように促す	1日に数回=1 1日に1回=2 週に1回=3 1カ月に1回=4 ほとんどない/全くない=5	無回答=9
54	B_5	時間をもつとかけたいと思う仕事、の記入の有無	記入あり=1 記入なし=0	無回答=9

C 介護の仕事とあなたの勤務条件

55	C_1a	あなたの仕事は興味深く、意義があると感じますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
56	C_1b	あなたの仕事には新しい事を学んだり、専門性を向上させたりする可能性がありますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
57	C_1c	あなたは日々の仕事の内容に影響を与えることはできますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
58	C_1d	仕事上の困難について同僚と話し合う時間にも使えますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
59	C_1e	仕事について最も近い上司からサポートを受けていますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
60	C_1f	やるべき仕事をこなすために必要な教育を受けていますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
61	C_1g	教育で学んだスキルを仕事に生かす機会がありますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
62	C_1h	利用者が受けるべきサービスを受けていないので不十分だと思ふことはありますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
63	C_1i	職場の組織変更や、新しい仕事方法に変わる等の理由で、自分の勤務条件が変更されるのではと不安を感じていますか。	頻繁にある=1 時々ある=2 ほとんどない=3 決してない=4	無回答=9
64	C_1j	使いやすい職員スペースがある	はい=1 いいえ=2 わからない=3	無回答=9
65	C_2a	勤務時間中に、健康増進プログラムを利用できる	はい=1 いいえ=2 わからない=3	無回答=9
66	C_2b	仕事上の困難な状況について話し合うために時間が十分にもうけられている	はい=1 いいえ=2 わからない=3	無回答=9
67	C_2c	身体的にきつい作業では、適切な介護機器が使える	はい=1 いいえ=2 わからない=3	無回答=9
68	C_2d	上司とのミーティングの頻度	だいたい毎日=1 週1回程度=2 月1回程度=3 ほとんどない、または決してない=4	無回答=9
69	C_3	利用者	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
70	C_4a	利用者の家族	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
71	C_4b	あなたと同僚	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
72	C_4c	あなたの直属の上司	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
73	C_4d	あなたの直属の上司	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
74	C_4e	社会一般	非常に喜ばれている=1 とても喜ばれている=2 ほとんど喜ばれていない=3 全く喜ばれていない=4 わからない=5	無回答=9
75	C_5a	決められた時間より長く働くこと（残業手当あり）	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
76	C_5b	手当なしで働くこと（勤務時間外）	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
77	C_5c	すべきことが多くて、昼食や休憩時間をカットしたり短縮したりすること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
78	C_5d	病欠や休暇や欠員などで職員が不足していると感じること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
79	C_5e	利用者のために計画された仕事を完了する時間がないこと	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
80	C_5f	重い物や人を運んだり、持ち上げたり、ひっぱったりすること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
81	C_5g	無理な体勢やしんどい体勢で仕事をすること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
82	C_5h	2人の職員ですべきところで1人で利用者を介助すること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9

C 介護の仕事とあなたの勤務条件

83	C_6a	利用者やその家族・親族から、叱られたり、批判を受けたりすること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
84	C_6b	利用者やその家族・親族から、身体的暴力や脅しを受けること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
85	C_6c	利用者やその家族・親族から、性的な関心を持たれること	ほぼ毎日=1 週に1回程度=2 月に1回程度=3 ほとんどない=4 決してない=5	無回答=9
86	C_7a	私の同僚は仕事に必要な能力があると信頼できる	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
87	C_7b	私は対処する知識やスキルが足りない状況にしばしば直面すると感じる	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
88	C_7c	私の職場では利用者の個別の状況・希望にそった支援を提供している	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
89	C_7d	書類仕事に時間がとられすぎる	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
90	C_7e	私の職場では、上の人たちが職員の批判や考えを聞いてくれる	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
91	C_7f	利用者と会うことで得られることが多い	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
92	C_7g	上の人たちは職員を信頼しておらず、支配的で管理的すぎる	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
93	C_7h	私の職場では利用者がもつ能力を維持したり向上させたりするよう支援する機会が十分にある	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
94	C_7i	私は高齢になって介護が必要になったら自分の職場が提供するサービスを受けがたい	よくあてはまる=1 ややあてはまる=2 あまりあてはまる=3 全くあてはまらない=4	無回答=9
95	C_8	勤務条件	全般的に改善されている=1 変わりない=2 全般的に悪くなっている=3 常にある=1 しばしばある=2 ときどきある=3 ほとんどない=4 全くない=5	無回答=9
96	C_9a	勤務が終わった後、身体的に疲れを感じる	常にある=1 しばしばある=2 ときどきある=3 ほとんどない=4 全くない=5	無回答=9
97	C_9b	勤務が終わった後、背中や腰が痛む	常にある=1 しばしばある=2 ときどきある=3 ほとんどない=4 全くない=5	無回答=9
98	C_9c	勤務が終わった後、精神的な疲れを感じる	常にある=1 しばしばある=2 ときどきある=3 ほとんどない=4 全くない=5	無回答=9
99	C_9d	仕事のことを考えて、ぐっすり眠れない	常にある=1 しばしばある=2 ときどきある=3 ほとんどない=4 全くない=5	無回答=9
100	C_10	健康状態	非常によい=1 よい=2 ふつう=3 悪い=4 非常に悪い=5	無回答=9
101	C_11	過去1年に深刻に退職を考えたか	はい=1 いいえ=2	無回答=9
102	C_12	初就職の若者に介護の仕事をお勧めたいか	はい、必ず勧めます=1 はい、おそらく勧めます=2 いいえ、おそらく勧めません=3 いいえ、絶対に勧めません=4	無回答=9
103	C_12 Why	「はい」または「いいえ」の回答理由、記入の有無	記入あり=1 記入なし=0	無回答=9

D_1sex	性別	女性=2	無回答=9
104	D_1sex	女性=2	無回答=9
105	D_2age_1	25歳未満=1 25-34歳=2 35-44歳=3 45-54歳=4 55-64歳=5 65歳以上=6	無回答=9
106	D_2age_2	西暦年 下2ケタの実数 (00-99)	無回答=999
107	D_2age_3	昭和=1 平成=2	無回答=9
108	D_2age_4	実数 (01-63)	無回答=99
109	D_3	いない(未婚・離別・死別等を含む)=1 いる(事実婚も含む)=2	無回答=9
110	D_4_1	あり=1 なし=0	無回答=9
111	D_4_2	あり=1 なし=0	無回答=9
112	D_4_3	あり=1 なし=0	無回答=9
113	D_4_4	あり=1 なし=0	無回答=9
114	D_4_2_num	実数 (0-9)	無回答=99、非該当=88
115	D_4_3_num	実数 (0-9)	無回答=99、非該当=88
116	D_4_4_num	実数 (0-9)	無回答=99、非該当=88
117	D_5	大都市(東京23区・政令市等)=1 地方都市・一府都市=2 地方の過疎地域・地方の過疎地域・地方の人口減少地域=3	無回答=9
118	D_6	いいえ=1 1か月未満=2 1~5か月=3 6~11か月=4 1~2年未満=5 2年以上=6	無回答=9
119	D_7_1	あり=1 なし=0	無回答=9
120	D_7_2	あり=1 なし=0	無回答=9
121	D_7_3	あり=1 なし=0	無回答=9
122	D_7_4	あり=1 なし=0	無回答=9
123	D_7_5	あり=1 なし=0	無回答=9
124	D_7_6	あり=1 なし=0	無回答=9
125	D_7_7	あり=1 なし=0	無回答=9
126	D_7_8	あり=1 なし=0	無回答=9
127	D_7_9	あり=1 なし=0	無回答=9
128	D_8	1年未満=1 1~5年=2 6~9年=3 10~19年=4 20年以上=5	無回答=9
129	D_9	義務教育=1 高等学校(介護関係の学科)=2 高等学校(上記以外)=3 高専・短大・専門学校(介護関係の学科)=4 高専・短大・専門学校(上記以外)=5 大学(介護関係の学科)=6 大学(上記以外)=7 その他=8	無回答=9
130	D_10	自分(あなた)=1 自分(あなた)以外=2 生活費は折半している等=3	無回答=9
131	D_11	いいえ=1 1人の人に対して=2 複数の人に対して=3	無回答=9
132	D_12	小教第1位まで入力	無回答=999、非該当=888
133	E	記入あり=1 記入なし=0	無回答=999、非該当=888
			E_意見

D 属性

第2回 高齢者介護に関する国際比較調査 (NORDCARE 調査)

日本調査 結果報告書

The 2<sup>nd</sup> NORDCARE Survey in Japan:

The everyday realities of care for older people

— Similarities and differences mirrored by care workers —

編集・発行 石黒 暢・斉藤 弥生

(石黒 暢研究室)

562-8678 大阪府箕面市船場東 3-5-10

大阪大学大学院人文学研究科

(斉藤 弥生研究室)

565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-2

大阪大学大学院人間科学研究科

印刷 阪東印刷紙器工業所

553-0004 大阪市福島区玉川 3-6-4

2023年11月30日発行